施:	策体	茶	進む健康長寿			所	管 課 班	疾病対策課	がん・難病	有対策班
事	業	名	がん患者アピアランス ⁻	サポート事業(令和	3年度~)	連	絡先	078-362-32	02	
			区 分	30年度決算額	元年度決算	額	2年度	当初予算額	3年度当	当初予算額
	事業	美費 (D	_	_			_	1	5,000 千円
		経	報酬・賃金	_	_			_		0 千円
		費	委託料	<u> </u>	_			_		0 千円
			補助金・交付金	_	_			_		15,000 千円
		内	貸付金	<u> </u>	_			_		0 千円
#		訳	その他需用費等		_			_		0 千円
事業に		<u> </u>	(国庫支出金)	_	_			_		(0千円)
に要		財源	(県債)	_	_			_		(0千円)
要する		内訳	(その他[])	_	_			_		(0千円)
⊐		á)	(一般財源)	_	_			_	((15,000千円)
スト	1.11-	+ 弗(•	2) (a+b+c)	従事人員 一	従事人員 -	_	従事人員	_	従事人員	0.1人
	人 i-	丁貝 (<u>2</u>) (a+b+6)	_	_			_		874 千円
		職員	自給与費 a	_	_			_		761 千円
		賞与	引当金繰入額 b	<u> </u>	_			_		58 千円
		退崩	践手当引当金繰入額 c	<u> </u>	_			_		55 千円
		松	コスト (①+②)	従事人員 一	従事人員 -	_	従事人員	_	従事人員	0.1人
		ilAC.		_	_			_	1	5,874 千円
			[うち事業拡大分]	_	_			_		[0千円]
			指標名	区分	30年度 実績	元年度		生年度 見込	3年度 目標	最終目標 【年度】
			補助利用人数	目 標	_	_		_	250	_
				実 績(見 込)	_			_	(250)	
				(単位当たりコスト)	_			_	(63 千円)	
	美目 色			[うち事業拡大分]	_	_		_	_	
连 /	成 度 す 指	⇒ 抽	自分らしい日常生活を送	達成率(見込)	_			_	(100. 0%)	
			れていると感じる割合	目 標	70/				70.0%	_
				実績(見込)	62. 7%			_	(70. 0%)	
				「うち事業拡大分」						
				達成率(見込)	_			_	(100. 0%)	
	いる るケ ・カ	おまったが開え	がん医療の進歩により 者が増加している。一方 スも多い。 台療に伴い経済的負担だ 入費用の一部を助成する	ī、がん治療には多額 iけでなく、心理的負	領の費用負担か 負担も大きくな	が生じる よってし	るととも いること	に、がん罹 から、外見	患後に収え変貌を補気	人が減少す 記する補正
3年目の見直-					_					

施	策体	系	進む健康長寿					所	管課班	班	医務課	医療ノ	人材確係	·····································
事	業	名	病院内保育所運営費補	助(昭和	49年度~)			連	絡	先(78-362	2-325	51	
			区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	— <u>—</u> 額	2年	度当	——— á初予算	額	3 年度:	当初予算額
	事第	業費($\widehat{\mathbb{D}}$	29	7,933 千円	27	6, 196	千円		353	s, 667 =	千円	33	2,132 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円			0 -	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		0	千円			0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金	2	97,933 千円	2	76, 196	千円		35	3, 667 -	千円	3	32, 132 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円			0 -	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円			0 -	千円		0 千円
事業に要す		<u> </u>	(国庫支出金)		(0千円)		(0	千円)			(0 T	円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0	千円)			(0∓	円)		(0千円)
する		内訳	(その他[医療介護推進基金])	(2	97, 933千円)	(2	76, 196	千円)		(35	3, 667 1	円)	(3	32, 132千円)
\Box			(一般財源)		(0千円)		(0	千円)		•	(0∓	円)		(0千円)
スト	人化	牛 費(2) (a+b+c)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事丿	人員	0	. 1人	従事人員	0.1人
					868 千円		840	千円			899 =	千円		874 千円
		職員	員給与費 a		782 千円		727	千円			770 -	千円		761 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		55 千円		58	千円			55 -	千円		58 千円
		退聯	戦手当引当金繰入額 c		31 千円		55	千円			74 -	千円		55 千円
		松	:コスト (①+②)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事丿	人員	0	. 1人	従事人員	0.1ノ
		中心		298	8,801 千円	27	7, 036	千円		354	, 566 =	千円	33	3,006 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]			[0千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績			年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
			看護職員数 (兵庫県看護職員需給推	目	標	71,	582	72	084		72, 706		73, 376	
			計)	実 績	(見 込)	68,	521	*			*		*	【令和7年度】
			(※)看護職員業務従事者 届による隔年調査(実績把	(単位当:	たりコスト)	(0 ∓	円)	-			-		-	
	業目.		握は翌年度6月頃)	[うち	事業拡大分]	-		-			-		-	
達示	成り指	を旨標	**** == ***** == ***** ==		区(見込)		5. 7%	-			-		-	
			常勤看護職員離職率 (活力あるふるさと兵庫実	目	····標		1. 7		11.4		11. 1		10. 9	10. 9
			現プログラム) (※)日本看護協会「病院		(見込)		2. 6	*			*		*	【令和3年度】
			看護実態調査」による(実 績把握は例年翌々年度の		たりコスト) 事業拡大分]	(23, 714 =	-H) 	 -			_		_	
			5月頃)		事業拡入方 <u>」</u> 座(見込)	92	2. 9%				_		_	
_	- 12	۲ بار ۲	<u>│</u> の目標指数は「活力ある					せべ	ヽァヺ	л ф 1	してい	t_ 1 8	△和二	左由に手

護職員需給推計を策定したため、目標数値の見直しを行い、より目標値の高い数値で設定した。保健医療計画においても、需給推計の策定に踏まえ、令和2年度に中間見直しを行なった。 出産に伴う看護職員の離職防止及び潜在看護職員の再就業を図るため、就業環境の改善を進めることが必

要であり、当事業は、子どもを持つ医療従事者の就業環境整備・離職防止につながっている。

価・県:事業者=2:1の負担割合であり、事業者にも負担が発生している。また、保育児童1人あたり1万円以上の保育料を徴収している施設を補助対象としており、事業者や保育施設利用者にも応分の負担が発生し ていることから、事業コストとしては適正である。

旃	笛 亿		禁評価調書 進む健康長寿				Ē	F 管 部	果 班 認知症	対第3		
			認知症予防の推進(平	 成24年度 <i>*</i>	~)				先 078-36			
			区分			元年度法	L		年度当初予			当初予算額
	事美	業費(1	7	,048 千円	3,	150 千	円	26, 426	千円	2	6,375 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0 T	円	0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		0 T	円	0	千円		0 千円
			補助金・交付金		379 千円		440 T	円	23, 250	千円		23, 250 千円
		内	貸付金		0 千円		0 T	円	0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		6,669 千円	2,	710 T	円	3, 176	千円		3,125 千円
事業			(国庫支出金)	(2, 334千円)	(1,	916千F	円)	(13, 213	千円)	(13, 186千円)
に要		////	(県債)		(0千円)		(0千F	円)	(0-	千円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金、医療介護基金])	(4, 714千円)	(1,	234千F	円)	(13, 213	千円)	(13, 189千円)
るコス			(一般財源)		(0千円)		(0千F	円)	(0-	千円)		(0千円)
スト	人化	生費(2) (a+b+c)	従事人員	0.5人	従事人員	0. 5	人 従事	人員	0.5人	従事人員	0.5人
•			g/ (u 1 5 1 0)	4	,339 千円	4, 2	200 千	円	4, 492	千円		4,368 千円
		職員	自給与費 a		3,908 千円	3,	636 T	円	3, 848	千円		3,804 千円
		賞与	引当金繰入額 b		274 千円		291 千	円	274	千円		291 千円
		退職	鐵手当引当金繰入額 c		157 千円		273 千	円	370	千円		273 千円
		4//	コスト (①+②)	従事人員	0.5人	従事人員	0. 5	(人) 従事	人員	0.5人	従事人員	0.5人
		祁心		11	,387 千円	7, 3	350 千	円	30, 918	千円	3	0,743 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0千円	9]	[0=	f円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		 年度 ≷績	2 年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標				12, 40			
			市町認知症相談窓口	実績(〔見込〕	12, 21	9	12, 205	(12, 400)) (12, 600)	
			相談件数 (地域創成戦略事業進捗	(単位当た	-りコスト)	(1 千円)	(1	千円)	(2 千円)) (2	2 千円)	
	業目」	ロソレノ	指標)	[うち事	[業拡大分]	-		_	-		_	
達示	成 はす 指	まを 旨標			(見込)	105. 3		101. 7%		-	100.0%)	
			 認知症健診等の早期発	目 実績(標 〔見 込 〕	3		41 39	(41)		(41)	_
			見・早期対応の取組みを		-りコスト)	(300 千円)	(188	千円)	(754 千円)		0 千円)	
		度を 指標 認知症健診等の早期 見・早期対応の取組 実施する市町	(兵庫県老人福祉計画)	[うち事	事業拡大分]	-	-	_	-		-	
				達成率	(見込)	92. 7	%	95. 1%	(100.0%)) (100.0%)	\

[・]認知症健診等の早期発見・早期対応の取組みを実施する市町が増加しにくい。この原因として健診を所管している健康部門と、認知症対策を所管している高齢部門との連携が課題であることから、引き続き連携強化研修を実施する。

_			: 計価 調 音 進む健康長寿						FIC 4	* ===	IdT =	忍知症	} ^		
事				· -	(क्र टो 17:	左 庄 。.)						ぶなりませた。)78−362			
尹	未	石	認知症医療対策の充	(夫)	千八八	平及 ~) ————			建	柗	九し	778-302	2-31	00	
			区 分		30年月	度決算額	元年		算額	2 年	F度当	á初予算	算額	3年度:	当初予算額
	事美	業費 (D .		70), 351 千円	8	2, 298	8 千円		102	, 743 -	千円	10	9,162 千円
		経	報酬・賃金			0 千円			0 千円			0	千円		0 千円
		費	委託料			84,966 千円		41, 37	75 千円		5	2, 033	千円		54,435 千円
			補助金・交付金		(31,176 千円		33, 68	34 千円		4	7, 719	千円		50,238 千円
		内	貸付金			0 千円			0 千円			0	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等			4, 209 千円		7, 23	39 千円			2, 991	千円		4,489 千円
事業.		(;	(国庫支出金)		(14,672千円)	(23, 83	35千円)		(2	2, 674 1	-円)	(23, 939千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		((0千円)			(0 1	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金、医療介護基	基金])	(!	55, 679千円)	(58, 46	63千円)		(8	0, 069 🕇	一円)	(85, 223千円)
□		$\overline{}$	(一般財源)			(0千円)			(0千円)	-		F0)			(0千円)
スト	人化	牛費(② (a+b+c)	í	従事人員	0.5人	従事人員		0.5人	従事.	人員	0	. 5人	従事人員	0.5人
					4	1,339 千円		4, 200	0 千円		4	, 492 -	千円		4,368 千円
		職員	員給与費	а		3,908 千円		3, 63	36 千円			3, 848	千円		3,804 千円
		賞与	5引当金繰入額 b	b		274 千円		29	91 千円			274	千円		291 千円
		退聯	戦手当引当金繰入額 (С		157 千円		27	73 千円			370	千円		273 千円
		緃	コスト (1)+(2)	í	従事人員	0.5人	従事人員		0.5人	従事.	人員	0	. 5人	従事人員	0.5人
		小心			74	4,690 千円	8	6, 498	8 千円		107	, 235 -	千円	11	3,530 千円
			[うち事業拡大	:分]		[0千円]	[4, 314	4千円]		[8	, 784千	円]]	4,000千円]
	ı		指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 月	年度 見込	;	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			認知症サポート医養成物	数	目	標		229		287		330		343	
			(累計) (兵庫県老人福祉計画))	実 績	(見 込)		230		273		(277)		(343)	【令和7年度】
					(単位当7	たりコスト)	(325 ∓	円)	(317 ∓	円)	(387	/ 千円)	(33	31 千円)	
事美	業 目 !	的の			[うち	事業拡大分]	-		(16 T	円)	(32	2 千円)	(1	12 千円)	
達示	成 度 す 指	をを		_		巫(見込)	100	. 4%	95	5. 1%	((83. 9%)		(100.0%)	
			かかりつけ医認知症対り カ向上研修(累計)	心 	目	標 ·		739		039		2, 339		1, 908	2, 339
			(兵庫県老人福祉計画))		(見込)		724		755		(1, 800)		(1, 908)	【令和7年度】
						たりコスト)	(43 ∓	円) 	(49 ∓) 千円)		30 千円)	
				-		事業拡大分]	-	10/	(2 T			(77,0%)		(2 千円)	
	1				连队节	巫(見込)	98	. 1%	δt	6. 1%	((77. 0%)		(100.0%)	

[・]高齢化の進展に伴い、県下の認知症高齢者は急増することが見込まれていることから、認知症の早期発

見・早期診断による適切な医療を提供するために、地域の認知症医療体制を整備する必要がある。 ・各種研修の受講者を増加させることにより、一人あたりの養成単価を抑制している。また研修や会議等は 可能な限り国庫補助単価を活用し、適正なコストにより実施している。

[・]地域における認知症の医療保健水準の向上を図ることで、要介護度の維持・改善に繋がっていくため、医 価 療費や介護保険給付費の削減が期待される。

[・]令和2年度は、コロナの影響で予定通り受講者を養成できていないことから令和3年度以降の目標値を再設定し、オンライン導入等の工夫も更に進めながら取り組む。

_			:計1回 詞 吉 進む健康長寿						FC 4	≤ === ™	認知症	5+ <i>5</i> 45 5		
事			選い健康長寿 認知症ケア人材の	美式	/ BZI ₹□ E O	左 庄 。			連		: 1878-362			
尹	未	石	認知症グア人材の	食风	(昭和39	午及 ~)			理	か ス	10/8-30	Z-310	00	
			区 分		30年月	度決算額	元年		額	2 年度	当初予算	草額	3年度:	当初予算額
	事美	業費 (18	3,974 千円	2	0, 582	千円		20, 891 -	千円	2	1,912 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		C	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料			15,423 千円		17, 191	千円		18, 074	千円		20,115 千円
			補助金・交付金			0 千円		C) 千円		0	千円		0 千円
		内	貸付金			0 千円		C) 千円		0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等			3,551 千円		3, 391	十円		2, 817	千円		1,797 千円
事業		(]	(国庫支出金)			(1,777千円)		(1, 810)千円)		(1, 810 T	f円)		(0千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		(0)千円)		F0)	f円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金、医療介]	護基金])	(17, 197千円)	(18, 772	2千円)		(19, 0817	F円)	(21, 912千円)
⊐			(一般財源)			(0千円)	,	(0)千円)		F0)	f円)		(0千円)
スト	人化	牛 費(② (a+b+c)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	0). 2人	従事人員	0.2人
						1,736 千円		1, 679	千円		1, 797	千円		1,692 千円
		職員	自給与費 	а		1,563 千円		1, 454	4 千円		1, 539	千円		1,521 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		110 千円		116	6 千円		110	千円		116 千円
		退職	战手当引当金繰入額	С		63 千円		109	千円		148	千円		55 千円
		松	コスト (①+②)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	0). 2人	従事人員	0.2人
		化			20	0,710 千円	2	2, 261	千円		22, 688	千円	2	3,604 千円
			[うち事業拡	大分]		[0千円]		[0	千円]		[0 T	円]	[4, 795千円]
	ı		指標名		区	分	30年度 実績		元年度実績		2 年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
			認知症介護実践者研		目	標	5,	996	6,	415	6, 834		7, 307	
			了者数(兵庫県老人社 計画)	亩怔	実 績	(見 込)	6,	050	6,	505	(6, 807)		(7, 307)	【令和7年度】
					(単位当	たりコスト)	(3 T	円)	(3 ∓	円)	(3 千円)	(3 千円)	
事第	業目 第	的の			[うち	事業拡大分]	-		-		-	(1 千円)	
達	成 月す 指	をを			達成率	巫(見込)	100	. 9%	101	1.4%	(99.6%)	(100.0%)	
	, ,,				目	標	-		-		-		_	
					実 績	(見込)	-		-		-		-	
						たりコスト)	-		-		-	ļ	_	
						事業拡大分]	-		-		-		-	
	1				達成習	☑(見込)	-		_		-		-	

[・]高齢化の進展に伴い、県下の認知症高齢者は急増することが見込まれていることから、地域や施設等における認知症ケアに係る

供できる体制を強化刷る必要がある。

3 年 目 の 見 直

[・] 局齢化の進展に伴い、県下の認知症局齢者は急増することか見込まれていることから、地域や施設等における認知症ケアに係る人材育成と資質向上による適切なケア体制の構築が必要。
・ 認知症介護職員のリーが - や指導的立場の人材は毎年着実に増員できており、認知症介護研修や地域における認知症の普及啓発活動の講師を担う等、積極的に活動を行っている。
・ 認知症介護専門職などの質質向上を目的とした研修は、受講者に一定の負担を求め、受益と負担の適正化を図っている。
・ 認知症介護実践者研修については、指定機関による研修実施により、養成数の拡大を図っている。
・ コロナ禍において認知機能への影響が危惧されていることから、施設の介護職員が、認知症の人の状態に応じた適切なケアを提供できる体制を強化刷る必要がある。

価

尹	小力 =	护木	: 計価調音										
施:	策体	本系	進む健康長寿					所有	管課	班 認知症	対策	室	
事	業	名	認知症地域連携体制の	強化 (平	成21年度~)		連	絡	先 078-36	2-31	88	
			区 分	30年月	度決算額	元年原	₹決.	算額	2 年	E度当初予	算額	3年度≌	当初予算額
	事業	業費($\widehat{\mathbb{D}}$		6,584 千円	5	, 52	8 千円		6, 780	千円		8,477 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		400 千円
		費	委託料		1,480 千円		1, 5	16 千円		1, 516	千円		1,617 千円
			· ・ 交付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等		5, 104 千円		4, 0	12 千円		5, 264	千円		6,460 千円
事業			(国庫支出金)		(2,361千円)	((1, 99	99千円)		(2, 192	千円)		(2,891千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)			(0千円)		(0-	千円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金、医療介護基金])		(4, 223千円)	(3, 52	29千円)		(4, 588 -	千円)		(5,586千円)
□			(一般財源)	1	(0千円)			(0千円)		(0=	千円)		(0千円)
スト	人化	牛費(② (a+b+c)	l l	0.4人3,470 千円								0.4人3,494 千円
		贈旨	具給与費 a		3,126 千円			08 千円		3, 078			3,043 千円
					219 千円			33 千円		219		 	233 千円
			3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.		125 千円			18 千円			<u></u> 千円		218 千円
				従事人員	0. 4人								
		総	コスト (①+②)	1	0,054 千円	8	, 88	7 千円		10, 373	千円	1	1,971 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]]	0千円]		 F0]	 -円]	[1, 355千円]
	<u> </u>		指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標	400, 0	000	450,	000	514, 400)		
				実 績	(見 込)	411,	86	493,	448	(500, 000)		(520, 000)	【令和7年度】
			認知症サポーター養成数 (兵庫県老人福祉計画)	(単位当	たりコスト)	(0 千)	円)	(0 ∓	円)	(0 千円)	ļ	(0 千円)	
事第	美国自	的の			事業拡大分]	-		_		_		(0 千円)	
示	成り指	きを 標			[] [] [] []	102.	8%	109	9. 7%	(97. 2%)	+	(100.0%)	
			チールオンジケの数供	目 	標 (見 込)	_ 			· · · · ·	(2)	-	15 (15)	41 【令和7年度】
			チームオレンジ等の整備 市町		<u>(兄 込)</u> たりコスト)	_		(0 ∓	円)	(0 千円)		(0 千円)	LUTUTE!
			(兵庫県老人福祉計画)		事業拡大分]	-		-	-: -: -: -	-		798 千円)	
					率(見込)	_		(28.	6%)	(20. 0%)		(100.0%)	
		- IFA 71 .	<u> </u> の進展に伴い 関下の認知値		タルナフ ー 1			7 = 7 -			t + 74	// 	生 1- 地位1-

[・]高齢化の進展に伴い、県下の認知症高齢者は急増することが見込まれている。認知症の医療介護連携を強化するとともに、地域に おける支援体制の強化を図るための取組みが必要。

- ・認知症地域連携体制構築に係る会議や研修会については国庫補助単価を適用している。

- ・認知症地域建携体前構業に係る会議で前層会にプレーには固定性の主題力している。 ・認知症サポーターは毎年着実に養成できており、地域における認知症の普及啓発が進んできている。 ・今後はさらに、各市町において認知症サポーターが地域で活躍できるしくみ(チームオレンジ)の整備を進める必要がある。 ・認知症高齢者等の見守り・SOSネットワーク事業はH30年度中に全市町で構築済みであり、県下全域で地域の支援体制が構築できて

・地域住民が認知症についての理解を深めるとともに、認知症の容態に応じた地域での適切な支援を行うことは、認知症の人やその 家族の住み慣れた地域での安心した生活に結びつく。また、これらの取組が医療費や介護保険給付費等の削減につながることが期待 される。

3 年 目 の 見 直

価

尹	7分=	事身	禁評価調書										
施	策体	茶	進む健康長寿					所'	管 課 班	認知症対策	室		
事	業	名	若年性認知症施策の推	進(平原	t21年度~)			連	絡先	078-362-31	88		
			区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	額	2年	度当初予算	額	3年度	当初予算額
	事美	業費($\widehat{\mathbb{J}}$	14	4,988 千円	1	5, 481	千円		15, 687	千円	1	5,569 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		13,062 千円		14, 327	千円		15, 005	千円		15,293 千円
			補助金・交付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
毒		訳	その他需用費等		1,926 千円		1, 154	千円		682	千円		276 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)		(4,444千円)		(4, 476	千円)		(4, 591	千円)		(4,536千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		(0	千円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金、医療介護基金])	(10, 544千円)	(11, 005 -	千円)		(11, 096	千円)	((11,033千円)
П		<i>.</i>	(一般財源)		(0千円)		(0-	千円)		(0	千円)		(0千円)
スト	人化	生書 (② (a+b+c)	従事人員	0. 2人	従事人員	(0.2人	従事人員		0.2人	従事人員	0. 2人
			<u>e</u> (u 1 5 1 0)		1,736 千円		1, 679	千円		1, 797	千円		1,746 千円
		職員	員給与費 a		1,563 千円		1, 454	千円		1, 539	千円		1,521 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		110 千円		116	千円		110	千円		116 千円
		退職	敞手当引当金繰入額 c		63 千円		109	千円		148	千円		109 千円
		<i>41</i> .\	(A.)	従事人員	0. 2人	従事人員	(0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	0.2人
		秘	コスト (①+②)	10	6,724 千円	1	7, 160	千円		17, 484	千円	1	7,315 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		F0]	-円]		[0-	千円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年月 実績		元年原		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			圏域ごとに若年性認知症 支援ネットワーク構築状	目	標	-		_		2		3	8箇所
			況(圏域会議開催箇所	実 績	(見込)	-		-		(2)		(3)	【令和7年度】
			数) 	(単位当	たりコスト)	_		_ 	()	8,742 千円)	(5,	772 千円)	
	美目 6 成 度				事業拡大分] 	_		_		- (100.0%)		- (4.00, 00%)	
示	が指	をは標		■ 選 戍 ² ■ 目	^{率(見込)} 標	_				(100. 0%)		(100.0%)	
								 -		_ 			
					<u>、ル た</u> / たりコスト)	_		_		_		_	
				[うち	事業拡大分]	-				-		_	
				達成基	率(見込)	-		_		_		_	
	有性・認で・	疾知年症る市	認知症支援センターについであるという誤解から、市支援センターの設置により、市認知症自立支援ネットワー早期発見・早期対応等、当で若年性認知症相談窓口がよける相談体制を強化し、各	人や周囲の 町の相談の ク会議や 事者が地域 設置される	の気づきの遅れ 本制の整備や! 時年性認知症: 或で安心して! ている。若年!	れなどに。 早期セン 支援せる	を を 促 す で が で が で が で を で の は で の は り で の は り で し で し で し で し で し で し で し で し で し で	が遅れ め営に 関整 の ターに	いがちです。 終発して進し、 けを はなる こよる こよる	ある。ついては ピア・サポー 可能な限り国 ることで、医療	t、これ - ト体制 国庫補助 聚費等 <i>0</i>	1らの課題に 別の充実が期 かを活用する)削減を図る	に対し、若年 明待できる。 るとともに、 ることが期待

拖	策相	本系	進む健康長寿					所	管課	班	医務課:	企画	調整班	
事	業	名	団体との連携による医	療介護連	携事業(平	成26年度	~)	連	絡	先	078–62-	-313	5	
			区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	額	2年	F度	当初予算	算額	3 年度:	当初予算額
	事第	業費($\widehat{\mathbb{D}}$	6	1,432 千円	6	3, 531	千円		11	1, 179 <i>-</i>	千円	11	2,527 千F
		経	報酬・賃金		0 千円		(千円			0 -	十円		0 千F
		費	委託料		0 千円		(千円			0	千円		0 千F
			補助金・交付金	(61,432 千円		63, 531	千円	[1	11, 179	千円	1	12,527 千F
		内	貸付金		0 千円		(千円	[0	千円		0 千F
車		訳	その他需用費等		0 千円		() 千円			0 -	千円		0 f F
事業に要す		(]	(国庫支出金)		(0千円)		(()千円)			(0 1	-円)		(0千円
に 要		財源	(県債)		(0千円)		((千円)			(0∓	円)		(0千円
する		内訳	(その他[医療介護推進基金])	((61, 432千円)	(63, 531	1千円)		(11, 179 1	円)	(1	12, 527千円
\neg			(一般財源)		(0千円)		(0	千円)		(1	00, 000 T	-円)	-	(0千円
スト	人化	生費 ()	2) (a+b+c)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事.	人員	0	. 1人	従事人員	0.1.
•			g/ (u 1 5 1 0)		868 千円		840	千円			899 -	千円		874 千F
		職員	自給与費 a		782 千円		727	7 千円			770	千円		761 千F
		賞与	5引当金繰入額 b		55 千円		58	3 千円			55	千円		58 千F
		退職	戦手当引当金繰入額 c		31 千円		55	千円			74	千円		55 千F
		4//		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事.	人員	0	.1人	従事人員	0.1.
		祁心	コスト (①+②)	62	2,300 千円	6	4, 371	千円		11	2, 078 =	千円	11	3,401 千日
			[うち事業拡大分]	[0千円]		[0	千円]			 [0千	円]		[0千円
			指標名	区	分	30年度		元年原 実績			2 年度 見込		3年度 目標	最終目標 【年度】
			在宅療養支援病院・診療	目	標		-				1, 049			1, 277
			所数 ※実績把握は、例年次年	実 績	(見込)		954		986		*		*	【令和7年度
			度7月頃	(単位当	たりコスト)	(65 ∓	円)	(65 T	-円)		-		-	
事業	業 目 第	的の		[うち	事業拡大分]	-		_			-		-	
主元	成 度す 指	医を 標		達成平	巫(見込)	99	. 6%	98	8. 2%		-		-	
		- 12.	在宅療養支援歯科診療所 数	目	標		602		631		446		466	543
			※実績把握は、例年次年	実 績	(見込)		673		446		*		*	【令和7年度
			度7月頃 ※令和3年度より目標数	(単位当	たりコスト)	(93 ∓	円) ((144 +	一円)		_		_	
			値を見直し		事業拡大分]	-		_			_		-	
				達成率	巫(見込)	111	. 8%	70	0. 7%		-		-	

- ・地域医療構想の実現に向け、その受け皿となる在宅医療のニーズが増大することに対応し、充実を図るこ

 - ・県医師会及び県歯科医師会の専門知識を活用し、効率的な事業執行を行っている。 ・「在宅療養支援歯科診療所数」について、平成30年度時点では目標値を達成していたが、施設基準の見直 しにより、算定される施設数が減少したことから、目標値の見直しを行った。

	1刀 =	ナホ	評価調書							1			
施:	策体	系	進む健康長寿					所有	管課:	班 健康増	進課歯	科口腔	2保健班
事	業	名	歯及び口腔の健康づく	り推進事	業(平成17	年度~)		連	絡:	先 078-362	2-9109		
			区 分	30年)	度決算額	元年		算額	2年	度当初予算	算額 3	年度	当初予算額
	事第	美費 (D .	1-	4,505 千円	1	0, 835	5 千円		15, 119 -	千円	1	1,998 千円
		経	報酬・賃金		2,109 千円		2, 17	9 千円		2, 199	千円		2,199 千円
		費	委託料		7,253 千円		2, 48	4 千円		6, 736	千円		4,364 千円
			補助金・交付金		1,363 千円		1, 59	3 千円		2, 730	千円		2,475 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		3,780 千円		4, 57	9 千円		3, 454	千円		2,960 千円
事業に		(財	(国庫支出金) (県債)		(7,638千円)			5千円) 0千円)		F149 ,4) F0)			(4,413千円) (0千円)
要する		源内訳	(その他[医療介護推進基金]		(2, 297千円)			2千円)		(7, 371∃			(5, 289千円)
			(一般財源)	1	(4,570千円)	1		8千円)		(2, 8077			(2,296千円)
スト	人作	‡費(② (a+b+c)	従事人員	1.0人 8,677 千円			1.0人		<u></u> 8, 983 -	. 0人 従 千円		1.0人 8,735 千円
		職員			7,816 千円		7, 27	1 千円		7, 695	千円		7,607 千円
		賞与	 -引当金繰入額 b		548 千円		58	2 千円		548	 千円		582 千円
		退職	 践手当引当金繰入額 c	-	313 千円		54	6 千円		740	千円		546 千円
		4//>	77 L (1) L(2)	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人	員 1	. 0人 従	事人員	1.0人
		祁心	コスト (①+②)	2	3, 182 千円	1	9, 234	4 千円		24, 102	千円	2	0,733 千円
			[うち事業拡大分]	[0千円]		[0)千円]		[0∓	円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		E 度 標	最終目標 【年度】
			3歳児のむし歯のない人 の割合の増加(健康づくり	目	標		90%		90%	90%		90%	-
			推進実施計画)	実 績	(見込)		8. 3		90. 0	(90)		(90)	
					たりコスト)	(263 千	円)	(214 ∓	円)	(268 千円)	(230	千円)	
事簿	業目的 成 度	的の			事業拡大分] 	-	10/	100	2 00/	(100,0%)	/10	0 00/)	
示:	ず指	き標	 12歳児での1人平均むし歯		^{軽(見込)} 標	98	34	100	0. 0% 34	(100. 0%)	(10	0. 0%)	
			数1歯未満である市町数 の増加(健康づくり推進実	Н	 (見 込)		32		29	(34)		(34)	
			施計画)	-	たりコスト)	(724 千		(0 T		(0 千円)	(0	千円)	
				[うち	事業拡大分]	_							
				達成四	率(見込)	94	. 1%	88	5. 3%	(100.0%)	(10	0.0%)	

[・]事業実施にあたっては、実績と専門的かつ技術的なノウハウを持った県歯科医師会等に業務を委託し、事業を効率的に実施している。

年目の見直

3

^{・3}歳児の指標は令和元年度に目標値を達成し、12歳児の指標についても徐々に目標値に近づいている。 今後は、口腔保健支援センターを中心に総合的な歯科保健対策を推進しながら、兵庫県歯科衛生士センター 個を活用して歯科衛生士を適正に配置するなど、市町の歯科保健体制の整備や大学での歯科健診、オーラルフレイル対策等にも取り組み、目標達成を目指す。

			き 計価 調音 進む健康長寿					所	管課班	健康増設	進課係	保健・栄	養指導	•班
事	業	名	まちの保健室推進事業	(平成16	年度~)			連	絡先	078-362	2-325	0		
			区分	30年月	度決算額	元年	度決算	額	2 年度	当初予算	算額	3年度	当初予	算額
	事第	業費 (1)	1	7,847 千円	1	7, 847	千円		17, 847 =	千円	1	7, 163	千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
			補助金・交付金		17,847 千円		17, 847	千円		17, 847	千円		17, 163	千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
車		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
事業		(;	(国庫支出金)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	一円)		(0-	千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0-	千円)
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])	(17,847千円)	(17, 847	千円)		(17, 847 ⊺	円)	(17, 163	千円)
\Box			(一般財源)		(0千円)		(0	千円)		(0 1	-円)		(0-	千円)
スト	人化	牛費(② (a+b+c)	従事人員		従事人員			従事人員		-	従事人員		0.5人
				4	4,339 千円		4, 198			4, 492 =		•	4, 368	
			員給与費 a a		3,908 千円		3, 634			3, 848	· 		3, 804	
			子引当金繰入額 b		274 千円			千円		274	· 		291	
		退聯	戦手当引当金繰入額 c		157 千円		273	千円		370	千円		273	千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	0.5人	従事人員		0.5人	従事人員	. 0	. 5人	従事人員	-	0.5人
		1170		22	2,186 千円	2	2, 045	千円	2	22, 339 -	千円	2	1, 531	千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0 千	円]		F0]	千円]
			指標名	区	分	30年度 実績	E	元年原 実績		2 年度 見込		年度 ∃標	最終目 【年月	
			「まちの保健室」開設数 (21世紀兵庫長期ビジョン	目	標		657		657	657		657	-	
			フォローアップ指標)	実 績	(見 込)		626		620	(602)		(657)		
				(単位当	たりコスト)	(35 ∓	円)	(36 🕂	円) (37 千円)	(3	3 千円)		
事訓	業目的	的の		[うち	事業拡大分]	_		-		_		-		
達示	成 度す 指	をを		達成率	区(見込)	95	5. 3%	94	4. 4%	(91.6%)	(100.0%)		<u> </u>
,,,	, 11	- 12K		目	標	_		_		_		-	-	
				実 績	(見込)	-		-		-		-		
				(単位当	たりコスト)	_		_		_				
				[うち	事業拡大分]	-				_		-		
				達成率	区(見込)	_		-		_		-		

[・]拠点箇所数については、H28年度までは増加傾向であったが現在、他職種による受け皿の増加により、現状評解持の状況である。そのため地域特性に応じた内容の充実を図る方向で事業を見直し、展開している。 ・継続実施となっている開設場所については、参加者等の状況を検証・評価し、効果の見える化を図り、活

動している。

^{|・}活動の継続を図りながら、住民自身でセルフケアできるようなかかわりも念頭に活動を継続していく必要 がある。

車 数 車 类 訶 / 画 卸 聿

施	策体	泽	進む健康長寿					所	管課:	班	健康増	進課	健康政策	班
事	業	名	企業のメンタルヘルス	等推進事	業(平成2	6年度~)		連	絡	先	078–36	2-91	27	
			区 分	30年月	度決算額	元年月	度決算	額	2年	度	当初予算	算額	3年度	当初予算額
	事第	業費 (D	2	6, 418 千円	3	0, 500	千円		5	1, 600	千円	3	0,920 千月
		経	報酬・賃金		0 千円	3	0	千円			0	千円		0 千日
		費	委託料		0 千円	3	0	千円			0	千円		0 千日
			補助金・交付金		26, 418 千円	3	30, 500	千円			51, 600	千円		30, 920 千日
		内	貸付金		0 千円	3	0	千円			0	千円		0 千日
+		訳	その他需用費等	1	0 千円	3	0	千円			0	千円		0 千日
事業		<u></u>	(国庫支出金)		(0千円)	(0	千円)			(0=	千円)		(0千円
こ更		財源	(県債)		(0千円)	(0	千円)			(0=	f円)		(0千円
要する		内訳	(その他[勤労者総合福祉基金])	(26, 418千円) (30, 500	千円)		(51, 600=	f円)	(30, 920千円
\Box		1)	(一般財源)		(0千円)	(0	千円)			(0=	f円)		(0千円
スト	1.4	+ 弗	2) (a+b+c)	従事人員	0.2)	(従事人員		0.2人	従事。	人員	(). 2人	従事人員	0. 2.
•		一貝(2) (a+b+c)		1,736 千円	3	1, 679	千円			1, 797	千円		1,746 千月
		職員	自給与費 a		1,563 千円	3	1, 454	千円			1, 539	千円		1,521 千日
		賞与	5引当金繰入額 b		110 千円	3	116	千円			110	千円		116 千日
		退聙	战手当引当金繰入額 c		63 千円	3	109	千円			148	千円		109 千日
			10 . 0	従事人員	0. 2)	、従事人員		0.2人	従事。	人員	(). 2人	従事人員	0. 2.
		総	コスト (①+②)	2	8, 154 千円	3 3	2, 179	千円		5:	3, 397	千円	3.	 2,666 千F
			[うち事業拡大分	 	[0千円]		 -01	 千円]			 ∓0⊺	 -円]		[0千円
			指標名	区	分	30年度		元年度	隻		:年度		3 年度	最終目標
			健康づくりチャレンジ企業		 標	実績 1,10	0 ∤ †	<u>実績</u> 1, 20			見込 1, 300社		目標 1,400社	【年度】 1,900社
			登録数 (地域創生戦略事業進捗		·····································	1, 39			81社		, 850社)		1, 875社)	【令和6年度
			指標(事業KPI))		たりコスト)	(20 ∓		(19 T			9 千円)	-	17 千円)	
1 1	業目的	約の		[うち	事業拡大分]	-					_		-	
Ē	成 度す 指	₹ を		達成區	率(見込)	126	. 5%	140	0. 1%	(142. 3%)		(133. 9%)	
`	9 11	-	産業カウンセラー等の派 遣事業所数	目	標	14	0社	14	40社		140社		140社	
			(地域創生戦略事業進捗	実 績	(見込)	17	3社	20	06社		(140社)		(140社)	
			指標(事業KPI))	(単位当	たりコスト)	(163 千	円) (156 T	一円)	(38	1 千円)	(23	33 千円)	
					事業拡大分]			-			-		-	
				達成區	率(見込)	123	. 6%	147	7. 1%	(100.0%)		(100.0%)	

を図ることは重要な課題であり、積極的に取り組む必要がある。事業実施にあたっては、実績とノウハウをもった専門職を有する団体との連携を図り、企業の意見も聞き

3 年 Ė の 見 直

ながら効果的に行っている。 ・働き方が変化する中、企業の実態、ニーズを踏まえて取り組みを進めていく。

主双市类型/车田士

拖	策位	茶	進む健康長寿						所	管課班	健康増	進課	健康政策	班
事	業	名	職場の健康づくり	環境	整備事業	(平成22年	度~)		連	絡	ቲ 078−36	2-912	27	
			区 分		30年月	度決算額	元年度	決算	額	2年	度当初予算	草額	3 年度:	当初予算額
	事美	業費(1)			2,533 千円	2	, 703	千円		10, 000	千円		6,000 千月
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千1
		費	委託料			0 千円		0	千円		0	千円		0 千1
			補助金・交付金			2,533 千円		2, 703	千円		10, 000	千円		6,000 千1
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千1
=		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0	千円		0 千1
事業			(国庫支出金)			(0千円)		(0-	千円)		(0=	f円)		(0千円
こ更		財源	(県債)			(0千円)		(0-	千円)		F0)	f円)		(0千円
要する		内訳	(その他[勤労者総合福祉	基金])		(2,533千円)	(2, 703	千円)		(10, 000∃	f円)		(6,000千円
るコ		£)	(一般財源)			(0千円)	_	(0-	千円)		(0=	F円)		(0千円
スト	1.4	生毒(2) (a+b+c)		従事人員	0. 2人	従事人員	(0.2人	従事人	員 (). 2人	従事人員	0. 2.
•			2) (a 1 b 1 c)			1,736 千円	1	, 679	千円		1, 797	千円		1,746 千月
		職員	員給 与費	а		1,563 千円		1, 454	千円		1, 539	千円		1,521 千1
		賞与	5引当金繰入額	b		110 千円		116	千円		110	千円		116 千日
		退職	战手当引当金繰入額	頁 C		63 千円		109	千円	[148	千円		109 千日
		445			従事人員	0. 2人	従事人員	(0.2人	従事人	員 (). 2人	従事人員	0. 2
		総	コスト (①+②)			4,269 千円	4	, 382	千円		11, 797	千円		7,746 千F
			[うち事業拡	太大分]		[0千円]		F0]	6円]		<u>∓</u> 0]	円]		[0千円
	<u>. I</u>		指標名		区	分	30年度 実績		元年度		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			健康づくりチャレンジ	企業	目	標	1, 100)社	1, 20		1, 300社		1, 400社	1,900社
			登録 <mark>数</mark> (地域創生戦略事業:	進捗	実 績	(見込)	1, 391	社	1, 68	31社	(1,850社)	(1	, 875社)	【令和6年度
			指標(事業KPI)) 		(単位当	たりコスト)	(3 千月	円)	(3 ∓	円)	(6 千円)	(4 千円)	
	業 目 !				[うち	事業拡大分]	_				_		-	
重	成 ほす 指	きを指標		 .	達成率	区(見込)	126.	5%	140	O. 1%	(142. 3%)	((133. 9%)	
			健康づくりの場づくり 対する支援件数	-	目	····標)件 		10件	10件	. 	10件	_
			(地域創生戦略事業: 指標(事業KPI))	進捗		(見込)		件		23件	(22件)		(10件)	
						たりコスト)	(203 千F	円) (1 	91 ∓	-円) (536 千円)	(77	5 千円)	
						事業拡大分] ጆ(見 込)	210.	Ο0/.	220	0. 0%	(220. 0%)	,	100.0%)	
	1				连队4	产(兄込)	210.	0%	230	J. U%	(220.0%)	(100.0%)	`

価 であることから、企業等への健康づくり機器等の整備を積極的に推進している。

施	策体	系	進む健康長寿						所	管課	班	建康増	進課	受動喫煙	対策班	<u>:</u>
事	業	名	受動喫煙の防止等に関	する条例推	進事業	(平成24	·年度~	•)	連	絡	先 (78-36	2-91	11		
			区 分	30年度	決算額	元	年度決	算	額	2年	度当	4初予	算額	3年度	当初予算	章額
	事第	業費(1)	5	, 848 千	円	20, 6	56	千円		15	, 311	千円	•	7, 393 <i>-</i>	千円
		経	報酬・賃金		2, 103 千	円	1, 6	620	千円			3, 034	千円		3, 278	千F
		費	委託料		0 千	円	12, 5	575	千円			7, 951	千円		0	千F
			補助金・交付金		0 千	円		0	千円			0	千円		0	∓ F
		内	貸付金		0 千	円		0	千円			0	千円		0	千F
車		訳	その他需用費等		3, 745 千	円	6, 4	461	千円			4, 326	千円		4, 115	千F
事業		<u> </u>	(国庫支出金)	(2, 924千F	円)	(8, 9	911-	千円)		(5, 135-	千円)		(3, 696∓	f円
に要す		財源	(県債)		(0千F	円)		(0-	千円)			(0-	千円)		F0)	f円
する		内訳	(その他[])		(0千F				千円)			(0-			F0)	
\Box			(一般財源)	+	2, 924千F		(11, 7					0, 176=		ı	(3, 697₹	
スト	人作	牛費(② (a+b+c)	従事人員										従事人員		
					, 178 千		36, 9					, 525			3, 434 =	
		職員	員給与費 a a	3	4, 390 千	円	31, 9	992 	千円		3	3, 858	千円	;	33, 471	千F
		賞与	5引当金繰入額 b		2,411 千	円	2, 5					2, 411	千円		2, 561	千F
		退聯	鐵手当引当金繰入額 c		1,377 千	円	2, 4	402	千円		ı	3, 256	千円	1	2, 402	千F
		緃	:コスト (①+②)	従事人員	4. 4	人 従事人	人員	4	4. 4人	従事人	人員	4	4. 4人	従事人員	4	1.4,
		1140		44	, 026 千	円	57, 6	11	千円		54	, 836	千円	4!	5, 827 -	千円
			[うち事業拡大分	1	[0千円	3]		[0 1	-円]			F0]	-円]		[0 千	-円
	•		指標名	区	分		 年度 ≷績		元年度 実績			年度 ^{昆込}	;	3 年度 目標	最終目 【年度	
			禁煙指導を行う医療機関 の割合を全医療機関の	目	標		-					19. 19	6	20.0%	21%	
			21.0%に拡大(地域創生アクションプラン(事業KPI))	実績(見込)		_		-		(1	9. 1%)		(20.0%)	【令和6年	₽度】
			ランコンフラン(事業RPI/)		:りコスト		-		-			_ 		-		
	業目的				業拡大分	_	_		-			_		_		
连 示	成 度す 指	を信標			(見込)		_		_		(1	00. 0%)		(100.0%)		_
				目	標		- 		-			- 				
				実 績(見込)		_		-			_		-		
				(単位当た	:りコスト)	-		-			-				
				[うち事	業拡大分	`]	-		-			-		-		
				達成率	(見込)		-		-			-				/

評 特に20歳未満の者や妊婦を受動喫煙から守る取組の強化、加熱式たばこの取扱いなど健康増進法よりも踏み 込んだ内容となっており、引き続き、条例の啓発資材や関係団体への訪問等を通じ周知を図るほか、県民や飲食店からの相談対応による遵守徹底を行っている。 また、令和3年度は条例改正から3年目に当たる見直しの年に当たり、検討委員会等により条例見直しの検討を行う。

_			: 評価調 書					1					
施	策体	孫	進む健康長寿					所	管課班	E 医務課	医療	人材確保	兴班
事	業	名	看護師等養成所運営費	補助(昭和	和40年度~)		連	絡	先 078-36	2-32	51	
			区 分	30年度	E 決算額	元年	变决	算額	2年	度当初予	算額	3年度	当初予算額
	事美	業費(D .	258	,111 千円	25	3, 17	9 千円		260, 317	千円	24	3,338 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円	[0 千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金	25	8,111 千円	2	53, 1	79 千円		260, 317	千円	2	43,338 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事業		(;	(国庫支出金)		(0千円)			(0千円)		(0-	千円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)			(0千円)		(0-	千円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])	(25	8, 111千円)	(2	24, 8	39千円)		(225, 977	千円)	(2	08, 998千円)
るコ		a)	(一般財源)		(0千円)	(28, 3	40千円)		(34, 340	千円)	(34, 340千円)
スト	人化	生費(2) (a+b+c)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	員	0.1人	従事人員	0.1人
ľ			E (4 1 5 1 0)		868 千円		84	0 千円		899	千円		874 千円
		職員	a a		782 千円		7.	27 千円		770	千円		761 千円
		賞与	引当金繰入額 b		55 千円			58 千円		55	千円		58 千円
		退職	践手当引当金繰入額 c		31 千円			55 千円		74	千円		55 千円
		4//	- - - - - - - - - -	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	員	0.1人	従事人員	0.1人
		椛	コスト (①+②)	258	,979 千円	25	4, 01	9 千円		261, 216	千円	24	4,212 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0千円]		[0=	f円]		[0千円]
	ı		指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			看護師等養成所の看護職 員定着率	目	標	78	3. 6	79	9. 6	80.0		80. 0	80
			(活力あるふるさと兵庫実	実 績	〔見 込〕	77	'. 1	74	4. 6	*		*	【令和3年度】
			現プログラム) ※実績把握は翌年度6月	(単位当力	こりコスト)	(3, 359 ₹	円)	(3, 405 =	f円)	-		_	
	美目.		頃		[本本本]	-		-		_		-	
连示	成 度す 指	を指標	手護聯号の転担部要者数		(見込)		3. 1%		3. 7%	_		-	
			看護職員の新規就業者数 (兵庫県看護職員需給推	目	標 		645		645	2, 72	5	2, 725	2, 745
			計) ※実績把握は翌年度6月		(見込)		170		270	*	+	*	【令和7年度】
			頃		こりコスト) 事業拡大分]	(119 千	·H)	(112 千	· 门)	_ 			
					■乗扱入分」 ≦(見込)	92	2. 0%	_ وا	5. 8%		+	_	
				生从牛	- ()L LC /	1 02	. 0/0	0.	J. U/U				

- 評 ・看護師等養成所は、授業料等収入だけでは十分な運営費を確保できないことから、運営費の一部補助によ り各養成所の教育内容の充実が進み、安定した看護職の養成が行われている。 ・旧国庫補助単価を適用し、適正なコストにより実施している。 ・運営費の支援により安定的な看護職の養成が行われており、看護職員確保対策に寄与している。
- 価

_			評価調 書 進む健康長寿					所	管課班	医務課	医療.	人材確係	 兴班
事	業	名	看護職員離職防止・確	保対策事	業(平成20	年度~)		連	絡步	078-36	2-32	51	
			区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	額	2 年度	医当初予算	算額	3年度	当初予算額
	事訓	業費(D	3-	4,653 千円	3	8, 622	千円		48, 552	千円	4	8,192 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		34,653 千円		38, 622	千円		48, 552	千円		48,192 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)		(0千円)		(0-	千円)		(0=	千円)		(0千円)
1		財源	(県債)		(0千円)		(0	千円)		(0=	f円)		(0千円)
要すっ		内訳	(その他[医療介護推進基金])	(34, 653千円)	(38, 622	千円)		(48, 552=	f円)	(48, 192千円)
るコ		<u></u>	(一般財源)		(0千円)		(0-	千円)		(0=	千円)		(0千円)
スト	1.4		2) (a+b+c)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人員	(). 1人	従事人員	0.1人
ļ '	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	一頁(<u>2</u>) (a+b+6)		868 千円		840	千円		899	千円		874 千円
		職員	自給与費 a		782 千円		727	千円		770	千円		761 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		55 千円		58	千円		55	千円		58 千円
		退職	號手当引当金繰入額 c		31 千円		55	千円		74	千円		55 千円
		60	- 1 (0 1 0)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人員	į (). 1人	従事人員	0.1人
		総	コスト (①+②)	3	5,521 千円	3	9, 462	千円		49, 451	千円	4	9,066 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0=	6円]		[0∓	一円]		[0千円]
	ı		指標名	区	分	30年度 実績		元年月		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			看護職員数 (兵庫県看護職員需給推	目	標	71,	582	72,	084	72, 706	;	73, 376	
			計)	実 績	(見 込)	68,	521	*		*		*	【令和7年度】
			(※)看護職員業務従事者 届による隔年調査(実績把	(単位当	たりコスト)	(1 ∓	円)	_		-		-	
事美	美目!	的の	握は翌年度6月頃)		事業拡大分]	-		-		-		-	
连示	及り打	度 を 旨 標	尚热毛 莲啦只就啦衣		×(見込)		. 7%	-		_		-	
			常勤看護職員離職率 (活力あるふるさと兵庫実	目	標 ·/		1. 7		11. 4	11. 1	ļ	10. 9	10. 9
			現プログラム) (※)日本看護協会「病院		(見込)		2. 6	*		*		*	【令和3年度】
			看護実態調査」による(実 績把握は例年翌々年度の		たりコスト) 事業拡大分]	(2, 819 =	- - 	- 		_ 		_ 	
			5月頃)		事業扱人分」 率(見込)	01	. 9%					_	
	1.	¥ 1. /	 の目標指数は「活力ある						\ → =n.r		+ .18		<u></u>

・従来の目標指数は「活力あるふるさと兵庫実現フロクラム」に基ついて設定していたが、令和2年12月の保健医療計画の中間見直しでは、平成30年「働き方改革関連法」施行に伴い、短時間勤務等、個々に応じた多様な働き方を選択できる労働環境整備が求められていることから、令和元年度実施の看護職員需給推計結果を反映させ、常勤換算数に加え実人員の目標値設定した。
・本県の看護職員離職率は当事業により徐々に改善しているが、依然として全国平均(H30→10.7%)より高

・本県の看護職員離職率は当事業により徐々に改善しているが、依然として全国平均(H30→10./%)より高く、令和7年度には看護職員数が4,000人不足するため、令和2年度からの新たな取り組みである、定年退職 前後のプラチナナースの就業継続支援を含めたナースセンターによる再就業促進や研修、離職防止策の検討 を行ない、さらなる定着促進が必要である。

・旧国庫補助単価等を適用し、適正なコストにより実施している。

3年目の見直し

業 :		進む健康長寿 看護職員資質向上推進					所:	管課班	医怒理	医療人材確	2. 夕. 班
	名	看護職員資質向上推進					171		四切杯	乙 源八竹 H	上水川
⊢			事業(平 ———	成20年度~)		連	絡先	078-362	2-3251	
= علاد =		区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	額	2 年度	当初予算	算額 3年	度当初予算額
事業	費(1	D	:	8,189 千円	1	0, 550	千円	1	0, 684	千円	10,560 千円
ŕ	経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円	0 千円
ā	费	委託料		0 千円		0	千円		0	千円	0 千円
		補助金・交付金		8,077 千円		10, 422	千円		10, 555	千円	10,431 千円
F	짓	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円	0 千円
1	沢	その他需用費等		112 千円		128	千円		129	千円	129 千円
_		(国庫支出金)		(0千円)		(0-	千円)		(0 1	-円)	(0千円)
1	原	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		(0 ⊺	-円)	(0千円)
F	为 沢	(その他[医療介護推進基金])		(8, 189千円)	(10, 550	千円)		(10, 684 1	-円)	(10,560千円)
		(一般財源)		(0千円)		(0-	千円)		(0 1	一円)	(0千円)
し件 を	費(2	2) (a+b+c)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人員	0	.1人 従事人	員 0.1人
····				868 千円		840	千円		899 -	千円	874 千円
鵈	3員	l給与費 a		782 千円		727	千円		770	千円	761 千円
賞	与	引当金繰入額 b		55 千円		58	千円		55	千円	58 千円
追	艮墹	美当引当金繰入額 c		31 千円		55	千円		74	千円	55 千円
	終	コスト (①+②)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人員	0	. 1人 従事人	員 0.1人
	יואני.		!	9,057 千円	1	1, 390	千円	1	1, 583 -	千円	11,434 千円
		[うち事業拡大分]		[0千円]		[0=	f円]		[0千	円]	[0千円]
		指標名	区	分						3 年度 目標	最終目標 【年度】
			目	標	71,	582	72,	084	72, 706	73, 3	76 76, 579
		計)	実 績	(見込)	68,	521	*		*	*	【令和7年度】
		届による隔年調査(実績把	(単位当	たりコスト)	(0 ∓	円)	-		-	-	
目的	0)	握は翌年度6月頃)			-		_		-	_	_ \
指	標	党 勒看 灌 職昌離職家						11 4			0 10.0
		(活力あるふるさと兵庫実						11.4			. 9 10. 9
		(※)日本看護協会「病院	-				-		-	-	I II THIS THE
		績把握は例年翌々年度の			-				_	_	\
		5月頃)			92	2. 9%	-		_	_	\dashv \setminus
		費 内 訳 (財源内訳) 費 職 賞 退 総 のを標 のを標	費 内 訳 (財源内訳) (財源内訳) (国庫技 (財源内訳) (国庫技 (財源内訳) (本の他 支 (本の) (年の他) (年の他) (年の他) (年の他) (年の他) (本の) (本	世界 () () () () () () () () () (では、	世界 (対	# 補助金・交付金 8,077 千円 10,422 付付金 0 千円 0 1 12 千円 128 (国庫支出金) (0千円) (0 1 12 千円 128 (明債) (0千円) (0 1 1 12 千円 128 (明債) (0千円) (0 1 1 1 12 千円 128 (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	横助金・交付金 8,077 千円 10,422 千円 10 付金 112 千円 128 千円 128 千円 (回庫支出金)	横切金・交付金 8,077 千円 10,422 千円 10,422 千円 10,422 千円 0 千円 0 千円 0 千円 128 千円 128 千円 128 千円 (回庫支出金)	横助金・交付金 8,077 千円 10,422 千円 10,555 付	費 補助金・交付金 賞付金 8,077 千円 10,422 千円 10,555 千円 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (国庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (代の他(医療介護権進基金)) ((6.189千円) (0千円) (0千円) (0千円) (代の他(医療介護権進基金)) ((0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (代の他(医療介護権進基金)) ((0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (代の他(医療介護権進基金)) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (代の世費2) (a+b+c) (本人員 0.1人 従事人員 0.1人 従事人員 0.1人 従事人員 (財費金) (10千円) (10千円) (10千円) (10千円) (10千円) (財費金) (10千円) (10千円) (10千円) (10千円) (10千円) (10千円) (日本) (10千円) (10千円)

[・]従来の目標指数は「活力あるふるさと兵庫実現プログラム」に基づいて設定していたが、令和2年12月の保健医療計画の中間見直しでは、平成30年「働き方改革関連法」施行に伴い、短時間勤務等、個々に応じた 事業を受映させ、常勤換算数に加え実人員の目標値設定した。

3年目の見直-

[・]医療現場では、重症化・高齢化が進み、医療依存度の高い患者等の増加が見込まれており、質の高い看護 職員の養成が求められている。また、勤務の負担軽減を図る観点からも、医療従事者の役割分担が推進できるよう、看護職員の臨床実践能力の向上を総合的に推進する必要性がある。

[・]旧国庫補助単価を適用し、適正なコストにより実施している。

施:			進む健康長寿					所'	管課班	医務課	医療.	人材確保	·班
事	業	名	新人看護職員卒後臨床	研修事業	(平成22年	度~)		連	絡先	078-36	2-325	51	
			区 分	30年周	度決算額	元年月	度決算	額	2 年度	当初予算	算額	3 年度	当初予算額
	事業	業費 (1)	34	1,078 千円	3	3, 020	千円	4	3, 446	千円	4	3,197 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		34,078 千円		33, 020	千円		43, 446	千円		43,197 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
市		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)		(0千円)		(0	千円)		(0=	千円)		(0千円)
に要す		財源	(県債)		(0千円)		(0	千円)		(0=	千円)		(0千円)
する		内訳)	(その他[医療介護推進基金])	(3	34, 078千円)	(33, 020	千円)	((43, 446=	千円)	(43, 197千円)
\Box			(一般財源)		(0千円)		(0	千円)		(0=	千円)	Ţ	(0千円)
スト	人化	生費 (2) (a+b+c)	従事人員	0.4人	従事人員		0.4人	従事人員	(0.4人	従事人員	0.4人
			g, (u 1 b 1 0)	3	3,470 千円	,	3, 359	千円		3, 593	千円	,	3,494 千円
		職員	自給与費 a		3,126 千円		2, 908	千円		3, 078	千円		3,043 千円
		賞与	引当金繰入額 b		219 千円		233	千円		219	千円		233 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		125 千円		218	千円		296	千円		218 千円
		緃	コスト (①+②)	従事人員	0.4人	従事人員		0.4人	従事人員	(0.4人	従事人員	0.4人
		HAC		37	7,548 千円	3	6, 379	千円	4	7, 039	千円	4	6,691 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0 T	-円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			常勤看護職員離職率 (活力あるふるさと兵庫実	目	標	11	. 7	11	. 4	11. 1		10. 9	10. 9
			現プログラム) (※)実績把握は例年翌々	実 績	(見込)	12	. 6	*		*		*	【令和3年度】
			年度の5月頃		たりコスト)	(2, 980 ∓	円)	-		-	ļ	-	
事第	計 日 第	的の			事業拡大分]	-	,	_		_		_	
示	す指	旨標		選	≝(見込) <u></u> 標	107. 79	6	_		_		_	
					 (見 込)								
					とりコスト)	_		_		_		_	
					事業拡大分]	_				_	1	_	
				達成率	☑(見込)	_		-		_		-	

- ・平成22年4月より施行された保健師助産師看護師法により、卒後臨床研修実施が努力義務化され、看護の 質の向上や安全な医療の確保、早期離職防止の観点から、新人看護職員の職場適応と質の向上を目的とした 卒後臨床研修が必要となっている。
- 評 ・県:事業者=1:1の負担割合であり、事業者にも応分の負担を求めていることから、事業コストとして 適正である。
 - ・新人看護職員を採用した多くの病院のOJT研修が実施されており、今後も推進していく。
- 価 · 小規模の施設の新人看護職員に引き続き研修の機会を提供できるように、大規模病院には、地域単位での 研修の推進を図るため医療機関受入研修事業の誘導を行っていく。
 - ・令和3年度からは新型コロナウイルス感染症の影響を受けた新人を教育することとなり、研修内容の充実 を図るためにも、兵庫県看護協会、看護系大学協議会に協力しながら支援していく。

3年目の見直.

			: 評価調 書							-				
			進む健康長寿						管課	班	医務課	医療	人材確保	R班
事	業	名	へき地等勤務医師養成	派遣事業	(昭和47年	度~)		連	絡	先	078–36	2-36	06	
			区 分	30年)	き 決算額	元年	度決:	算額	2 4	丰度:	当初予算	算額	3 年度	当初予算額
	事美	業費($\widehat{\mathbb{D}}$	52	5,302 千円	54	7, 92	6 千円		54	1, 239	千円	54	6,377 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円			0	千円		0 千円
		費	委託料	2	38,038 千円	2	57, 6	90 千円		2	46, 896	千円	2	53,969 千円
			補助金・交付金	1	31,200 千円	1	31, 2	00 千円		1	31, 200	千円	1	31,200 千円
		内	貸付金	1	56,064 千円	1	59, 0	36 千円		1	63, 143	千円	1	61,208 千円
事		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円						0 千円
業		(]	(国庫支出金)		(0千円)			(0千円)			(0=	千円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)			(0千円)			(0=	f円)		(0千円)
要するコ		内訳	(その他[医療介護推進基金等])	(1	93, 680千円)	(1	89, 3	26千円)		(1	93, 039=	千円)	(1	91, 177千円)
		<u>*</u>)	(一般財源)	(3	31, 622千円)	(3	58, 6	00千円)		(3	48, 200=	f円)	(3	55, 200千円)
スト	1.4	灶费 (② (a+b+c)	従事人員	2.0人	従事人員		2.0人	従事	人員	2	2.0人	従事人員	2.0人
		一		1	7,354 千円	1	6, 79	8 千円		1	7, 966	千円	1	7,470 千円
		職員	自給与費 a		15,632 千円		14, 5	42 千円			15, 390	千円		15,214 千円
		賞与	引当金繰入額 b		1,096 千円		1, 1	64 千円			1, 096	千円		1,164 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		626 千円		1, 0	92 千円			1, 480	千円		1,092 千円
		松	コスト (①+②)	従事人員	2.0人	従事人員		2.0人	従事	人員	2	2.0人	従事人員	2. 0人
		小心		54	2,656 千円	56	4, 72	4 千円		55	9, 205	千円	56	3,847 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]			0千円]			[0 1	-円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績	油	2	2 年度 見込	(3 年度 目標	最終目標 【年度】
			県養成医師数		標 (見 込)		203		221		236		251	252
			(地域創生アクション・プランKPI)		<u>(見 込)</u> たりコスト)		199	(2 602 =	217		(236) 70 壬田)			【令和6年度】
					事業拡大分]	-		-	1 1 3/	(2, 0	-	(2, 2	-	
					悴(見込)	98	3. 0%	9	8. 2%	(100.0%)		(100.0%)	
事	業目	的の	県養成医の義務年限終了後の県内定義の	- 当 - 4	<u>標</u> (見 込)		83 80		84 81		84 (83)	<u> </u>	_ 	_
连示	成す	をを指標	(地攻剧生取略争耒進捗		<u>(兄 ひ)</u> たりコスト)	(217 ∓		(207 T		(21	(os) 6 千円)		_	
			指標(事業KPI))	[うち	事業拡大分]	_					_		_	
			旧美ポ医の美数左四級フ		<u> </u>	96	. 4%		6. 4%		(98. 8%)	,	- 07 5%	07.5%
			県養成医の義務年限終了 後の県内定着率	目 実績	標 (見 込)			<u>-</u>		:	67. 5% (67. 5%)		67. 5% (67. 5%)	67. 5%
			(地域創生アクション・プラ		<u>、ル と)</u> たりコスト)	_		_			-		-	
			ンKPI)		事業拡大分]	_					-	1	_	
					卒(見込)	-		-		(100.0%)		(100.0%)	

[・]医師の地域偏在が深刻となっている中、へき地等勤務医師を養成・派遣することにより、へき地の医療提供体制の確保を図ることができる。 ・修学資金の貸与に当たっては、生活費の見直し等を検討することにより、経費(貸付金額)の適正化に努 評

3 年 自 の 見 直

価

めている。

	友 14		進む健康長寿					 	管課班				·班
事	業	名	地域医療支援医師県技	用制度(平成21年度	~)		連	絡	t 078-362	2-360)6	
			区 分	30年)	度決算額	元年度	決算額	預	2年	度当初予算	算額	3年度	当初予算額
	事業	美費 ($\overline{\mathbb{D}}$		1,840 千円	1	, 817	千円		4, 750 -	千円		4, 750 千F
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 f F
		費	委託料		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千F
		貝	補助金・交付金		1,840 千円		1, 817	千円		4, 750	千円		4, 750 千F
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千F
車		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0 千F
事業			(国庫支出金)		(0千円)		F0)	f円)		(0 . T	-円)		(0千円
に		財源	(県債)		(0千円)		(0∃	f円)		F0)	-円)		(0千円
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])	(1,840千円)	(1, 817=	f円)		(4, 750 1	一円)		(4, 750千円
るコ		<u>(</u>)	(一般財源)		(0千円)		(0∃	f円)		F0)	-円)		(0千円
スト	1 <i>l</i> +	+ 弗/	2) (a+b+c)	従事人員	0. 2人	従事人員	C). 2人	従事人員	0	. 2人	従事人員	0. 2.
1	八十	 	<u>Z</u>) (a+b+c)		1,736 千円	1	, 679 -	千円		1, 797 -	千円		1,746 千F
		職員	員給与費 a		1,563 千円		1, 454	千円		1, 539	千円		1,521 千F
		賞与	5引当金繰入額 b		110 千円		116	千円		110	千円		116 千F
		退職	戦手当引当金繰入額 c		63 千円		109	千円		148	千円		109 千F
				従事人員	0. 2人	従事人員	C). 2人	従事人	0	. 2人:	従事人員	0. 2.
		総	コスト (①+②)			3	, 496	千円		6, 547	千円		 6, 496 千F
			[うち事業拡大会	} }]	[0千円]		 T 0]	円]		 [0千	円]		[0千円
			指標名	区	分	30年度 実績	:	 元年度 実績		2 年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
			採用医師数	目	 標	入恒	4	X1X	4	4		4	4
				実 績	(見込)		5		5	(4)		(4)	
				(単位当	たりコスト)	(715 千F	円) (6	99 T	円) (1	,637 千円)	(1, 62	24 千円)	
		的の		[うち	事業拡大分]	-		_		-		_	
主 月 で	丸 度 す 指	を無			率(見込)	125.	Ο%	125	. 0%	(100.0%)	(100.0%)	
		1,724	人口10万人あたり医師数	目	標	252.	7	258	. 8	258. 8		258. 8	258. 8
			(※)国の隔年調査(R1、 R2実績はR3.12月公表予	実 績	(見込)	263.	8	Ж		*		*	
			定)		たりコスト)	(14 千F	9)	_ 		-		-	
			R1.12月の国の公表に合っせ、R1以降の目標も見直		事業拡大分]	_		-		_		-	
			した(全国平均並)		軽(見込)	104.	4%	_		_		_	_

施	策位	本系	進む健康長寿					所	管課班	E 医務課	医療	人材確保	张班
事	業	名	地域医療人材資質向上	事業(平	成22年度~)		連	絡:	先 078-36	2-36	06	
			区 分	30年	 き決算額	元年月	度決算	額	2年	度当初予算	算額	3年度	当初予算額
	事業	業費(D	10	4,925 千円	11	5, 230	千円		124, 735	千円	12	3,100 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		810 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金	1	04, 115 千円	1	15, 230	千円		124, 735	千円	1	23,100 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業!		。 財	(国庫支出金)		(0千円)		(0	千円)		F0)	千円)		(0千円)
に要す		源	(県債)		(0千円)		(0	千円)		F0)	戶円)		(0千円)
する		内訳	(その他[医療介護推進基金])	(1	04, 925千円)		15, 230			(124, 735∃		(1	23, 100千円
\neg			(一般財源)		(0千円)	1		千円)		F0)			(0千円)
ス ト	人作	牛費の	② (a+b+c)	従事人員		l I						従事人員	
			-	1	3,470 千円		3, 359			3, 593			3,494 千円
			自給与費 a 		3,126 千円		2, 908			3, 078			3,043 千円
			子引当金繰入額 b		219 千円		233			219			233 千円
		退崩	战手当引当金繰入額 c		125 千円	I		千円		296			218 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	0.4人	従事人員		0.4人	従事人	員 C). 4人	従事人員	0.47
		11.0		10	8,395 千円	118	3, 589	千円		128, 328	千円	12	6,594 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0 1	円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			地域医療活性化センター	目	標		600			2, 000			
			における医師等を対象にした た臨床技能研修受講者数	実績	(見込)	1,	865	2	664	(2, 000)		(2, 000)	【令和6年度】
			(活力あるふるさと兵庫実 現プログラム)	(単位当	たりコスト)	(58 千	円)	(45 	一円)	(64 千円)	(6	33 千円)	
	業目」				事業拡大分]	-		-		_		-	
连 示	成り	と を 信標		達成	率(見込)	116	. 6%	13	3. 2%	(100.0%)	((100.0%)	
			人口10万人あたり医師数	目	標 	25	2. 7	2	58. 8	258. 8		258. 8	258. 8
			(※)国の隔年調査(R1、	実 績	(見込)	26	3. 8	Ж		*		*	
			R2実績はR3.12月公表予 定)	(単位当	たりコスト)	(411 千	円)			-		_	
			R1.12月の国の公表に合わ	[うち	事業拡大分]	_		_		-		-	
			せ、R1以降の目標も見直 した(全国平均並)	達成基	率(見込)	104	. 4%	_		-		-	

年 Ė の 見 直

3

価

した研修実施を支援することにより、医師等の資質向上や医療提供機能の強化を図ることができる。 ・地域医療活性化センターの設備を活用するとともに、研修の参加者数、受講者ニーズを踏まえた研修内容の見直しを行うなど、事業実施の効率化を図っている。

策位	本 系	進む健康長寿					所	管課	班	医務課	医療	人材確保	·班
業	名	医師派遣等推進事業(平成20年	度~)			連	絡	先	078-362	2-36	06	
		区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	算額	2 年	F度:	当初予算	額	3年度	当初予算額
事	業費	D	24	4,545 千円		7, 55	2 千円		1	8, 750 <i>=</i>	f円	2	0,250 千円
	経	報酬・賃金		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
	書	委託料		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
		補助金・交付金		24,545 千円		7, 55	52 千円			18, 750	千円		20, 250 千円
		貸付金		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
	訳	その他需用費等		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
		(国庫支出金)		(0千円)		((0千円)			(0∓	円)		(0千円)
	源	(県債)		(0千円)			(0千円)			(0∓	円)		(0千円)
	内訳	(その他[医療介護推進基金])	()	24, 545千円)		(7, 55	2千円)	ļ	(18, 750 ∓	円)	(20, 250千円)
		(一般財源)		(0千円)									(0千円)
人化	件費②	② (a+b+c)	従事人員		従事人員				人員			従事人員	
								1					874 千円
													761 千円
													58 千円
	退崩	战手当引当金繰入額 c						-				1	55 千円
	総	コスト (①+②)							人員	0	. 1人	従事人員	0.1人
			2	5,413 千円		8, 39	2 千円	ļ	1	9, 649 =	f円	2	1,124 千円
		[うち事業拡大分]		[0千円]		[(0千円]			[0千	円]		[0千円]
		指標名	区	分							·	3 年度 目標	最終目標 【年度】
		医師派遣(のべ人数) (地域創生アクション・プラ	目	標		33		24		24		24	24
		ンKPI)				49		17		(20)		(24)	【令和6年度】
						円)	(494 =	千円)	(98	2 千円)	(88)		
集目 成 8	的のまた						0 00/		- (00, 0%)			
ずず	指標	人口10万人あたり医師数									1		258. 8
													ZJ0. 0
		R2実績はR3.12月公表予								_		-	
		R1.12月の国の公表に合わ			-		-			-		_	
		せ、R1以降の目標も見直 した(全国平均並)	達成平	区(見込)	104	1. 4%	-			-		-	
	業 事	業 異 経費内駅 (財源内駅) 供職 賞し 地間 当 ・ <td>区 分 事業費① 経費の限 (財源内部) (国庫) (国庫債) (不の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係</td> <td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年 事業費① 20 事業費① 20 審業費① 20 経費 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他需用費等 (場債) (その他[医療介護推進基金]) (第一人員) (一般財源) 従事人員 人件費②(a+b+c) 従事人員 職員給与費 a 資与引当金繰入額 c 総コスト(①+②) (2) [うち事業拡大分] 指標名 区 医師派遣(のべ入数) (地域創生アクション・プランKPI) 1年 (単位当: 美間的のをです指 人口10万人あたり医師数 (※)国の隔年調査(R1、R2実績はR3.12月公表予定)、R1.12月の国の公表に合わせ、R1以降の目標も見直 実績</td> <td> 大田 10 10 10 10 10 10 10 1</td> <td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 事業費① 24,545 千円 経費 報酬・賃金 0 千円 海前島・交付金 24,545 千円 資付金 0 千円 部局・交付金 24,545 千円 資付金 0 千円 (県債) (0千円) (保債) (0千円) (その他医療介護推進基金) (0千円) (一般財源) (0千円) (本事人員 0.1人 從事人員 868 千円 総事人員 0.1人 從事人員 868 千円 総事人員 0.1人 從事人員 25 千円 (本事人員 0.1人 從事人員 25 413 千円 (0千円) (本事人員 0.1人 從事人員 0.1人 從事人員 25 413 千円 (0千円) (本事人員 25 413 千円 (0千円) (本事人員 26 (財産) (本事人員 (本事人員 27 (財産) (本事人員 (本事人員 28 (第日的ののので人人数) (単位当たりコスト) (519 千年 29 (※) 国の際年調査(内) (本事人員 (主事業拡大分) (単位当たりコスト) (519 千年 20 (第日 年) (本事業拡大分) (単位当たりコスト) (事業 (見) 20</td> <td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 区分 30年度決算額 元年度決算額 事業費① 24,545 千円 7,55 経費性額酬・賃金 0 千円 7,55 資付金 0 千円 7,55 資付金 0 千円 7,55 資付金 0 千円 7,55 (個庫支出金) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (本月) (0千円) (7,55 (本月) (0千円) (7,55 (本日) (24,545千円) (7,55 (本日) (0千円) (0千円) (本日) (25,413 千円 (25,414 (本日) (26,413 千円 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414</td> <td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連 区分 30年度決算額 元年度決算額 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 経費費機能助金・交付金 0 千円 0 千円 資付金 0 千円 0 千円 (回車支出金) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (24 545 千円) (32 千円) (340 千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (25 5 千円) (35 千円)</td> <td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡 区分 30年度決算額 元年度決算額 24 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 経費者(財) 報酬・賃金 0千円 0千円 委託料 0千円 0千円 0千円 資付金 0千円 0千円 0千円 (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (県債) (0千円) (0千円) (0千円) (円機費) (0千円) (0千円) (0千円) (中間) (24,545千円) (7,552千円) (0千円) (中間) (24,645千円) (7,552千円) (0千円) (中間) (0千円) (0千円) (0千円) (中間) (0千円) (0千円) (0千円) (大の他[医療介護推進基金]) (24,545千円) (7,552千円) (0千円) (中間) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (大の他[医療介護推進基金]) (24,545千円) (7,552千円) (0千円) (0千円)</td> <td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡先 区分 30年度決算額 元年度決算額 2年度 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 1 経費費の記録 報酬・賃金 0 千円 0 千円 委託料 0 千円 0 千円 付金 0 千円 0 千円 (国庫支出金) (0千円) (0千円) (県債) (0千円) (0千円) ((中債) (0千円) (0千円) ((中債) (0千円) (0千円) ((中債) (0千円) (0千円) ((中世) (0千円) (0千円) ((中間) (0千円) (0千円) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間)<td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡先り78-362 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 = 経費費 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 元円 資付金 24,545 千円 7,552 千円 18,750 = 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 元円 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (個債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) <th< td=""><td>業名 区 分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 経費費件の設定は料 0 千円 0 千円 0 千円 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) ((保債) (0千円) (0千円) (0千円) ((保債) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日間) (0十円) (0千円) (0千円) <</td><td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡 先り78-362-3606 区分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 3年度 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 2 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 費機制・賃金 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 2 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 財源 (回庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般費②(a+b+c) (第4月 0.1人 (第4月 0.1人 (第4月 0.1人 (第4月 (基務4 5) (1)十金線入額 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0十円) (0十円) (0十円) (0十円) (0十</td></th<></td></td>	区 分 事業費① 経費の限 (財源内部) (国庫) (国庫債) (不の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係の他に関係	業名 医師派遣等推進事業(平成20年 事業費① 20 事業費① 20 審業費① 20 経費 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他需用費等 (場債) (その他[医療介護推進基金]) (第一人員) (一般財源) 従事人員 人件費②(a+b+c) 従事人員 職員給与費 a 資与引当金繰入額 c 総コスト(①+②) (2) [うち事業拡大分] 指標名 区 医師派遣(のべ入数) (地域創生アクション・プランKPI) 1年 (単位当: 美間的のをです指 人口10万人あたり医師数 (※)国の隔年調査(R1、R2実績はR3.12月公表予定)、R1.12月の国の公表に合わせ、R1以降の目標も見直 実績	大田 10 10 10 10 10 10 10 1	業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 事業費① 24,545 千円 経費 報酬・賃金 0 千円 海前島・交付金 24,545 千円 資付金 0 千円 部局・交付金 24,545 千円 資付金 0 千円 (県債) (0千円) (保債) (0千円) (その他医療介護推進基金) (0千円) (一般財源) (0千円) (本事人員 0.1人 從事人員 868 千円 総事人員 0.1人 從事人員 868 千円 総事人員 0.1人 從事人員 25 千円 (本事人員 0.1人 從事人員 25 413 千円 (0千円) (本事人員 0.1人 從事人員 0.1人 從事人員 25 413 千円 (0千円) (本事人員 25 413 千円 (0千円) (本事人員 26 (財産) (本事人員 (本事人員 27 (財産) (本事人員 (本事人員 28 (第日的ののので人人数) (単位当たりコスト) (519 千年 29 (※) 国の際年調査(内) (本事人員 (主事業拡大分) (単位当たりコスト) (519 千年 20 (第日 年) (本事業拡大分) (単位当たりコスト) (事業 (見) 20	業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 区分 30年度決算額 元年度決算額 事業費① 24,545 千円 7,55 経費性額酬・賃金 0 千円 7,55 資付金 0 千円 7,55 資付金 0 千円 7,55 資付金 0 千円 7,55 (個庫支出金) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (一般財源) (0千円) (7,55 (本月) (0千円) (7,55 (本月) (0千円) (7,55 (本日) (24,545千円) (7,55 (本日) (0千円) (0千円) (本日) (25,413 千円 (25,414 (本日) (26,413 千円 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414 (25,414	業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連 区分 30年度決算額 元年度決算額 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 経費費機能助金・交付金 0 千円 0 千円 資付金 0 千円 0 千円 (回車支出金) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (24 545 千円) (32 千円) (340 千円) (本本人員 0.1人 (340 千円) (25 5 千円) (35 千円)	業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡 区分 30年度決算額 元年度決算額 24 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 経費者(財) 報酬・賃金 0千円 0千円 委託料 0千円 0千円 0千円 資付金 0千円 0千円 0千円 (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (県債) (0千円) (0千円) (0千円) (円機費) (0千円) (0千円) (0千円) (中間) (24,545千円) (7,552千円) (0千円) (中間) (24,645千円) (7,552千円) (0千円) (中間) (0千円) (0千円) (0千円) (中間) (0千円) (0千円) (0千円) (大の他[医療介護推進基金]) (24,545千円) (7,552千円) (0千円) (中間) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (大の他[医療介護推進基金]) (24,545千円) (7,552千円) (0千円) (0千円)	業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡先 区分 30年度決算額 元年度決算額 2年度 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 1 経費費の記録 報酬・賃金 0 千円 0 千円 委託料 0 千円 0 千円 付金 0 千円 0 千円 (国庫支出金) (0千円) (0千円) (県債) (0千円) (0千円) ((中債) (0千円) (0千円) ((中債) (0千円) (0千円) ((中債) (0千円) (0千円) ((中世) (0千円) (0千円) ((中間) (0千円) (0千円) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) ((日間) <td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡先り78-362 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 = 経費費 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 元円 資付金 24,545 千円 7,552 千円 18,750 = 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 元円 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (個債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) <th< td=""><td>業名 区 分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 経費費件の設定は料 0 千円 0 千円 0 千円 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) ((保債) (0千円) (0千円) (0千円) ((保債) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日間) (0十円) (0千円) (0千円) <</td><td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡 先り78-362-3606 区分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 3年度 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 2 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 費機制・賃金 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 2 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 財源 (回庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般費②(a+b+c) (第4月 0.1人 (第4月 0.1人 (第4月 0.1人 (第4月 (基務4 5) (1)十金線入額 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0十円) (0十円) (0十円) (0十円) (0十</td></th<></td>	業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡先り78-362 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 = 経費費 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 元円 資付金 24,545 千円 7,552 千円 18,750 = 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 元円 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (個債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) <th< td=""><td>業名 区 分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 経費費件の設定は料 0 千円 0 千円 0 千円 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) ((保債) (0千円) (0千円) (0千円) ((保債) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日間) (0十円) (0千円) (0千円) <</td><td>業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡 先り78-362-3606 区分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 3年度 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 2 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 費機制・賃金 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 2 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 財源 (回庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般費②(a+b+c) (第4月 0.1人 (第4月 0.1人 (第4月 0.1人 (第4月 (基務4 5) (1)十金線入額 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0十円) (0十円) (0十円) (0十円) (0十</td></th<>	業名 区 分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 経費費件の設定は料 0 千円 0 千円 0 千円 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) ((保債) (0千円) (0千円) (0千円) ((保債) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日期) (0千円) (0千円) (0千円) ((日間) (0十円) (0千円) (0千円) <	業名 医師派遣等推進事業(平成20年度~) 連絡 先り78-362-3606 区分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 3年度 事業費① 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 2 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 費機制・賃金 24,545 千円 7,552 千円 18,750 千円 2 資付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 財源 (回庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (個庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般費②(a+b+c) (第4月 0.1人 (第4月 0.1人 (第4月 0.1人 (第4月 (基務4 5) (1)十金線入額 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0十円) (0十円) (0十円) (0十円) (0十

3 年 目 の 見 直

評

価

[・]医師の地域偏在、診療科偏在が生じており、その解消を図る必要がある。 ・県内医療機関に医師不足医療機関への医師派遣を支援することで、医師の偏在の解消に向けた取組を推進 する。

[・]令和2年度から、「兵庫県医師確保計画」(令和2年3月策定)に基づき、派遣先医療機関を「医師確保対策重点推進圏域に所在する医療機関」とするなど、本事業の趣旨・目的に沿った運用の適正化を図って いる。

く く イ ・	進む健康長寿							所	管課班	班 0	€務課	医療	人材確保	班	
	大学医学部への特別	講母	図の設置 こうかい こうかい こうかい こうかい こうかん こうかん こうかん かいかん かいかん かいかん かいかん かいかい かいかい かいかい か	(平成	17年	度~)		連	絡	先 0	78–36	2-36	06		
	区 分		30年)	度決算	額	元年	度決算	額	2年	度当	初予算	窜額	3年度	当初予	算額
業費	1		18	0, 000	千円	18	0, 000	千円		180,	000 -	千円	18	0, 000	千円
経	報酬・賃金			0	千円		0	千円			0	千円		0	千円
费	委託料			0	千円		0	千円			0	千円		0	千円
	補助金・交付金			0	千円		0	千円			0	千円		0	千円
	貸付金 			0	千円		0	千円			0	千円		0	千円
訳	その他需用費等		1	80, 000	千円	1	80, 000	千円		180	0,000	千円	1	80, 000	千円
日日	(国庫支出金)														千円)
源	(県債) 														千円)
		金])	(1										(1		千円) 千円)
			従事人員	(0. 2人	従事人員		0. 2人	従事人	員	C). 2人	従事人員		0. 2人
、件質	(2) (a+b+c)			1, 736	千円		1, 679	千円		1,	797 -	千円		1, 746	千円
職	員給与費	а		1, 563	千円		1, 454	千円			1, 539	千円		1, 521	千円.
賞	与引当金繰入額	b		110	千円		116	千円			110	千円		116	千円
退	職手当引当金繰入額	С		63	千円		109	千円			148	千円		109	千円
4/	׬¬ ト (①+②)		従事人員	(0. 2人	従事人員		0. 2人	従事人	員	C). 2人	従事人員		0. 2人
ijΫ			18	1, 736	千円	18	1, 679	千円		181,	797 -	千円	18	1, 746	千円
	[うち事業拡大	ト分]		F0]	f円]		[0=	千円]			[0 T	円]		[0-	千円]
	指標名		区	分				元年原 実績	¥					最終 【年	
		-	 実 績				4 5		4 5		5 (5)		5 (5)	5	
	講座設置数		(単位当	たりコス	(/)	(36, 347 =	一円) (36	336 -	千円)(36, 35	9 千円)	(36,	349 千円)		
		_				-		_			_		_		
技を指標		i 类fr										· '		050	
		-							5. 0					200.	. 0
	R2実績はR3.12月公表							-			_		-		
	R1.12月の国の公表にお		[うち	事業拡大	(分]	-					_				
	世、R1以降の目標も見した(全国平均並)	,直	達成區	率(見 ;	<u> </u>	104	. 4%	-			_		-		
		世界 (財源内部) (別源内部) (別源内部) (別源内部) (別源内部) (別源内部) (日本の他に医療介護推進基本の他に関係の他に医療介護推進基本のの性で、(一般財源) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	表託料 ・補助金・交付金 ・ での他需用費等 ・ (財源の内訳) ・ (早債) ・ (その他[医療介護推進基金]) ・ (一般財源) ・ (一般財源) ・ (本の他[医療介護推進基金]) ・ (一般財源) ・ (本の他[医療介護推進基金]) ・ (一般財源) ・ (本の他[医療介護推進基金]) ・ (一般財源) ・ (本の他[医療介護推進基金]) ・ (一般財源) ・ (本の他[を療介護推進基金]) ・ (一般財源) ・ (本の世) ・ (本の他[を療介護推進基金]) ・ (本の世)	世界 (本)	## 表話料 0 ## ## 180,000 180,000	## 表記料 0 千円 補助金・交付金 0 千円 貸付金 0 千円 での他需用費等 180,000 千円 (関債) (の千円) (県債) (の千円) (長債) (の千円) (一般財源) (0千円) (一般財源) (0千円) (元の他[医療介護推進基金]) (180,000千円) (一般財源) (0千円) (元般財源) (0千円) (元般財源) (0千円) (元を) (100元人の 100元人の 100	要託料 0 千円 補助金・交付金 0 千円 貸付金 0 千円 貸付金 0 千円 180,000 千円 1 180,000 千円 1 180,000 千円 1 180,000 千円 1 180,000千円 (1 180,000千円) (1 180,00	大の内部 0 千円 0 0 千円 0 0 千円 (0 0 千円) (0 0 千円) (0 0 千円) (0 0 1 円) (0	委託料 0 千円 0 千円 補助金・交付金 0 千円 0 千円 資付金 0 千円 0 千円 (回庫支出金) (0千円) (0千円) (県債) (0千円) (0千円) (での他[医療介護推進基金]) (180,000千円) (180,000千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (本) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (本) (日本) (日本) (日本) (日本) (本) (日本) (日本) (日本) (日本) (本) (日本) (日本) (日本) (日本) (本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	要託料 0 千円 0 千円 (本財産) (本) 0 千円 0 千円 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) <th>委託料 0 千円 10 千円 10 千円 10 千円 10 千円 10 千円 10 千円 0 千円<th>費 委託料 0 千円 0 6 千円 1 6 79 千円 1 7 9 7 千円 1 7 9 7 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 7 9 7 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 1 8 1 7 9 7 千円 1 8 1 7 9</th><th>費 委託料 0 千円 1 10 千円 0</th><th>費 機力金・交付金 0 千円 1 5 3 4 7 7 7 1 5 3 4 7 7 7 1 8 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7</th><th>費 委託料 0 千円 1 1 5 3 9 千円 1 1 7 46 1 1 5 3 9 千円 1 1 7 46 1 1 5 3 9 千円 1 1 6 千円 1 10 千円 1 16 千円 1 10 千円 1 10 千円 <</th></th>	委託料 0 千円 10 千円 10 千円 10 千円 10 千円 10 千円 10 千円 0 千円 <th>費 委託料 0 千円 0 6 千円 1 6 79 千円 1 7 9 7 千円 1 7 9 7 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 7 9 7 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 1 8 1 7 9 7 千円 1 8 1 7 9</th> <th>費 委託料 0 千円 1 10 千円 0</th> <th>費 機力金・交付金 0 千円 1 5 3 4 7 7 7 1 5 3 4 7 7 7 1 8 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7</th> <th>費 委託料 0 千円 1 1 5 3 9 千円 1 1 7 46 1 1 5 3 9 千円 1 1 7 46 1 1 5 3 9 千円 1 1 6 千円 1 10 千円 1 16 千円 1 10 千円 1 10 千円 <</th>	費 委託料 0 千円 0 6 千円 1 6 79 千円 1 7 9 7 千円 1 7 9 7 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 7 9 7 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 1 8 1 6 79 千円 1 1 8 1 7 9 7 千円 1 8 1 7 9	費 委託料 0 千円 1 10 千円 0	費 機力金・交付金 0 千円 1 5 3 4 7 7 7 1 5 3 4 7 7 7 1 8 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	費 委託料 0 千円 1 1 5 3 9 千円 1 1 7 46 1 1 5 3 9 千円 1 1 7 46 1 1 5 3 9 千円 1 1 6 千円 1 10 千円 1 16 千円 1 10 千円 1 10 千円 <

			進む健康長寿					所	 管課班	医務課	医療人材研	全球 全保班
事			ナースセンター運営事	業(平成	5年度~)					₺ 078-362		
			区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	章額	2 年原	度当初予算	算額 3年	度当初予算額
	事美	業費(D	16	6,762 千円	2	1, 597	7 千円		21, 033	千円	20,650 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円	0 千円
		費	委託料		9,500 千円		11, 66	9 千円		9, 244	千円	9,136 千円
			補助金・交付金		7, 262 千円		9, 92	8 千円		11, 789	千円	11,514 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0 -	千円	0 千円
市		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円	0 千円
事業		$\widehat{}$	(国庫支出金)		(0千円)		((0千円)		(0 1	-円)	(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		((0千円)		F0)	-円)	(0千円)
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])	(16, 762千円)	(17, 69	2千円)		(16, 159 7	-円)	(15, 317千円)
□			(一般財源)		(0千円)		(3, 90	5千円)		(4, 874₹	-円)	(5,333千円)
スト	人化	牛費 (② (a+b+c)	従事人員	0.1人					0	.1人 従事人	員 0.1人
					868 千円		840) 千円		899 -	千円	874 千円
		職員	員給与費 a ·a	ļ	782 千円		72	7 千円		770	千円	761 千円
		賞与	引当金繰入額 b		55 千円		5	8 千円		55	千円	58 千円
		退職	號手当引当金繰入額 c		31 千円		5	5 千円		74	千円	55 千円
		松	コスト (①+②)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	0	.1人 従事人	員 0.1人
		形态		17	7,630 千円	2	2, 437	7 千円		21, 932	千円	21,524 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0)千円]		[0 千	円]	[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			看護職員数 (兵庫県看護職員需給推	目	標	71,	582	72,	084	72, 706	73, 3	_
			計)	実 績	(見 込)	68,	521	*		*	*	【令和7年度】
			(※)看護職員業務従事者 届による隔年調査(実績把	(単位当7	たりコスト)	(0 ∓	円)	-		_	_	
	美目!		握は翌年度6月頃)		事業拡大分]	-		_		_	-	_ \
走示	及り指	を旨標	看護職員数の再就業者数		☑ (見込)	95	5. 7%		100	-	-	20 100
			(常勤換算)	目	 (見 込)		130 155		130	130 ※	<u> </u>	30 130 (令和3年度)
			(活力あるふるさと兵庫実現プログラム)	-	(兄 込) たりコスト)	(114 千		(137 T		_	-	「中かり十度」
			(※)日本看護協会「中央 ナースセンター事業報告		事業拡大分]	- <u>``</u> -		-		-		\
			書」より(実績把握は翌年 度9月頃)		≤(見込)	119	0. 2%	126	6. 2%	_	_	\dashv \setminus
	-	F =# f	及○// 呉/ 	- BB 7 3-1	- 44 位 1 / 夕 / ·	- サバキ	<u> </u>			ヘ ナ に 庄 i	B 보 크 L	->

- ・看護師等の人材確保の促進に関する法律第14条に基づき、兵庫県県看護協会を兵庫県ナースセンターとし
- て指定しており、看護師等の確保を促進するために必要な措置を講ずる必要がある。 ・事業を実施するにあたって、実績とノウハウのある県看護協会への委託等により、専門的、技術的かつ効率的に事業執行している。また、広報費についてはH29年度から関連事業との整理統合を行い、合理化を図っ 評 ている。
- ・令和2年度よりプラチナナース活躍促進事業を開始し、定年や勤務時間等の理由で退職する看護職員 (プラチナナース) の雇用促進のため、ナースセンターにおけるセカンドキャリア支援を強化し、県内の看護職員数の確保を図っている。

Ť			評価調音								1			
施:	策位	本系	進む健康長寿						所	管課班	医務課	医療.	人材確保	张班
事	業	名	在宅看護体制機能引	金化 🎚	事業(平	成30年度~)		連	絡先	078-36	2-325	51	
			区 分		30年月	度決算額	元年	度決算	額	2 年度	当初予算	草額	3 年度	当初予算額
	事美	業費(1)		32	2,507 千円	2	1, 813	千円	-,	54, 887 -	千円	5	7,364 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		(32,507 千円		21, 813	千円		54, 887	千円		57,364 千円
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
市		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業		$\widehat{}$	(国庫支出金)			(0千円)		(0	千円)		F0)	f円)		(0千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		(0	千円)		F0)	f円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[医療介護推進基	金])		(0千円)	(21, 813	千円)		(54, 887∃	f円)	((57, 364千円)
⊐		<u></u>	(一般財源)		(;	32, 507千円)		(0	千円)		F0)	f円)		(0千円)
スト	人化	生費 (2) (a+b+c)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人員	C). 1人	従事人員	0.1人
ľ			<u>E</u> / (4 1 5 1 0)			868 千円		840	千円		899 -	千円		874 千円
		職員	自給 与費	а		782 千円		727	千円		770	千円		761 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		55 千円		58	千円		55	千円		58 千円
		退聯	战手当引当金繰入額	С		31 千円		55	千円		74	千円		55 千円
		4//	-7 (1) (2)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人員). 1人	従事人員	0.1人
		祁芯	コスト (①+②)		33, 3	75 千円	2	2, 653	千円		55, 786	千円	5	8,238 千円
			[うち事業拡え	大分]	[0	千円]		[0-	千円]		[0 T	円]		7, 065千円]
			指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			看護職員数 (兵庫県看護職員需給	\+ //	目	標	71,	582	72,	084	72, 706	3	73, 376	
			計)		実 績	(見込)	68,	521	*		*		*	【令和7年度】
			(※)看護職員業務従 届による隔年調査(実		(単位当7	たりコスト)	(0 ∓	円)			-		-	
事豸	美目	的の	を		[うち	事業拡大分]	-				-		-	
達	成 ほす 指	を を 標			達成革	巫(見込)	95	. 7%	-		-		-	
					目	標 	-		_		-	ļ	_	
						(見込)	-		_		_		-	
						たりコスト)	-		-		-	 	-	
						事業拡大分]	-		_		-		-	
<u> </u>	1				達成革	巫(見込)	_		_		-		-	

[・]令和元年度に実施した兵庫県看護職員需給推計結果において、令和7年には看護職員は約4,000人の不足が

3 年 目 ഗ 見 直 L

評 見込まれており、領域別では特に訪問看護師の確保が重要である。 ・訪問看護ステーションの規模拡大および連携強化支援により地域の在宅看護拠点を整備することで、今後 ますます重要となる在宅医療の推進を図る。

[・]事業終期を令和7年度としていること、県:事業者=1:1の負担割合であり、事業者にも負担が発生していることから、適正なコスト設定による支援制度となっている。

			評価調書 進む健康長寿						所有	管課3	班 疾病対策	き課が,	ん・難	病対策班
事	業	名	肝がん・重度肝硬	変治療	牙研究促進	進事業(平成	₹30年度~	-)	連	絡	先 078-362	-3202		
			区 分		30年月	度決算額	元年	度決算	草額	2年	度当初予算	額 :	3 年度	当初予算額
	事第	業費(1)			575 千円		3, 03	2 千円		93, 235	千円	1	17,833 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		1, 45	59 千円		1, 601	千円		1,713 千円
		費	委託料			357 千円			2 千円		328	千円		371 千円
			補助金・交付金			0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
		内	貸付金			0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
串		訳	その他需用費等			218 千円		1, 57	/1 千円		90, 767	千円		115,749 千円
事 業		()	(国庫支出金)			(288千円)		(1, 51	6千円)		(46, 617 7	一円)		(58, 916千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		((0千円)		F0)	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		((0千円)		F 0)	円)		(0千円)
\neg			(一般財源)			(287千円)		(1, 51	6千円)		(46, 618∃	一円)		(58, 917千円)
スト	人化	生費(2) (a+b+c)		従事人員	0. 2人	従事人員		0. 2人	従事人	員 0	. 2人 従	事人員	0. 2ノ
•			E/ (U/D/O/			1,736 千円		1, 67	9 千円		1, 797	千円		1,746 千円
		職員	員給与費 	а		1,563 千円		1, 45	54 千円		1, 539	千円		1,521 千円
		賞与	引当金繰入額	b		110 千円		11	6 千円		110	千円		116 千円
		退職	^{鐵手当引当金繰入額}	C		63 千円		10	9 千円		148	千円		109 千円
		4/1	Sコスト (①+②)		従事人員	0. 2人	従事人員		0. 2人	従事人	員 0	. 2人 従	事人員	0.27
		क्ट				2,311 千円		4, 71	1 千円		95, 032	千円	1	19,579 千円
			[うち事業排	太大分]		[0千円]		[(0千円]		[0千	円]	[2	24, 456千円〕
			指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3年	 F度 標	最終目標 【年度】
			肝がん患者75歳未満 調本至六変	年齢	目	標		4. 2	2 7 1.27	4. 0	4. 0			肝がんの75 歳ま 満年齢調整死亡
			調査死亡率 (人口10万人対)		実 績	(見込)		4. 4		4. 1	4. 0		3. 9	率の全国値以下 【R3】
					(単位当:	たりコスト)	(525 千	円) (1, 149 1	千円) (2	3,758 千円)	(30, 661	千円)	
		的の			[うち	事業拡大分]	_		_			(6, 271		
		を を 標				区 見 込)	95	. 5%	97	7. 6%	100.0%		100.0%	
					目 実績	 (見 込)			 -			 -	- -	
					(単位当:	たりコスト)	_		_		_	_	_	
					[うち	事業拡大分]			_		_	-	_	
					達成平	区(見込)	_		_		_	-	_	
· 評 価	精 形 法院 形	申が見り	しながんのの自動を してはがんのの自担を は経済的度肝研究を を助成するこのでする でも発 がのなりででも がのないでいる。 でも発 がのないでいる。 でも発 がいるいでも ででも ででも ででも ででも ででも ででも ででも	はいられ を 後する に よ り 取 取 れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	がれている いる いる いの いの も お と ま を と き を と き を と き と き と き き き き き き き き	長期的に治療の である、肝療 、肝炎ウイル 医療費の負担 国値以下に	炎ウイル ルスに起 坦の軽減 するとの	スに。 因する を図る 目標(よる肝脈る肝がん る肝がん る必要が こ対して	載の線: ん・重! がある。 て、平!	維化や発力 度肝硬変息 。 成30年及ひ	ヾんの は 者の ぶ 令和 ラ	機序の 入院医	解明、予!! 療費及びi

			き計 山 詞 音 進む健康長寿					所領	管課 班	疾病対抗	策課点	がん・難	推病対策班
事	業	名	企業におけるがん検診	受診促進	事業(平成	26年度~	•)	連	絡先	078-362	2-320	2	
			区 分	30年月	度決算額	元年》	度決算	額	2 年度	当初予算	算額	3年度:	当初予算額
	事訓	業費($\overline{\mathbb{D}}$	4	4,599 千円		4, 431	千円		35, 469 <i>-</i>	千円	1	8,597 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		() 千円		0	千円		0 千円
		#	委託料		0 千円		() 千円		0	千円		0 千円
		費	 補助金・交付金		4,411 千円		4, 288	3 千円		33, 714	千円		17,877 千円
		内	 貸付金		0 千円		() 千円		0	千円		0 千円
#		訳	その他需用費等		188 千円		143	3 千円		1, 755	 千円		720 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)		(0千円)		(()千円)		F0)	-円)		(0千円)
に要		財源	 (県債)		(0千円)		(()千円)		F0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[法人県民税超過課税])		(4,599千円)		(4, 431	1千円)		(35, 469 7	-円)	(18, 597千円)
るコ		彭	(一般財源)		(0千円)		(()千円)		F0)	-円)		(0千円)
スト		+ 建/	2) (0.1.6.1.0)	従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	0	. 2人	従事人員	0.2人
'	人 ¹	4 貸(② (a+b+c)		1,736 千円	1	1, 679	千円		1, 797	千円	'	1,746 千円
		職員	員給与費 a		1,563 千円		1, 454	4 千円		1, 539	千円		1,521 千円
		賞与	子引当金繰入額 b		110 千円		116	6 千円		110	千円		116 千円
		退聯	戦手当引当金繰入額 c		63 千円		109) 千円		148	千円		109 千円
		60	- 1 (0 : 0)	従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	į 0	. 2人	従事人員	0.2人
		総	:コスト (①+②)		6,335 千円		6, 110	千円		37, 266 <i>-</i>	千円	2	0,343 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0	千円]		 [0千	円]		[0千円]
			指標名	区		30年度		元年度 実績		 2 年度 見込		年度 目標	最終目標
			補助利用企業数	目	 標		130		130	兄込 130		=1示 130	【年度】
					(見込)		104		121	(162)		(170)	_
				(単位当	たりコスト)	(61 千	円)	(50 千	円) (2	30 千円)	(120	0 千円)	
					事業拡大分]	_				_		_	
					区(見込)	80	. 0%	93	3. 1%	(124. 6%)	(130. 8%)	
事業	美目 i	的の	がん検診受診率 (国民生活基礎調査・3年		····標	_				-		_	
·示 ·	ず打	を持標	(国民生活基礎調査・3年 毎)	実 績	(見込)	-		宮頸39. 乳 42. 胃 36. 肺 44. 大腸 42.	2% 8% 6%	-		-	50.0% 【令和5年度】
				(単位当	たりコスト)	_		(149 T	円)	_		-	
				[うち	事業拡大分]								
				達成率	区(見込)	-		-		-		_	\

[・]中小企業の多くが加盟している協会けんぽでは、被扶養者のがん検診にかかる費用助成制度がないため、その費用を補助することで受診者の負担を軽減し、企業が「がん検診を受診しやすい環境づくり」に積極的に取り組み、企業と自治体とが一体となってがん検診受診率の向上を図る必要がある。 ・事業を開始したH26年度と比較すると、R2年度見込みは補助利用できませる。

3年目の見直-

[・]事業を開始したH26年度と比較すると、R2年度見込みは補助利用企業数が約15倍となり、がん検診の受診し価やすい環境づくりに積極的に取り組む企業が増えたが、がん検診受診率は目標の50%に向け厳しい状況が続いており、引き続き、事業者に向けてがん検診受診率の向上を図る必要がある。

_	•	_	。许伽湖音							1			
施:	策体		進む健康長寿						管課班	医務課	医療人	材確仍	R班
事	業	名	訪問看護ステーション	教育支援	強化事業(令和元年	度~)	連	絡力	078-36	2-3251		
			区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	額	2 年度	医当初予算	章額 3	年度	当初予算額
	事美	業費 (1		_		423	千円		15, 100 -	千円	1	5,100 千円
		経	報酬・賃金		_		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		_		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		_		423	千円		15, 100	千円		15,100 千円
		内	貸付金		_		0	千円		0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		_		0	千円		0	千円		0 千円
事業.			(国庫支出金)		_		(0	千円)		F0)	f円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		_		(0	千円)		F0)	F円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])		_		(423	千円)		(15, 100∃	F円)	((15, 100千円)
\neg		\sim	(一般財源)		_		(0	千円)		F0)	F円)		(0千円)
スト	人化	牛費(② (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	0. 1		従事人員). 1人 従	事人員	
					_			千円		899 -			874 千円
			員給与費 a ····a		<u> </u>			千円		770			761 千円
			子引当金繰入額 b		_			千円			千円		58 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		_		55	千円		74	千円		55 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員		0.1人	従事人員	C). 1人 従	事人員	0.1人
		1,10	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		_		1, 263	千円		15, 999	千円	1	5,974 千円
			[うち事業拡大分]		_		[0-	千円]		[0 1	円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3年		最終目標 【年度】
			看護職員数 (兵庫県看護職員需給推	目	標	71,	582	72,	084	72, 706	7	2, 464	76, 579
			計)	実 績	(見 込)	68,	521	*		*	*	(【令和7年度】
			(※)看護職員業務従事者 届による隔年調査(実績把	(単位当	たりコスト)	-		_		-	_		
事第	業 目 !	的の	握は翌年度6月頃)	[うち	事業拡大分]	-		-		_	_		
達力	成 ほす 指	きを 信標		達成ዻ	区(見込)	95	. 7%	-		-	_		
				目	標	_		_		—-	_		
					(見込)	_		_		_	-		
					たりコスト)	_				-			
					事業拡大分]	_				_	-		
	1			達成平	区(見込)	-		_			_	,	

[・]身近な地域で研修・助言等が受けられる仕組みを整備し、訪問看護師の定着促進・離職防止を推進するため、地域内の小規模訪問看護ステーションの育成支援に取り組む機能強化型訪問看護ステーションへの支援に、令和元年度より取り組んでいる。

[・]令和元年度に実施した兵庫県看護職員需給推計結果において、令和7年には看護職員は約4,000人の不足が - 見込まれており、領域別では特に訪問看護師の確保が重要である。

[・]事業終期を令和7年度としていること、県:事業者=1:1の負担割合であり、事業者にも負担が発生していることから、適正なコスト設定による支援制度となっている。

施兌			ミ 計価調置 進む健康長寿					所	管 課	班	健康増進認	果認	知症対策	室	
事	業	名	家族の認知症早期発見	・受診促進	進事業(令	和元年度	~)	連	絡	先	078-362-3	188			
			区 分	30年度	決算額	元年度	決算額	領	2 년	F度	当初予算額	湏	3年度	当初予算	算額
	事第	美費 (1)		_	1,	429 =	千円			8, 319 =	千円	,	7, 616	千円
		経	報酬・賃金		_		0 -	千円			0 -	千円		0	千円
		費	委託料		- -	1	, 429	千円			8, 134	千円		7, 431	千円
		質	 補助金・交付金		_		0 -	千円			0 -	千円		0	千円
		内	 貸付金		_		0 -	 千円			0 -	千円		0	千円
#		訳	その他需用費等		_		0 -	千円			185	千円		185	千円
事業に		<u> </u>	(国庫支出金)		_		(0 T	一円)			(0 T	円)		(3, 808=	千円)
に要		財源	(県債)		-	1	(0∓	円)			(0∓	円)		(0=	千円)
要する		内訳	(その他[法人県民超過課税])		_	(1	, 429 ⊺	円)			(8, 319∓	円)		(3, 808=	千円)
るコ		<u>(</u>	(一般財源)		_		(0∓	円)			(0∓	円)		(0=	千円)
スト	\	上弗(2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	0	. 2人	従事人	.員	0	. 2人	従事人員	(0.2人
•	, ,	一.	<u>2</u>) (a 1 b 1 0)	-	_	1,	679 =	千円			1, 797 =	千円		1, 746	千円
		職員	自給与費 a		_	1	, 454	千円			1, 539 -	千円		1, 521	千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		116	千円			110 -	千円		116	千円
		退聯	3手当引当金繰入額 c		_		109	千円	1		148 -	千円		109	千円
		6//		従事人員	-	従事人員	0	. 2人	従事人	.員	0	. 2人	従事人員	(0. 2人
		総	コスト (①+②)		_	3,	108 =	千円		I	10, 116 =	千円	!	9, 362	千円
			[うち事業拡大分]		- -		[0千	円]			[0千	円]		[0∓	-円]
	ı		指標名	区	分	30年度 実績	;	元年月			2 年度 見込	;	3 年度 目標	最終目 【年度	
			企業を対象とした認知症 理解促進研修、認知症専	目	標	-			25		75		100		
			門職支援チーム派遣を利	実 績(見 込)	-			20		(55)		(100)		
			用した企業数	(単位当た	りコスト)	_	('	155	千円)		(184 千円)	(9	94 千円)		
	美目的 成 度				業拡大分]	_		_			_		-		
	びほす指			達成率		-			80. 0%		(73. 3%)		(100. 0%)		_
				目 実績(標 ョンハ	_ 					_		_		
					ガンン (りコスト)	_		_			_		_		
					[業拡大分]						_		_		
				達成率	(見込)	_		_			_		_	`	
評価	象と 修」 ・早	こし7 を1 早期1	定の早期受診・早期発見 た事前啓発」「認知症専 行う。 こ医療や相談窓口につな い状況に追い込まれるこ	『門職支援 ∶がること	チームの》 で、勤労者	派遣による 皆が認知症	6個別 6の家	相談 族の	」「働	動き! こよ	盛り世代〜 り、突然σ	への D 退	認知症理 職や休職	解促進	研
3年目の見直.						_									

			進む健康長寿					所	管 課	班 疾病対策	 課がん・難	———— 病対策班
事	業		三大疾病療養者の治療と何	士事の両立	正 支援事業(令和元年	变~)	連	絡	先 078-362-		
			区 分	30年月	度決算額	元年月	度決算	額	2:	年度当初予算	額 3年度	当初予算額
	事業	業費($\widehat{\mathbb{D}}$		_		1, 947	千円		52, 668 =	千円	27,500 千円
		経	報酬・賃金		_		(千円		0 -	千円	0 千円
		費	委託料		_		(千円		0 -	千円	0 千円
			補助金・交付金		_		1, 947	7 千円		52, 668	千円	27,500 千円
		内	貸付金		_		(千円	[0 -	千円	0 千円
重		訳	その他需用費等		_		(千円		0 -	千円	0 千円
事業		。 財	(国庫支出金)		_		(()千円)		(0∓	円)	(0千円)
に要す		源	(県債)		_		(()千円)		(0∓	円)	(0千円)
する		内訳	(その他[法人県民税超過課税])		_			7千円)		(52, 668∓		(27,500千円)
コス			(一般財源)		_		(()千円)		(0 1		(0千円)
\ 	人化	牛費(② (a+b+c)	従事人員	-	従事人員	0.40	0.1人			. 2人 従事人員	
		E	3 /A L -+h		_			千円		1, 797 =		874 千円
			員給与費 a		_ 			7 千円	⊦	1, 539		761 千円
			手引当金繰入額 b		_ 			3 千円		110		58 千円
		退罪	選手当引当金繰入額 c		_		55	5 千円		148		55 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員		0.1人			. 2人 従事人員	
					<u> </u>			千円		54, 465		28,374 千円
			[うち事業拡大分]		_			千円]	<u> </u>	[0 1		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			補助利用企業数	目	標	_			20	25	60	
					(見込)	_			5	(6)	(60)	
					たりコスト)			(557 ∓	円)	(9,078 千円)	(473 千円)	-
達	成月	的の			事業拡大分] 座(見 込)	_			5. 0%	(24. 0%)	(100. 0%)	+ \
示	す指	旨標		目	<u>- 〔元 迟</u> 〕_ 標	_		_	J. J/0	— (Z-T. O/II)	— (100. 0/0)	
					 (見 込)	_		····-				
				(単位当7	たりコスト)	_					_	
				[うち	事業拡大分]	_		_		_		
				達成率	区(見込)	_		_		_	_	

^{・40}代以上の死因上位にがん、心疾患、脳血管疾患があり、働く世代の治療と仕事の両立支援が重要となって評しる。

3年目の見直し

[・]がん治療等のために休職する従業員の代替職員の賃金に係る補助制度を設けることにより、がん患者等が就業を継続できる環境を整える支援を行っている。

i ・令和2年度、目標企業数に満たない見込みであるが、定期的な事業所、関係団体等への案内、仕事と治療の両立支援イベント・会議でのチラシ配布等より幅広に広報を行い、利用企業の拡充に努める。

グカ ヨ	卢木	評価調書										
策体	系 泫	進む健康長寿					所(管課	班高齢政策	課介語	隻基盤	整備班
業	名	福祉人材確保対策事業	(平成3	年度~)			連	絡	先 078-362-	9117		
		区 分	30年月	度決算額	元年原	度決算	額	2 5	丰度当初予算	額 (3 年度	当初予算額
事業	美費 (D	4	7,429 千円	62	2, 614	千円		113, 445 <i>-</i>	千円	8	3,332 千円
	経	報酬・賃金		1,620 千円		1, 620) 千円		1, 599	千円		500 千円
	费	委託料	;	30,436 千円	4	12, 794	4 千円		62, 517	千円		49,850 千円
						17, 421	1 千円		43, 540	千円		30,390 千円
		貸付金		0 千円		(千円		0 -	千円		0 千円
	訳	その他需用費等		1,189 千円		779	9 千円		5, 789	千円		2,592 千円
		(国庫支出金)		(1,877千円)		(1, 783	3千円)		(1, 635 ⊺	円)		(1,648千円)
	源			(0千円)		(()千円)		(0 1	円)		(0千円)
	内訳	(6)他[色深月度]是连至亚]/	(;	38, 499千円)					(107, 360 ⊺	円)	(77, 206千円)
		(一般財源)	ı						-			(4,478千円)
人作	‡費(② (a+b+c)										
i												
												7,607 千円
												582 千円
	退職	践手当引当金繰入額 c			<u> </u>							546 千円
	総	コスト (①+②)	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人	人員 1	. 0人 従	事人員	1.0人
			5(6,106 千円	7	1, 013	千円		122, 428	千円	9	2,067 千円
		[うち事業拡大分]		[0千円]		[0	千円]		[0 千	円]		
		指標名	区	分	30年度 実績				2 年度 見込			最終目標 【年度】
			目	標	2,	880	2,	880	2, 880		2, 880	2, 880
		海池 しせい カーロバルフ	実 績	(見込)	2,	257	1,	673	(2, 880)	(2	2, 880)	
		は他人材センダーにおける 求職相談件数(事業KPI)	(単位当	たりコスト)	(25 千	円)	(42 ∓	円)	(43 千円)	(32	千円)	
					_	40/	_	10/	- (4.00, 00%)	-	-	
水は	を									(10		2000
		福祉・介護分野でのしごと										800
		の創出(事業KPI) (福祉人材(介護分野)の					(100 T			(115		
		確保数のうち県外からの			<u>:</u>		<u>-</u>		—			
		'山 山 *//庄/川/	達成習	迩(見込)	87	. 6%	88	3. 9%	(100.0%)	(10	00.0%)	
		(財源内訳) (財源内訳) (財源内訳) (財源内訳) (財源内訳) (財源内訳) (財源内訳) (財源内訳) (財源内記) (財源内記) (財源内記) (財源内記) (財源内記) (財源内記) (日本) (日本)	策体系 進む健康長寿	策体系 進む健康長寿 業 名 福祉人材確保対策事業 (平成3 30年度 事業費① 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	業 体 系 進む健康長寿 業 名 福祉人材確保対策事業 (平成3年度~) 下	業 体 系 進む健康長寿 業 名 福祉人材確保対策事業 (平成3年度~) 区 分 30年度決算額 元年度 事業費① 47,429 千円 62 事業費① 47,429 千円 62 長 報酬・賃金 1,620 千円 30,436 千円 4 1,184 千円 62 (策体系 進む健康長寿 業 名 福祉人材確保対策事業 (平成3年度~) 区 分 30年度決算額 元年度決算 事業費① 47,429 千円 62,614 経 報酬・賃金 1,620 千円 1,620 千円 42,794 補助金・交付金 14,184 千円 17,422 千円 62,614 度 (国庫支出金) (1,877千円) (1,783 円) (53,864 円) (53,864 円) (53,864 円) (53,864 円) (6,965 円) (6,965 円) (6,965 円) (7,053千円) (6,965 円) (83 円) (84 円) (85 円) (95 円)	策体系 進む健康長寿	来体系 進む健康長寿	液体系 進む健康長寿 所管課班 高齢政策業 不年度決算額 2年度当初予算 事業費① 47,429 千円 62,614 千円 113,445 = 軽費費 47,429 千円 62,614 千円 113,445 = 投費費 47,429 千円 62,614 千円 113,445 = 投資費 42,794 千円 62,517 62,517 補助金・交付金 14,184 千円 17,421 千円 43,540 (国庫支出金) 1,189 千円 779 千円 5,789 (場債) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (107,360千円) (中間) (4,450千円) (107,360千円) (4,450千円) (中間) (7,063千円) (6,967千円) (4,450千円) (中間) (20十円) (0千円) (4,450千円) (中間) (20十円) (38,49千円) (53,864千円) (107,360千円) (中間) (20十円) (38,77千円) (3,906千円) (4,450千円) (201) (34,450千円) (38,677千円) (38,941円) 1,00人 (4,450千円) (201) (34,450千円) (34,450千円) (様体系 進む健康長寿 所管課班 高齢政策課介配 業名 福祉人材確保対策事業(平成3年度~) 連絡先の78-362-9117 区分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予算額 3 事業費① 47,429 干円 62,614 干円 113,445 干円 整数 報酬・賃金 1,620 干円 1,599 干円 1,599 干円 要批料 30,436 干円 42,794 干円 62,517 干円 43,540 干円 博加金・交付金 14,184 干円 17,421 干円 43,540 干円 7円 官付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 5,789 干円 (国庫支出金) (1,877干円) (1,877干円) (1,635干円) (1,635干円) (1,635干円) (保険) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (7,053干円) (6,967干円) (4,450干円) (4,450干円)	乗 体 系 進む健康長寿 乗 名 福祉人材確保対策事業(平成3年度~)

[・]高齢社会の進行により介護需要が増大する中、質の高い人材を安定的に確保するための中長期的な取組が必 評要である。

3 年 自 の 見 直 し

[・]介護需要の増大による人材不足に加え、多様化・高度化する利用者ニーズに対応できる質の高い人材が求められているため、離職した有資格者の再就業を支援する。

[・]中長期的な人材確保に向け、効果的な事業実施に取り組む。 ・今後も引き続き、福祉人材確保対策を推進し目標の達成に努める。

事	務員	事業	評価調書											
施兌	策体	系	進む健康長寿					所	管課班	H 地域福	祉課:	地域福祉	上班	
事	業	名	日常生活自立支援事業	(平成11	年度~)			連	絡	先 078-36	2-318	31		
			区 分	30年月	度決算額	元年月	度決算額	額	2年	度当初予算	算額	3年度	当初予算	額
	事美	業費 (10	4,055 千円	119	9, 394	千円		136, 174	千円	13	9, 954 🕂	円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 =	千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0	千円		0 =	千円
			補助金・交付金	1	04,055 千円	1	19, 394	千円		136, 174	千円	1	39, 954	千円
			貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 =	千円
事		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0 =	千円
業		(財	(国庫支出金)		52,027千円)	L						((69, 977千	円)
に要す		源	(県債)		(0千円)		(0=	千円)		(0=	千円)			
する		訳	(ての他[])		(0十円)		(0=			-0)				
⊐			(一般財源)	1	52,028千円)	1							1	
スト	 人华	牛費(2) (a+b+c)	<u> </u>	0.3人									
					2,603 千円					2, 695	千円			-
		職員	自給与費 a		2,345 千円		2, 312	千円		2, 309	千円		2, 282	f円
		賞与	引当金繰入額 b		164 千円		164	千円		164	千円		175 =	千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		94 千円		195	千円		222	千円		164 =	千円
		総	コスト (①+②)		0.3人									
					6,658 千円									
			[うち事業拡大分]		[0千円]	30年度		├円」 元年度					最終目標	
			指標名	区		実績		実績		見込		日標	【年度]
			福祉サービスに関する相談件数(神戸市を除く)		標				+	68, 905				
					(見込) たりコスト)	56,			231	(60, 092)	_	(68, 905)		
ىد ب	. –	.L a		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	たりコ ヘ ト) 事業拡大分]	(2 千		(2 T		(2 千円)		(2 千円)		
達力	成度	的の			率(見込) 率(見込)	95	. 1%	(89.	9%)	(87. 2%)	((100. 0%)		
示「	す指	旨標	福祉サービス利用援助事	目	· 標	1,	107	1,	154	1, 212	+	1, 242		
			業契約数(神戸市を除く)	実 績	(見込)	1,	165	1,	176	(1, 183)	1	(1, 242)		
				(単位当	たりコスト)	(92 千	円) (1	04 T	円)	(117 千円)	(11	5 千円)		
					事業拡大分]	_		_		_		_		
	l				× (見込)	105		(101.		(97. 6%)		(100.0%)		
評	よう ・福	うに半 冨祉サ	トービスの利用が措置から 別断能力に不安のある方のを トービス利用援助事業契約	畐祉サーし 各数が増加	ェス利用に対 mしているこ	する支援とから、	が必要 ¹ 指標 1 i	である 単位あ	。 うたりの	Dコストの	改善	こ努めて	いるが、ネ	相
価	な面	īがあ	契約は業務の性質上、個別Ⅰ 5る。 トービス利用援助事業契約៛											雞
	30													
3 年														
目														
の見						-								
直し														
L														

_			進む健康長寿					P.	近 管	課 班	人権推議	進課	人権推進	 连班
事	業	名	人権文化県民運動推進社	補助 (平	成25年度~)		ÿ	車	絡先	078-362	2-91	35	
			区 分	30年月	度決算額	元年	度決算	횜		2 年度	当初予算	算額	3年度	当初予算額
	事美	業費(D	19	9,341 千円		19, 11	1 千	円	2	0,000 =	千円	2	0,000 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千	·円		0 -	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円			0 千	·円		0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		19,341 千円		19, 1	11 千	·円		20, 000	千円		20,000 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千	·円		0 -	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		0 千円			0 千	·円		0 -	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)		(0千円)			(0千F	円)		(0 1	-円)		(0千円)
に要		//////////////////////////////////////	(県債)		(0千円)			(0 ∓ F	円)		(0∓	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)			(0千F	円)		(0∓	一円)		(0千円)
⊐		<u></u>	(一般財源)	(19,341千円)		(19, 1	11千F	円)	((20, 000∓	一円)	(20,000千円)
スト	人化	生書 (2) (a+b+c)	従事人員	0.3人	従事人員		0. 3	3人 1	逆事人員	0	. 3人	従事人員	0. 3人
			E (4 1 5 1 0)	2	2,603 千円		2, 52	0 千	円		2, 695 =	千円		2,621 千円
		職員	自給与費 a		2,345 千円		2, 1	81 千	·円		2, 309	千円		2,282 千円
		賞与	引当金繰入額 b		164 千円		1	75 千	·円		164	千円		175 千円
		退職	战手当引当金繰入額 c		94 千円		1	64 T	·円		222	千円		164 千円
		4//	- - - - - - - - - -	従事人員	0.3人	従事人員		0. 3	3人 1	送事人員	0	. 3人	従事人員	0. 3人
		祁心	コスト (①+②)	2	1,944 千円		21, 63	1 千	円	2	2, 695	千円	2	2,621 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]]	0千円	9]		[0千	円]		[740千円]
			指標名	区	分	30年 実約			年度	2	2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			不当な差別がない社会だ と思う人の割合	目	標		50. 0%				50. 0%	_		
			(兵庫のゆたかさ指標)	実 績	(見 込)		27. 8%		28.	4%	(29. 7%)		(50.0%)	【3年度】
				(単位当	たりコスト)	(789	千円)	(762	十	円) (76	64 千円)	(45	52 千円)	
事第	美目』	的の		[うち	事業拡大分]	_			_		_	I	[15千円]	
達 /	及り指	きを 標	本人通知制度を導入して		巫(見込)		55. 6%			8%	(59. 4%)		(100. 0%)	
			いる市町の数	目	·標 ·		41市町		417		41市町		41市町	41市町
					(見込) たりコスト)		41市町 千円)	(528	41市		41市町 54 千円)		41市町 52 千円)	【3年度】
					事業拡大分]	(555	T17/	(320	 	1) (00	/ -		18千円]	
					三(見込)	1	00.0%		100.	0%	(100. 0%)		(100. 0%)	
		-±" ·	への名様ルー ナンス 1 佐田!											

- ・複雑かつ多様化している人権問題を解決するためには、引き続き県と市町が一体となって「人権文化をすすめる県民 運動」を全県的に展開することが必要である。
- ・地域に密着したきめ細かい事業を行うことができる市町へ補助することで、有効かつ効率的な事業が実施できる。 県内全域における一定水準の人権啓発の確保とともに、県・市町一体となった「人権文化をすすめる県民運動」の推進
- にとって有効に機能している。 ・兵庫のゆたかさ指標における「不当な差別がない社会だと思う人の割合」の数値は、各年の変動はあるものの、長期的

 - には概ね上昇しており、事業は有効である。 (H19:17.7%→H24:21.8%→H29:28.4%→H30:27.8%→R1:28.4%→R2:29.7%) 今後とも、当該補助制度を効果的、効率的に活用することで、引き続き「人権文化をすすめる県民運動」を市町と一体となって全県的に推進していく。

3 年 自 の 見 直

評

価

体	: 系	N# + bt	_							_				_	
		進む健康長寿												医療福祉	班
業	名	重度障害者医	療費助	成事	事業 (昭	和48年度~)		連	絡	先 078	-362	-320	08	
		区	分		30年度	き 決算額	元年月	度決算	算額	2年	度当初]予算	額	3年度	当初予算
事業	(費	1)			5, 193	8,900 千円	5, 22	3, 372	2 千円	5,	089, 9	59 T	戶円	5, 04	1,556 千
	経	報酬・賃金				0 千円			0 千円			0 =	千円		0 T
	弗	委託料				0 千円			0 千円			0 =	f円		0 T
		補助金・交付金	金		5, 19	3,900 千円	5, 2	23, 37	72 千円		5, 089,	959 =	f円	5, 0	41,556 T
		貸付金				0 千円			0 千円			0 =	f円		0 T
	訳	その他需用費等	等			0 千円			0 千円			0 =	千円		0 千
=	E)	(国庫支出金)				(0千円)		((0千円)			(0千	円)		(0千月
	源	(県債)				(0千円)		((0千円)			(0千	円)		(0千F
	内訳	(その他[])			(0千円)		((0千円)			(0千	円)		(0 千 F
	٣	(一般財源)			(5, 19	93,900千円)	(5, 2	23, 37	72千円)	(5, 089,	959千	円)	(5, 0	41, 556 ↑ F
人件	-費(② (a+b+c)		_			I								
Γ	ody =	2 仏 上									-				4,368 千
F															3,804 千
-															291 千 273 千
	延明	サヨリヨ 並形	未八領(分東 月		1				1			分声 1 吕	
	総	コスト (①+	2)	-											 5, 924 千
		「うちョ	玄	·分1											
				. /	区	分	30年度		元年度	Ę	2年	吏	3	3年度	最終目標
				-	目 実績	標 (見込)	天根	41	天祖	41	元之	41		日1宗 41 (41)	【年度 <u>】</u> 41
		事業実施	市町数		(単位当力	こりコスト)	(126, 786 =	千円)	(127, 502	千円)((124, 255	千円)	(123,	071 千円)	
		5 O			[うち	事業拡大分]							[1, 8	855千円]	
. 度 指	を						100	. 0%	100	0.0%	(100	. 0%)	((100.0%)	
				-			_ 		- -					_	_
					(単位当力	こりコスト)	_		_		_			_	
					[うち	事業拡大分]	_		_		_			_	
					達成率	三(見込)	_		_		_			_	
,	一人件 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	経費内駅 (財源内訳) 費職 賞 退 質 退	業費① 報酬・ 報子 補 貸 の し (財源内訳)	業費① 経費 報酬・賃金 表託料 補助金・交付金 (計源) (中毒を) (中毒	業費① 経費内別 報酬・賃金 香託料 補助金・交付金 (財源) (日債) (子の他[] (一般財源) (中費②(a+b+c) 職員合引当金繰入額 b 退職手当引当金繰入額 c と 総コスト(①+②) (うち事業拡大分) 指標名 事業実施市町数 目的のを 事業主施市町数	事業費① 5,193 経費の問題 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 5,19 (財源内訳) (国庫支出金) (県債) (その他[]) (一般財源) (5,19 (本の他[]]) (大の他[]]) (中費②(a+b+c) (従事人員) (本事人員) (大月) (本事人員) (大月) (本事人員) (大月) (大月) (大月) (本事人員) (大月) (大月) (大月) (大月) (大月) (本事人員) (大月) (大月) (大月)	事業費① 5,193,900 千円 経費 報酬・賃金 0 千円 補助金・交付金 5,193,900 千円 貸付金 0 千円 (国庫支出金) (0千円) (その他[]) (0千円) (一般財源) (5,193,900千円) (本の他[]) (0千円) (大の他[]) (0千円) (本の他[]) (25,193,900千円) (本のしまり、これによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	本書書	表表	接 報酬・賃金	大学費①	1	日本学校 1	本学費	接機関・賃金

[・]医療費にかかる経済負担を軽減し、安心して医療を受けられる環境を整備するため、医療費の自己負担の一部を助成する必要がある。 ・医療費が増加傾向にある中、1市町当たりの事業コストは概ね横ばいであり、事業の安定運営が図られて

3年目の見直し

[・]在宅医療の進展に伴う訪問看護ステーションのニーズの高まり等を受け、3年度より、福祉医療制度の助成対象に訪問看護療養費を加える。

		\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \					4		JE - 75 -	d- =m	E + 1- 1	LEIT
		進む健康長寿							班 国保医			上班
業	名	高齢期移行助成事業	(平成29年	度~)	ſ		連	絡	先 078-36	2–32	08	
		区 分	30年月		元年》	变 決算	算額	2年	度当初予	算額	3年度:	当初予算額
事業	美費 (D	34	2,837 千円	22	2, 880) 千円		176, 199	千円	12	9,029 千円
	経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
	弗	委託料					0 千円		0	千円		0 千円
		補助金・交付金	3,	42,837 千円	2	22, 88	0 千円		176, 199	千円	1	29,029 千円
	内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
	訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
	(;	(国庫支出金)		(0千円)		(0千円)		(0-	千円)		(0千円
	財源	(県債)		(0千円)		(0千円)		(0-	千円)		(0千円
	内訳	(その他[])		(0千円)		(0千円)		(0-	千円)		(0千円
	<u>(a)</u>	(一般財源)	(3	42, 837千円)	(2	22, 88	0千円)		(176, 199	千円)	(1	29, 029千円
人化	生書 (2) (a+h+c)	従事人員	0. 5人	従事人員		0.5人	従事人	員	0.5人	従事人員	0.5ノ
		<u> </u>	4	4,339 千円	,	4, 200	千円		4, 492	千円		4,368 千円
	職員	自給与費 a		3,908 千円		3, 63	6 千円		3, 848	千円		3,804 千円
	賞与	引当金繰入額 b		274 千円		29	1 千円		274	千円		291 千円
	退職	战手当引当金繰入額 c		157 千円		27	3 千円		370	千円		273 千円
	妐	コスト (①上②)	従事人員	0.5人	従事人員		0.5人	従事人	員	0.5人	従事人員	0.5ノ
	小心		34	7,176 千円	22	7, 080) 千円		180, 691	千円	13	3,397 千円
		[うち事業拡大分	·]	[0千円]		[0)千円]		F0]	6円]		[116千円]
•		指標名	区	分					2 年度 見込	;	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			目	標		41		41	4 1	1	41	
			実 績	(見込)		41		41	(41))	(41)	
		事業実施市町数	(単位当	たりコスト)	(8, 468 ∓	円) (5, 539 🖪	一円) (4	1,407 千円)	(3, 2	254 千円)	
											[3千円]	
以 ほす 指	を信標				100	. 0%	100	0. 0%	(100. 0%))	(100.0%)	
											_	_
					_							
									_			
					_				_		_	
	事	事	区 分 事業費① 経 報酬・賃金 表託料 補助金・交付金 貸付金 スの他需用費等 (国庫支出金) (県債) (・その他[]) (・一般財源) 人件費②(a+b+c) 職員・一般財源 は 当金繰入額 を 賞与引当金繰入額 を 選手当引当金繰入額 を ままた分 指標名 事業実施市町数	E 分 30年月	区 分 30年度決算額 事業費① 342,837 千円 経費 報酬・賃金 0 千円 機制・賃金 342,837 千円 付金 342,837 千円 貸付金 0 千円 (国庫支出金) (0千円) ((早債) (0千円) ((子の他[]]) (0千円) ((子の他[]]) (342,837千円) ((日典財源) (342,837千円) ((日典財源) (342,837千円) ((日典財源) (342,837千円) ((日典財源) (342,837千円) ((日本人員) (0千円) ((日本人員) (342,837千円) ((日本人員) (342,837千円) ((日本人員) (342,837千円) ((日本人員) (342,837千円) ((日本人員) (0千円) ((日本人員) (342,837千円) ((日本人員) (342,837千円) ((日本人員) (342,837千円) ((日本人員) (342,837千円) ((日本人員) (0千円) ((日本人員) (342,837千円) (日本人員) (157千円 (日本人員) (157十円 (日本人員) (157十円	区分 30年度決算額 元年月 事業費① 342,837 千円 22 経費機器・賃金 の千円 補助金・交付金 (貸付金 の千円) 342,837 千円 2 (国庫支出金) (0千円) (0千円) (0千円) (保債) (2の他[]) (2の他[]) (2の他[]) (0千円) (2 人件費②(a+b+c) (342,837千円) (2 (2 (基本人員 0.5人 従事人員 4,339 千円 (342,837千円) (2 (2 (基本人員 0.5人 従事人員 4,339 千円 (342,837千円) (2 (2 (基本人員 0.5人 従事人員 4,339 千円 (347,176 千円 22 (2 (第4人員 0.5人 従事人員 0.5人 従事人員 0.5人 従事人員 (347,176 千円 22 (2 (2 (第4人員 0.5人 従事人員 0.5人 従事人員 (347,176 千円 22 (347,176 千円 22 (347,176 千円 22 (第5人事業拡大分] (9単位当たりコスト) (8,468 千 (35年) (100年) (100年	B	B	区分 30年度決算額 元年度決算額 2年/ 事業費① 342,837 千円 222,880 千円 2年/ 経費費件 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 千円 資付金 342,837 千円 222,880 千円 0 千円 0 千円 (財産) (の千円) (の千円) (の千円) (の千円) (関債) (の千円) (の千円) (の千円) (の千円) (中機力) (の4円) (の5人) (被事人)	図 分 30年度決算額 元年度決算額 2年度当初予: 事業費① 342,837 千円 222,880 千円 176,199 経費 報酬・賃金 0 千円 0 千	B	B

[・]医療費にかかる経済負担を軽減し、安心して医療を受けられる環境を整備するため、医療費の自己負担の 評 一部を助成する必要がある。

[・]受給者の減少等により、1市町当たりの事業コストは減少している。 ・在宅医療の進展に伴う訪問看護ステーションのニーズの高まり等を受け、3年度より、福祉医療制度の助成対象に訪問看護療養費を加える。

車数車業証馮囲妻

_			《評価調書 ·											
施		茶 本	進む健康長寿					-					介護基盤	整備班
事	業	名	在宅介護緊急対策事業	(平成27	/年度~)	T		連	絡	先 (078-362	2–91	17	
			区 分	30年	度決算額	元年月	度決算	額	2 年	F度 €	当初予算	額	3年度	当初予算額
	事美	業費 (1	3	88,636 千円	3	2, 358	千円		236	6, 245 <i>-</i>	千円	15	3,112 千円
		経	報酬・賃金		3,984 千円		0	千円			3, 984	千円		3,984 千円
		費	委託料		5,460 千円		6, 162	千円			3, 604	千円		9,232 千円
			補助金・交付金		28,702 千円		26, 006	千円		22	28, 057	千円	1	39,256 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円	[0 -	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		490 千円		190	千円			600	千円		640 千円
事業.			(国庫支出金)		(0千円)		(0-	千円)			(0 T	円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0	千円)			(0∓	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金 (地域振興基金) 、医療介護推進基金])		(38, 636千円)	(32, 358	千円)		(23	36, 245∓	円)	(1	53, 122千円)
□			(一般財源)		(0千円)		(0-	千円)			(0∓	円)		(Δ 10千円)
スト	 人化	牛費(2) (a+b+c)	従事人員	0.4人	従事人員		0.4人	従事.	人員	0	. 4人	従事人員	0.4人
			9 (4 : 2 : 0)		3,470 千円	;	3, 359	千円		3	3, 593 <i>-</i>	千円		3,494 千円
		職員	員給与費 a		3,126 千円		2, 908	千円			3, 078	千円		3,043 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		219 千円		233	千円			219	千円		233 千円
		退聯	鐵手当引当金繰入額 c		125 千円		218	千円			296	千円		218 千円
		4//	コスト (①+②)	従事人員	0.4人	従事人員		0.4人	従事.	人員	0	. 4人	従事人員	0.4人
		गिर		4	2,106 千円	3	5, 717	千円		239), 838 <i>-</i>	千円	15	6,606 千円
			[うち事業拡大分]	[2	.6,880千円]		[700=	千円]		[106	5, 533千	円]	[3, 111千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原実績			 年度 見込	(3 年度 目標	最終目標 【年度】
			定期巡回・随時対応サー	目	標		90		120		150		84	140
			ビス事業所数 (兵庫県地域創生戦略アク	実 績	(見込)		56		63		(75)		(84)	【R7年度】
			ションプラン)	(単位当	たりコスト)	(752 千	円) (567 T	-円)	(3, 19	8 千円)	(1, 8	864 千円)	
事	美目月	的の			事業拡大分]	[480 千					20千円]		[37千円]	
達示	及り指	きを 標	定期巡回・随時対応サー		率(見込)		. 2%		2. 5%		(50.0%)		(100. 0%)	
			ビス利用者数(年間)	目 #	標 	23,			392		36, 000	{	18, 144	30, 240
			(兵庫県地域創生戦略アク ションプラン)		(見込) たりコスト)	11, (4 T	-	(3 7	, 348 - m \		15, 639) 5 千円)		(18, 144) (9 千円)	【R7年度】
					事業拡大分]	[2 千			 -円]		, TD/ [7千円]		[0千円]	
					率(見込)		. 2%		2. 5%		(43. 4%)		(100. 0%)	
評	求め ・事)によ 【業者	の要介護高齢者が住み慣れたる随時の訪問サービスを提供の更なる参入を進めるため、 に応じた介護報酬の単価差を	共する定期 定期巡回	巡回・随時対 ・随時対応サ	応サービス ービスの関	の普及 開業初期	促進を	E図る ごる投	。 資分	(人件費) の	支援及び記	訪問看護との

[・] 事未有の更なる変人を進めるにめ、定期巡回・随時対応サービスの開業利期に至じる投資分(人件費)の支援及び訪問看護との 訪問回数に応じた介護報酬の単価差を支援することにより事業所の安定的な経営をめざし、目標達成に向けた環境整備を図る。 ・ 8 期計画の策定に伴い定期巡回・随時対応サービスの事業所数・利用者数の目標を見直したが、看護小規模多機能型居宅介護を 加えることで 8 期計画に応じた必要量を確保し、在宅介護サービスのさらなる充実を図る。 ・ 令和3年度より訪問看護事業所の定期巡回サービスへの参入を促進するための施策として、経営安定マニュアルの作成や専門家 派遣等により事業所開設に向けた支援を新たに行う。

車 数 車 类 訶 / 画 卸 聿

事:	務⋾	事業	·評価調書					_					_
施 策 体 系 進む健康長寿								所	所 管 課 班 高齢政策課企画調整班				
事	業	名	高齢者自立支援ひろば	運営支援事業			連	絡 先 078			8-362-9038		
	区 分			30年度決算額		元年月	元年度決算額		2年度当初予算額		3 年度当初予算額		
事業に要するコスト	事業費①			63, 235 千円		51,839 千円		67,821 千円		0 千円			
		経	報酬・賃金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円			
		費内訳	委託料	0 千円		0 千円		千円	0 千円		0 千円		
			補助金・交付金	63,235 千円		51,839 千円		千円	67,821 千円		0 千円		
			貸付金	0 千円		0 千円		千円	0 千円			0 千円	
			その他需用費等	0 千円		0 千円		0 千円			0 千円		
		(財源内訳)	(国庫支出金)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)			
			(県債)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)			
			(その他[])	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)			
			(一般財源)	(63, 235千円)		((51,839千円)		(67, 821千円)		(0千円)		
	人件費② (a+b+c)			従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事。	人員	0.1人	従事人員	
				868 千円		840 千円		899 千円			0 千円		
		職員給与費 a		782 千円		727 千円		770 千円			0 千円		
	賞-		引当金繰入額 b	55 千円			58 千円		55 千円			0 千円	
		退耶	戦手当引当金繰入額 c	31 千円			55 千円		74 千円			0 千円	
			従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事。	人員	0.1人	従事人員		
	総コスト (①+②) [うち事業拡大分]			64, 103 千円		5:	52,679 千円		68,720 千円			0 千円	
				[0千円]		[0千円]		[0千円]			[0千円]		
			指標名	区分		30年度 実績		元年度 実績		2 年度 :		3 年度 目標	最終目標 【年度】
				目 標 実績(見込)			51 38	-		38 37 37 (30)		0 (0)	
			市町設置ひろば数	(単位当たりコスト)		(1, 687 T	円) (1,) (1, 424 +		千円) (2, 291 千円)		_	
	美目的 σ			[うち事業拡大分]		_		_				_	
		そ を 標		達成率(見込)		74	. 5%	97. 4%		(81. 1%	(81. 1%) -		
				目 標 実 績(見 込)									
				(単位当たりコスト)									
					事業拡大分] - / 日 ぶ 〉								
				達	巫(見込)								
評	│ □ ・新たな要支援者の発見、早期の対応による高齢者の救急救命、閉じこもりがちの高齢者の仲間づぐ											くりや、高	
計			支える地域コミュニティ 実施市である神戸市にお							5揺事業な	活田	した見守	こりの体制
・事業実施市である神戸市において調整を進めた結果、他市町同様に地域支援事業を活 構築等に目処がたったことから、令和2年度末で県支援を廃止する。									. / 🗆 / 13	01256) 05 htt:		
3													
年目													
の				_									
見 直													
し													

			評価調書 進む健康長寿					ᇙ	答 課	III 3	= 松砂	学 理,	介護基盤	救借证	
事	業	-	介護人材確保に向けたす	· 田• 闭位	k 支援事業	 (H27年度~))78-362			正洲坎	
7	$\overline{}$	-μ						<u> </u>		<u> </u>				νι 1= = Λ	
			区 分		度決算額 ————	元年度					当初予算				
	事業	*費(5	0,459 千円	52,	382	千円		99	9, 100	千円	12	23, 800	千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円			0	千円		0	千円
		費	委託料		0 千円		0	千円			0	千円		0	千円
			補助金・交付金		50,459 千円	52	, 382	千円		!	99, 100	千円	1	123, 800	千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円			0	千円		0	千円
事		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円			0	千円		0	千円
業		(#	(国庫支出金)		(0千円)		(0-	千円)			(0=	千円)		(0-	千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0-	千円)			(0=	千円)		(0-	千円)
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])	(50, 459千円)	(52	, 382-	千円)		(!	99, 100-	千円)	(1	123, 800	千円)
\Box			(一般財源)		(0千円)		(0-	千円)			(0=	千円)		(0-	千円)
スト	人但	‡ 春(2	2) (a+b+c)	従事人員	0. 2人	従事人員	(0.2人	従事.	人員	(). 2人	従事人員		0. 2人
					1,736 千円	1,	679	千円			1, 797	千円		1, 746	千円
		職員	自給与費 a		1,563 千円	1	, 454	千円			1, 539	千円		1, 521	千円
		賞与	引当金繰入額 b		110 千円		116	千円			110	千円		116	千円
		退聙	战手当引当金繰入額 c		63 千円		109	千円			148	千円		109	千円
		£ 42	:コスト (①+②)	従事人員	0. 2人	従事人員	(0. 2人	従事.	人員	(). 2人	従事人員	(0. 2人
		ብላር)		5	2,195 千円	54,	061	千円		100	0, 897	千円	12	25, 546	千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0 1	-円]			[0 T	一円]		F0]	[円]
	•		指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績			年度 見込		3 年度 目標	最終目 【年度	
				目	標	4	14		53		53	1	55	55	
			****	実 績	(見 込)	2	23		25		(28)		(55)		
			実施市町・団体数		たりコスト)	(2,269 千円	(2,	162 -	F円)	(3, 60	3 千円)	(2, 2	83 千円)		
事業		的の { を			事業拡大分]	-			7.00/		<u></u>		-		
示	び す 指	を持			≝(見込) 	52. 3			7. 2%		(52. 8%)	1	(100. 0%)	107.0	
				目	標 (見 込)	156, 90 156, 90			, 000 , 000		164, 300 64, 300)	-	167, 600 167, 600)	167, 6	
			介護人材確保数 (第8期介護保険事業支援		<u>たりコスト)</u>	(0 千円		(0 7			1 千円)		(1 千円)	11440-	- /× I
			計画)		事業拡大分]		´-			<u>`</u>	_		_		
				達成率	区(見込)	100.0)%	10	0. 0%	(100.0%)		(100.0%)	·	
							•					*			`
評			オ確保及び資質向上に向け												
	の交	カ果 た	▲的に実施することや、♪ バ期待できる。介護人材∂	確保及び	資質向上を	図るため、	地域(の実情							
価	関係	系団 を	本と連携した取り組みが!	必要不可:	欠であり、タ	更なる充実	を図る	る。							
3 年															
- 目 の						_									
見						_									
直し															

			評価調書												
施	策体	本系	進む健康長寿						所有	管課	班	高齢政(策課	介護基盤	整備班
事	業	名	訪問看護師充実支援	事第	美(平成2	27年度~)			連	絡	先 (78-362	2-91	17	
			区 分		30年度	E 決算額	元年	度決!	算額	2 年	F度当	á初予 算	算額	3年度	当初予算額
	事美	業費(D .		35	,622 千円	1	7, 59	0 千円		36	s, 875 -	千円	3	5,775 千円
		経	報酬・賃金			0 千円			0 千円			0	千円		0 千円
		費	委託料			0 千円	[0 千円			0	千円		0 千円
			補助金・交付金		3	5,622 千円		17, 59	90 千円		3	6, 875	千円	,	35,775 千円
		内	貸付金			0 千円			0 千円			0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等			0 千円			0 千円			0	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)			(0千円)			(0千円)			F0)	一円)		(0千円)
に 要 す		財源	(県債)			(0千円)			(0千円)			F0)	円)		(0千円)
する		内訳	(その他[医療介護推進基金	È])	(3	5,622千円)			90千円)		(3	86, 875 1		(35,775千円)
\Box			(一般財源)			(0千円)	ı		(0千円)				-円)		(0千円)
スト	人化	牛費(② (a+b+c)	-	従事人員	0. 2人	<u> </u>							従事人員	
						,736 千円			9 千円			, 797 -			1,746 千円
			自給与費 a	3		1,563 千円			54 千円			1, 539			1,521 千円
			₽引当金繰入額 b			110 千円			16 千円			110			116 千円
		退聯	戦手当引当金繰入額 c			63 千円			09 千円			148	千円		109 千円
		総	コスト (①+②)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事.	人員	0	. 2人	従事人員	0. 2人
		1176	-711 (© 1 © 7		37	,358 千円	1	9, 26	9 千円		38	, 672 -	千円	3	7,521 千円
			[うち事業拡大	分]		[0千円]		[0千円]			[0 千	円]		[0千円]
			指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績			年度 見込	,	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			研修を行う新任の訪問 看 護職員数	盲	目	標		100		100		100		90	90
			支収 良奴	Ī	実 績((見 込)		113		61		(76)		(90)	
				Ī	(単位当た	こりコスト)	(331 ∓	円)	(316 ∓	円)	(509	千円)	(41	17 千円)	
事章	集目	的の			[うち事	事業拡大分]	_					_		_	
達	成 度す 指	きを			達成率	(見込)	113	3. 0%	61	1.0%	((76. 0%)		(100.0%)	
۸,۱	7 11	ᄀᅑ	ICT機器等を導入する訪 看護ステーション等の事		目	標		69		69		69		69	69
			所数	*	実 績((見込)	[75		74		(28)		(69)	
					(単位当た	こりコスト)	(498 千	円)	(260 ∓	円)	(1, 38	1 千円)	(54	44 千円)	
					[うち	事業拡大分]	_				· -			_	
				Ī	達成率	5(見込)	108	3. 7%	107	7. 2%	((40.6%)		(100.0%)	

評 │・訪問看護は、地域包括ケアシステムの根幹を成すサービスであり、要介護者が増加する2025年に向け、安

3 年 目 の 見 直

定的な訪問看護サービスの提供体制を確保する必要がある。
・補助対象経費は、研修経費とICT機器の導入経費で事業者による訪問看護ステーションの業務効率化、人材価 確保等の運営支援を目指すものであり、事業者からも応分負担を求め、適正な執行を図ることとしている。

	策体		: 計伽調 賞 :	進む健康	長寿			所	管課班	高腳	齡政 第	策課企画	調整班
事	業	名	老人クラブ助	成事業	(S49年度	复~)		追	極先		078	3-362-90	38
			区 分	30年)	度決算額	元年	度決算	算額	2年度	当初予算	算額	3年度:	当初予算額
			事業費①	20	4, 196 千円	19	8, 698	3 千円	19	7, 349	千円	19	0,411 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金	2	04,196 千円	1	98, 69	8 千円	1	97, 349	千円	1	90,411 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事業		()	(国庫支出金)	(54, 296千円)	(52, 75	1千円)	((52, 434⊣	f円)	(50, 843千円
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0千円)		F0)	f円)		(0千円
要する		内訳	(その他[])		(1,687千円)		(1, 68	7千円)		(1, 6877	F円)		(1,687千円
コ			(一般財源)	(1	48, 213千円)	(1	44, 26	0千円)	(1	43, 228 7	F円)	(1	37, 881千円
スト		人·	件費②(a+b+c)	従事人員	0.3人	従事人員		0.3人	従事人員	0). 3人	従事人員	0.37
-					2,603 千円		2, 671	千円		2, 695	千円		2,622 千円
		職	員給与費 a		2,345 千円		2, 31	2 千円		2, 309	千円		2,283 千円
		賞	与引当金繰入額 b		164 千円		16	4 千円		164	千円		175 千円
		退	職手当引当金繰入額 c		94 千円		19	5 千円		222	千円		164 千円
		4/ \	コスト (①+②)	従事人員	0.3人	従事人員		0.3人	従事人員	0). 3人	従事人員	0.3)
		形心		20	6,799 千円	20	1, 369	千円	20	0, 044	十円	19	3,033 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0)千円]		[0 T	円]		[0千円
ı			指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			老人クラブ活動実績事業 数		目標	3, 127	'	2, 82	7 2	2, 722	2	2, 604	
			3X	実績	〔見込)	2, 827		2, 72	2 (2	2, 604)	(2	2, 604)	
				(単位当	たりコスト)	(73 千F	円)	(74 千)	円) (7	7 千円)	(74	4 千円)	
	目				[業拡大分]	_		_		_		_	
正,	成度 す指	で i標	老人クラブ活動強化推進		率(見込)	90. 4%)	96. 39		95. 7%)			1000/
			事業実施クラブの割合		目標 〔見込〕	97% 91. 2%		98%	+	99%		100%	100%
					(兄込) たりコスト)	91.2%		91. 49 (- 千 F		90. 8%) 千円)	-	-千円)	
					を 第二人 1分	<u>`-</u>	<u>'</u>				 `-		
					率(見込)	94. 0%		93. 39	% (9	91. 7%)		_	

[・]高齢化が進展するなかで、高齢者の生きがいづくりと健康づくりの受け皿となり、また、地域における社 評 | 会貢献活動の実施主体でもある老人クラブの活動を充実する必要がある。

がある。

J
年
目
の
見
直

[・]社会貢献活動としては、県と県老連で子育て応援協定を締結し、子育て支援を促進しているほか、高齢者等の見守りや健康づくり活動の実施に大きな役割を果たしている。 ・県下全市町が事業を実施するとともに、老人クラブの活性化を図るため、今後も支援を継続していく必要

<u> </u>	•		: 計1回詞 言 進む健康長寿					ᇙ	管課班	: <u>=</u> #	於本	美課企画	i 国教III
事			高齢者等就労支援事業	(亚成25	在度~)				絡り			スポエ四 3-362-90	
7	*	111											
			区 分	30年月	度決算額 ————	元年	变決算	額	2年原	度当初予算 ————	草額	3年度	当初予算額
	事美	業費 (D .	1	6,426 千円		4, 402	千円		12, 063 -	千円		7,657 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0) 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		16,426 千円		3, 400) 千円		3, 383	千円		3,317 千円
			補助金・交付金		0 千円		1, 002	千円		8, 680	千円		4,340 千円
		内	貸付金		0 千円		0) 千円		0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		0 千円		0) 千円		0	千円		0 千円
事業		(H	(国庫支出金)		(0千円)		(0	千円)		F0)	千円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0	千円)		F0)	戶円)		(0千円)
要するコ		内訳	(その他[])	(16, 426千円)		(4, 402	千円)		(12, 063∃	戶円)		(7,657千円)
			(一般財源)		(0千円)		(0	千円)		F0)	f円)		(0千円)
スト	人化	牛 書(② (a+b+c)	従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人	員 0). 2人	従事人員	0.2人
					1,736 千円		1, 680	千円		1, 797	千円		1,748 千円
		職員	自給与費 a		1,563 千円		1, 454	千円		1, 539	千円		1,522 千円
		賞与	引当金繰入額 b		110 千円		117	1 千円		110	千円		117 千円
		退職	號手当引当金繰入額 c		63 千円		109	千円		148	千円		109 千円
		4/15	コスト (①+②)	従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人	員 0). 2人	従事人員	0. 2人
		形态		1	8,162 千円		6, 082	十円		13, 860 -	千円		9,405 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0 ∓	円]		[0千円]
	<u>I</u>		指標名	区	分	30年度 実績		元年度実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標		0人		00人	248人		124人	11/22
				実 績	(見 込)	g	4人	3	36人	(248人)		(124人)	_
			介護資格取得支援者数 (55歳以上等)	(単位当	たりコスト)	(193 千	円) ((168 T	円)	(55 千円)	(7	75 千円)	
事第	美目!	的の			事業拡大分]	_		_		_		_	
连示	成 月す 指	を行って		達成四	区(見込)	47	. 0%	18	3. 0%	(100.0%)	((100.0%)	
	1					<u> </u>			<u> </u>		<u> </u>		

[・]高齢者等の介護分野に係る資格の取得が促進され、これらを活かした高齢者の就労機会の拡大が図られる

・R3年度から、効果的な事業実施が可能な人数に目標を見直し、事業の効率的な実施を図っていく。

3	3	
年	Εĺ	
ΙĖ	ġΙ	
σ		<u> </u>
Ιŭ	íl	
見	<u>-</u>	
15	-	
٦	-	

評とともに、介護現場において慢性的に生じている人材不足の解消につながる。 ・資格取得支援については、H31年度から介護現場で補助的役割を担うひょうごケア・アシスタントを対象に加えるとともに、R2年度から訪問系の事業所でもひょうごケア・アシスタントの需要が見込まれることから 価対象者を拡充した。

			進む健康長寿					所有	管課	班 高齢政	策課	介護基盤	整備班
事	業	名	介護業務における労働環境の改善(H	27~)・介護	業務における生産に	性向上の支援	(R2~)	連	絡	先 078-36	2-31	89	
			区 分	30年)	支 決算額	元年	变决 算	算額	2 年	度当初予算	算額	3年度	当初予算額
	事美	業費 (1)		4,842 千円	4	4, 122	2 千円		209, 200	千円	74	8,465 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円			0 千円		0	千円		1,015 千円
			補助金・交付金		4,842 千円		44, 12	22 千円		209, 200	千円	7	47,450 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事業		(;	(国庫支出金)		(0千円)		((0千円)		(0=	千円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		((0千円)		(0=	千円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])		(4,842千円)	(44, 12	22千円)		(209, 200=	千円)	(7	48, 465千円)
⊐		1)	(一般財源)		(0千円)		((0千円)		(0=	千円)		(0千円)
スト	1.4	生毒(② (a+b+c)	従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事ノ	人員 1	1.0人	従事人員	1.0人
'		一貝、	<u>2</u>) (a 1 b 1 0)		1,736 千円		4, 45	3 千円		8, 983	千円		8,735 千円
		職員	員給与費 a		1,563 千円		3, 85	54 千円		7, 695	千円		7,607 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		110 千円		27	73 千円		548	千円		582 千円
		退聯	3手当引当金繰入額 c		63 千円		32	26 千円		740	千円		546 千円
		\$ 43	:コスト (①+②)	従事人員	0. 2人	従事人員		0.5人	従事ノ	人員 1	1.0人	従事人員	1.0人
		砂			6,578 千円	4	3, 57	5 千円		218, 183	千円	75	7,200 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[(0千円]		∓ 0]	円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			業務改善等実施施設数	目	標		540		540	688		807	1, 303
					(見込)				142		+ -		【令和6年度】
					たりコスト)	(137 千	円)	(342 ∓	円)	(836 千円)	(93	38 千円)	
達	業目 6 成 度	きを			事業拡大分] ————— 率(見 込)	_ 	. 9%	26	6. 3%	(37. 9%)		(100. 0%)	
示	す指	i 標	介護職員離職率	目	+ 、元 <i>达 /</i> _ 標		6.5		16. 3	16	+	15. 5	14. 9
					(見込)		6. 5		16	(16)	1	(15. 5)	【令和7年度】
				(単位当	たりコスト)	(399 ∓	円)	(3, 036 ∃	F円)	(13,636 千円)	(48,	852 千円)	
					事業拡大分]	_		_			_	_	
				達成逐	率(見込)	100	. 0%	98	3. 2%	(100. 0%)		(100.0%)	

- ・介護需要の増大に伴う人材不足により、介護業務に従事している介護職員等の負担が増大している状況の
- 中、介護職員の負担軽減のため、平成27年度から介護ロボットの導入について支援している。 ・導入費用の一部 (~H30:1/3、H31~:1/2) を事業者等からの応分負担とすることにより、事業コストの観 評 点からも補助の適正執行を図ることとしている。
 - ・令和3年度は、さらなる介護業務の負担軽減・効率化を図るため、ロボットマスター養成研修の実施を活 用して介護ロボットやICT機器等の補助額及び補助率の拡充を行う。

【拡充内容】

- ・国の要件を満たす施設、モデル的な取組を行う施設の補助率引き上げ($1/2 \rightarrow 3/4$)・介護ロボット、通信環境整備、ICTの補助上限額の引き上げ・ロボットマスター研修の実施

3 年 目 の 見 直

<u>事</u>	務	事業	評価調書										
施	策位	系	進む健康長寿						所;	管課	班 高齢政策	課介護基盤	^{路整備班}
事	業	名	介護業務イメ-	ージアップ	プ推進事	業			連	絡	先 078-362-	9117	
			区 分		30年月	度決算額	元年度	決算額	頁	2年	■度当初予算	額 3年月	度当初予算額
	事美	業費 (\mathfrak{I}		23	3,473 千円	28,	125	千円		30, 023 =	f 円	27,812 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0 -	千円	0 千円
		費	委託料		:	23, 473 千円	28	, 125	千円		30, 023	千円	27,812 千円
			補助金・交付金			0 千円		0	千円		0 -	千円	0 千円
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0 -	千円	0 千円
車		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0 -	千円	0 千円
事業			(国庫支出金)			(0千円)		F0)	-円)		(0 1	円)	(0千円)
に要		////	(県債)			(0千円)		(0∃	-円)		(0∓	円)	(0千円)
要する		内訳	(その他[医療介護	推進基金])	()	23, 473千円)	(28	, 125∃	-円)		(30, 023∓	円)	(27,812千円)
るコス			(一般財源)			(0千円)		F0)	-円)		(0+	円)	(0千円)
スト	人化	生費 (② (a+b+c)		従事人員	0.1人	従事人員	C	. 1人	従事人	.員 0	.1人 従事人	0.1人
			<u> </u>			868 千円		840 -	千円		899 =	千円	874 千円
		職員	員給与費	а		782 千円		727	千円		770 -	千円	761 千円
		賞与	引当金繰入額	b		55 千円		58	千円		55 ⁻	千円	58 千円
		退職	敞手当引当金繰	入額 c		31 千円		55	千円		74	千円	55 千円
		4//	コスト (①+②	9))	従事人員	0.1人	従事人員	C	. 1人	従事人	.員 0	.1人 従事人	0.1人
		形心) 1	<u>2</u>))	24	4,341 千円	28,	965 -	千円		30, 922 =	f円	28,686 千円
			[うち事	業拡大分]		[0千円]		[0 T	円]		[0 千	円]	[0千円]
			指標名	,	区	分	30年度 実績		元年月 実績		2 年度 見込	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			訪問学校数		目	標	20	00		200	200		
					実 績	(見込)	8	36		85	(20)	(200))
					(単位当	たりコスト)	(283 千円	(3	41 T	円) ((1,546 千円)	(143 千円	<u>)</u>
	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は					事業拡大分]	_		_		_	_	
连示	成 月す 指	を音標	介護人材確保数			区(見込)	43. (_		2. 5%	(10.0%)	(100. 0%	
			(第8期介護保険		目	標 	156, 90			000	164, 300	167, 60	'
			計画) 			<u>(見 込)</u> たりコスト)	156, 90	_	(0 T	000	(164, 300)	(167, 600	_
						事業拡大分]	— (V 1 F.	· '	, J	1 3/	— (O 111)	— V	- \
						区(見込)	100. 0)%	100	D. 0%	(100.0%)	(100. 0%	$\frac{1}{ x }$
評	介記 の-	隻業 一つ	- 養護老人ホーム 務に対する正し として有効であ 訪問については	.い理解と る。	イメーシ	ジアップを図	図ることが	喫緊(の課題	題であ	るため、当	該事業は人	人材確保対策

[・]学校訪問については、新型コロナウイルス感染症の影響により、講師派遣施設や訪問受人校の確保が困難であったことから訪問数が伸びなかったが、そのような環境の中でも介護業務を効果的にPRできる広報ツール (動画等)を作成するなど、介護業務に対する理解促進を継続的かつ効率的に行い、介護人材確保対策の推進 |を図る。

3年目の見直

し

_			計価調音											
施	策位	本 系	進む健康長寿						所有	管課項	班 高齢政策	策課介護	基盤	^搖 整備班
事	業	名	サービス付き高齢	者向に	け住宅の材	機能強化支持	援事業(I	127 ~)	連	絡	た 078-362	2-3189		
			区 分		30年月	度決算額	元年	变決 算	算額	2年原	度当初予算	算額 3 ±	年度	当初予算額
	事美	業費 (D .		ļ	5,417 千円		0) 千円		36, 900 =	千円	2	2,140 千円
		経	報酬・賃金			0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
		費	委託料			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金			5,417 千円		(0 千円		36, 900	千円		22,140 千円
		内	貸付金			0 千円		(0 千円		0 -	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等			0 千円		(0 千円		0 -	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)			(0千円)		(0千円)		(0∓	-円)		(0千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		(0千円)		F 0)	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域振興基金 30~ [地域創生基金]) _)		(5, 417千円)		(1	0千円)		(36, 900∓	一円)	((22, 140千円)
□		\cup	(一般財源)			(0千円)			0千円)		(0 T	-円)		(0千円)
スト	人化	牛費(2) (a+b+c)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人.	員 0	. 2人 従事	人員	0.2人
						1,736 千円		1, 754	十円		1, 797 =	千円		1,746 千円
		職員	員給与費 ·	a		1,563 千円		1, 54	2 千円		1, 539	千円		1,521 千円
		賞与	引当金繰入額	b		110 千円		10	9 千円		110	千円		116 千円
		退聯	战手当引当金繰入額	į c		63 千円		10	3 千円		148	千円		109 千円
		緃	コスト (①+②)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人.	員 0	. 2人 従事	人員	0. 2人
		小心			-	7,153 千円		1, 754	1 千円		38, 697	千円	2	3,886 千円
			[うち事業拡	大分]		[0千円]		[0)千円]		[0 千	円]		[0千円]
	<u> </u>		指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3年月		最終目標 【年度】
			特定施設入居者生活の指定を受けたサ高		目	標	1,	771	2,	203	2, 635	3	, 052	3,600戸
			整備戸数(累計)	11.00	実 績	(見込)	1,	954	2,	470	(2, 677)	(3,	052)	【令和7年度】
					(単位当	たりコスト)	(4 ∓	円)	(1 ∓	円)	(14 千円)	F 8)	-円)	
事業	集目 [的の				事業拡大分]	_					_		
连示	及り指	を 持標	特別養護老人ホーム	の往		区(見込)		0. 3%		2. 1%	(101. 6%)	(100		
			機者数	マノコ寸	目	標 / 目 \1 \		000		300	600		0	0 【 今 和2左座】
						<u>(見 込)</u> たりコスト)	2, (3 T	858 .m)	2, (1 T	854 - m)	(3,039)	_	(0)	【令和3年度】
						事業拡大分]	_ (3 T		() T	1 1/	——————————————————————————————————————			
						区(見込)	57	'. 1%	(0. 0%	0. 0%	_		
1	ı													

[・]特養待機者の早期解消を図るため、特養の計画的な整備とともに、在宅での生活を希望する高齢者の受け 皿として、特養並みの介護サービスが提供可能な特定施設入居者生活介護の指定を受けるサ高住の整備を促進する必要がある。

3年目の見直し

進する必要がある。
・補助対象として、特定施設入居者生活介護の指定に必要な設備のみに限っており、事業目的を勘案して補助は適正であり、補助率も、国际補助時の県負担分としており、受益と負担の適正化を図っている。

助は適正であり、補助率も、国庫補助時の県負担分としており、受益と負担の適正化を図っている。 ・第8期介護保険事業支援計画に基づき、サービス付き高齢者向け住宅に対する特定施設入居者生活介護の 指定の促進を進めており、目標達成に向けて継続して事業実施していく。

	•		: 計価調 書					1_		1			
施:	策体	本系	進む健康長寿								策課介護	基盤	整備班
事	業	名	高齢者福祉施設等施設	整備費補	助事業(S4	1 ~)		連	絡先	078-362	2-3189		
			区 分	30年月	度決算額	元年月	度決算	額	2 年度	医当初予 算	算額 3年	度当	á初予算額
	事美	業費(D	290	0,700 千円	43	0, 650	千円	7	53, 048 -	千円	628	,836 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		C	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		C) 千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金	25	90,700 千円	4	30, 650) 千円		753, 048	千円	62	8,836 千円
		内	貸付金		0 千円		C) 千円		0	千円		0 千円
市		訳	その他需用費等		0 千円		C) 千円		0	千円		0 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)		(0千円)		(0)千円)		(0)	-円)		(0千円)
に要		財源	(県債)	(2	71, 300千円)	(4	01, 900)千円)	((702, 800 1	-円)	(58	6, 900千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0)千円)		F 0)	-円)		(0千円)
П		<u>a</u>)	(一般財源)	(19, 400千円)	(28, 750)千円)		(50, 248 ⊺	-円)	(4	1,936千円)
スト	1 14	生毒(2) (a+b+c)	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人員	1	. 0人 従事ノ	人員	1.0人
'		サリング ファック・ファック ファック ファック ファック アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・ア	<u>2</u>) (a b c)		3,677 千円		8, 904	千円		8, 983	千円	8	,735 千円
		職員	自給与費 a		7,816 千円		7, 708	3 千円		7, 695	千円		7,607 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		548 千円		545	千円		548	千円		582 千円
		退職	歲手当引当金繰入額 c		313 千円		651	1 千円		740	千円		546 千円
		413		従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人員	1	. 0人 従事人	人員	1.0人
		総	コスト (①+②)	299	9,377 千円	43	9, 554	千円	7	62, 031	千円	637	,571 千円
			[うち事業拡大分]	[0千円]		[0	千円]		[0 千	円]		[0千円]
	ı		指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績	Ę	2 年度 見込			最終目標 【年度】
			高齢者福祉基盤施設(特 養・老健)の整備量(床数)	目	標	41,	436	42,	387	44, 067	43, 9		
			(R3第8期介護保険事業支		(見 込)	41,	332	41,	843	(42, 706)	(43, 93	33)	【R5末累計】
			援計画策定に合わせて見 直し)(累計)	(単位当	たりコスト)	(7 T	円)	(11 ∓	円)	(18 千円)	(15 千日	円)	
事第	業目 第	的の		[うち	事業拡大分]	_		_		_	_		
達	成 度す 指	きを 標		達成率	区(見込)	99	. 7%	98	3. 7%	(96. 9%)	(100.0)%)	
			特別養護老人ホームの待 機者数	目	標 	2,	000	1,	300	600		0	0
					(見込)	,	858		854	(3, 039)		(0)	【令和3年度】
					たりコスト)	(105 千	円) ((154 T	一円) (2	251 千円)			
					事業拡大分]	_				_	_		
				達成科	区(見込)	57	. 1%	(0. 0%	(0.0%)	_		

・特養、老健等については、第8期介護保険事業支援計画に基づき整備必要量を確保するとともに特養待機 者の早期解消を図るため、事業者の負担を軽減し特養の整備促進を図る必要がある。

3年目の見直.

[・]高齢者福祉基盤施設については、1床あたり単価を定めており、実質的なコストは一定している。特養等については、居室部分について入所者の費用負担であるため補助対象外とし、受益と負担の適正化を図っている。

事業 経費内訳 (財	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他需用費等 (国庫支出金) (県債)		進事業(令	元年月	支決算 7, 235 0 0 7, 174	新 千円 千円	2 年度	0 -	章額 3年度 千円 千円	当初予算額 19,520 千円 0 千円 0 千円
経費内訳(財源内	① 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他需用費等 (国庫支出金) (県債)	30年月	度決算額 		7, 235 0 0 7, 174	千円 千円 千円		27, 137 <i>=</i> 0 <i>=</i> 0 <i>=</i>	千円 千円	19,520 千円
経費内訳(財源内	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他需用費等 (国庫支出金) (県債)				0 0 7, 174	千円		0 -	千円 千円 千円	0 千円
性 費 内 訳 (財源内	委託料 補助金・交付金 貸付金 その他需用費等 (国庫支出金) (県債)				0 7, 174	千円		0 -	千円	
費内訳(財源内	補助金・交付金 貸付金 その他需用費等 (国庫支出金) (県債)				7, 174					0 千円
内訳(財源内	貸付金 その他需用費等 (国庫支出金) (県債)		_ _ _			千円		07 075	~ m	
訳(財源内	その他需用費等 (国庫支出金) (県債)		_ _		0			27, 075	+141	19,457 千円
財源内	(国庫支出金) (県債)		_		U	千円		0 -	千円	0 千円
源内	(県債)				61	千円		62	千円	63 千円
源内			_		(0-	千円)		(0∓	-円)	(0千円)
			_		(0=	千円)		(0∓	一円)	(0千円)
\sim	(その他[法人超過課税])		_		(7, 235	千円)		(27, 137 ⊺	円)	(19,520千円)
	(一般財源)	1	_		(0-	千円)		(0 1	-円)	(0千円)
、件費(2	2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員				. 0	. 3人 従事人員	0.3人
			_		1, 679	千円		2, 695 =	千円	2,621 千円
職員	員給与費 a a		_ 		1, 454	千円		2, 309	千円	2,282 千円
賞与	5引当金繰入額 b		_ 		116	千円		164	千円	175 千円
退聙	3年当引当金繰入額 c		_		109	千円		222	千円	164 千円
緃	コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員	(0.2人	従事人員	. 0	. 3人 従事人員	0.3人
11405			_	1	8, 914	千円	,	29, 832 =	千円	22,141 千円
	[うち事業拡大分]		_		F0]	f円]		[0千	·円]	[0千円]
	指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3 年度 目標	最終目標 【年度】
	ケア・アシスタント数(累計日標・5年1500名)	目	標	_			300	445	27!	1, 570
	1,500-17	実 績	(見込)	_			139	(144)	(275)	【令和5年度】
		(単位当	たりコスト)	_		(64 千	円) (2	07 千円)	(81 千円)	
目的の				_		_	201	- (22 42)		
指 煙				_			,-		, , , , , ,	
	The property of the party			<u>-</u>			+			-
				_	(5					
				_		<u>-</u>			_	1
		達成率	率(見込)	_		100	. 0%	(100.0%)	(100.0%)	
	件 職 賞 退 総 的 変 情 の を 標	(一般財源) 件費②(a+b+c) 職員給与費 a 賞与引当金繰入額 b 退職手当引当金繰入額 c 総コスト(①+②) [うち事業拡大分] 指標名 ケア・アシスタント数(累計目標:5年1,500名)	(一般財源) (一般財源) (世事人員	(一般財源)	(一般財源)	(一般財源)	(一般財源)	(一般財源) 一 (0千円) 件費② (a+b+c) 従事人員	(一般財源)	(一般財源)

・介護人材の確保が緊迫の課題となっているため、高齢者等の地域住民が介護施設で研修期間を設けて周辺業務等に従 事するスタッフの導入を促進し、多様な介護人材の確保と業務の切り分け、事業の効率化につながっている。

3年目の見直-

[・]令和2年度は訪問介護員の人材不足も深刻な状況であることから、訪問介護事業所等を対象に加えるとともに、ブランクのある有資格者等が身体介助補助業務を行う場合も想定した仕組みを拡充するなど、介護人材の確保に引き続き取り組んだ。

[・] 令和 2 年度のケア・アシスタント数は新型コロナウイルス感染症の影響によりケア・アシスタントの実績が目標を大価 きく下回る見込みである。

[・]令和3年度より通勤交通費を補助対象に加え、雇用者数の増加を図る。また、効果的な事業実施が可能な人数に目標 を見直し、事業の効率的な実施を図っていく。

		_	評価調音							. 1			
施:	策体	系	進む健康長寿					_					害福祉班
事	業	名	自殺対策強化事業(平	成21年度	~)	ı		連	絡	先 078-36	2-306	60	
			区 分	30年月	き 決算額	元年	度決算	額	2年	度当初予算	草額	3 年度	当初予算額
	事美	業費(D	121	,787 千円	10	7, 139	千円		108, 870	千円	15	4,647 千円
		経	報酬・賃金		5,400 千円		5, 400	0 千円		5, 242	千円		5,686 千円
		費	委託料	Ę	53,716 千円		53, 52	7 千円		53, 111	千円		74,814 千円
			補助金・交付金		50,860 千円		39, 478	8 千円		40, 738	千円		53,642 千円
		内	貸付金		0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等	1	1,811 千円		8, 734	4 千円		9, 779	千円		20,505 千円
事業			(国庫支出金)	()	97, 127千円)	(75, 711	1千円)		(77, 609	千円)	(1	24, 339千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		((0千円)		(0∃	f円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		((0千円)		F0)	F円)		(0千円)
\neg		\sim	(一般財源)	(2	24,660千円)	(31, 428	8千円)		(31, 261	F円)	(30, 308千円)
スト	人化	牛費(② (a+b+c)	L	2. 0人							従事人員	
					7,354 千円			千円		17, 966			7,470 千円
			自給与費 a a	1	15,632 千円		14, 542	2 千円		15, 390	千円		15,214 千円
		賞与	子引当金繰入額 b		1,096 千円			4 千円		1, 096			1,164 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		626 千円		1, 092	2 千円		1, 480	千円		1,092 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	2. 0人	従事人員		2.0人	従事人	.員 2	2.0人	従事人員	2. 0人
		1176		139), 141 千円	12	3, 937	千円		126, 836	千円	17	2,117 千円
			[うち事業拡大分]	[6), 034千円]]	1, 973	千円]		[2, 055 	円]	[3	4, 365千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		3年度 目標	最終目標 【年度】
			県内の自殺者数(年間) (活力あるふるさと兵庫実	目	標		880		860	840		820	
			現プログラム・地域創生戦	実 績	(見込)		954		877	(888)		(820)	【令和3年度】
			略アクションプラン)	(単位当力	こりコスト)	(146 T	円)	(141 T	円)	(143 千円)	(21	0 千円)	
事第	美目	的の		[うち	事業拡大分]	[9 T	円]	[2 T	円]	[2千円]	[42千円]	
達力	成 度す 指	きを 信標		達成率	巫(見込)	108	3. 4%	(102.	0%)	(105. 7%)	((100.0%)	
•		- 1234	いのちとこころのサポー ター推進リーダー養成数	目	標		295		330	365		500	500 (累計)
			(累計)		(見込)		329		367	(467)		(500)	【令和3年度】
					こりコスト)	(423 千		(338 ∓		(272 千円)		4 千円)	
					事業拡大分]	[151千		[52 T		[21千円]	-	44千円]	
				達成率	些(見込)	111	. 5%	111	1.2%	(127. 9%)	((100.0%)	

[・]相談体制の充実強化や、年齢階層ごとの取組等、自殺対策推進方策に基づく総合的な取組により、平成28年には、当面の目標値「県内年間自殺者数1,000以下」を達成。平成29年、30年は目標どおりの減少ではなかったが、令和元年には、ほぼ目標値を達成し、4年連続1,000人以下を維持。・令和2年は、新型コロナウイルス感染症の影響による自殺者の増加が懸念されたが、2年連続で800人台を維

3年目の見直

_

[・]令和2年は、新型コロナウイルス感染症の影響による自殺者の増加か懸念されたが、2年連続で800人台を維持。対前年比較では、6月を境に増加傾向が続いたものの11月以降は減少。今後も自殺の原因・動機等の分価 析を踏まえ、必要な支援を的確に把握した上で市町や関係機関と連携し、コロナ禍における新たな取組として、女性専用電話・対面相談、薬剤師向け自殺ハイリスク者対応力向上研修、新聞紙面を活用した広報啓発等を実施。

_			:計1 in 進む健康長寿						所 ¹	管課班	ユニバー	サル	推進課社:	会参加支援班
事	業	名	手話普及促進事業	(平月	成25年度	~)			連	絡先	078-362	2-437	0	
			区 分		30年月	度決算額	元年	度決算	額	2 年度	当初予算	算額	3年度	当初予算額
	事美	業費(D)		20	0,120 千円	2	0, 548	千円	1	23, 644	千円	2	3,759 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		,	20,120 千円		20, 548	千円		23, 644	千円		23,759 千円
			補助金・交付金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業		(]	(国庫支出金)		(10,060千円)	(10, 274	千円)		(11, 822 1	-円)	(11,879千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		(0	千円)		F0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0	千円)		F0)	円)		(0千円)
□			(一般財源)		(10,060千円)	(10, 274	千円)		(11, 822 1	一円)	(11,880千円)
スト	 人 4	生費(② (a+b+c)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	. 0	. 2人	従事人員	0. 2人
			<u> </u>			1,736 千円		1, 679	千円		1, 797	千円		1,746 千円
		職員	自給与費 	а		1,563 千円		1, 454	千円		1, 539	千円		1,521 千円
		賞与	引当金繰入額	b		110 千円		116	千円		110	千円		116 千円
		退職	战手当引当金繰入額	įс		63 千円		109	千円		148	千円		109 千円
		緃	コスト (①+②)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	. 0	. 2人	従事人員	0. 2人
		小心			2	1,856 千円	2	2, 227	千円	:	25, 441 -	千円	2	5,505 千円
			[うち事業拡	大分]	[7, 180千円]]	1, 613	千円]		[1, 906 T	円]		[64千円]
			指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
					目	標		760						7, 640
			県民向け等 手話講座参加者数			(見込)		881			(4, 500)			【令和5年度】
			(第6期兵庫県障害福	祉実		たりコスト)	(4 千		(5 ∓		(6 千円)		3 千円)	
	美目 6 成 6		施計画)※策定中			事業拡大分] 	[29 T		[7 T		[0千円]		[0千円]	
示	≣成度を 計標	旨標			<u></u>	巠(見込) <u></u> 標	102	. 1%		3. 8%	(58. 9%)	(100.0%)	
					 (見 込)									
						たりコスト)	_		_		_		_	
					[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
					達成率	巫(見込)	_		_		_		_	

[・]障害者基本法に「手話は言語であること」と明記されたものの、県内ではいまだ手話に対する理解が浸透しているとはいえない状況にあることから、聴覚障害者に対する県民の理解を深め、手話の普及を目指して評しおり、必要かつ有効な事業である。

3年目の見直-

_

[・] 当事者団体である公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会と連携し、必要最小限の支出で効率的に行われている。

価 ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、目標達成することはできなかった。令和3年度も 新型コロナウイルス感染症の影響が考えられるが、オンラインでの開催等を実施し、今後も目標達成に向 け、様々な関係機関との連携・周知を行い、広く受講機会の提供を行う。

経 報酬・賃金	当初予算額 34,584 千円 0 千円 32,950 千円 0 千円 1,634 千円 (0千円) (0千円)
度 分 30年度決算額 2年度当初予算額 3年度 事業費① 14,790 千円 14,638 千円 31,457	34,584 千円 0 千円 32,950 千円 0 千円 1,634 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (34,584千円) 0.2人 1,746 千円
事業費① 14,790 千円 14,638 千円 31,457 千円 3 経 報酬・賃金 0 千円 0 千円 0 千円 3	34,584 千円 0 千円 32,950 千円 0 千円 1,634 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (34,584千円) 0.2人 1,746 千円
本書業に要するコスト (国庫支出金) (0千円)	0 千円 32,950 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (34,584千円) 0.2人
事業に要するコスト (国庫支出金) (7,395干円) (7,319千円) (0千円) (0十円) (0十円) (0十円	32,950 千円 0 千円 0 千円 1,634 千円 (0千円) (0千円) (34,584千円) 0.2人 1,746 千円
事業に要するコスト (国庫支出金) (フィス 395千円) (フィス 2017年) (フィス 201	0 千円 0 千円 1,634 千円 (0千円) (0千円) (34,584千円) 0.2人 1,746 千円
事業に要するコスト (国庫支出金) (7,395干円) (7,319千円) (0千円) (関庫支出金) (7,395千円) (7,319千円) (0千円) (保債) (0千円) (0千円) (0千円) (七の他[]]) (7,395千円) (7,319千円) (0千円) (七の他[]]) (7,395千円) (7,319千円) (0千円) (七の他[]]) (0千円) (0千円) (0千円) (1,31,457千円) (0千円) (0千円) (0千円) (日本) (1,330 千円) 1,454 千円 1,539 千円 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) <	0 千円 1,634 千円 (0千円) (0千円) (34,584千円) 0.2人 1,746 千円
事業に要するコスト 貸付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (県債) (の千円) (7,395千円) (7,319千円) (0千円) (県債) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (大件費② (a+b+c) (4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 (1,736 千円 1,679 千円 1,797 千円 職員給与費 a 1,563 千円 1,454 千円 1,539 千円 (資与引当金繰入額 b 110 千円 116 千円 110 千円 (2) (2人(4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 (3) (31,457千円) 1,797 千円 1,797 千円 1,679 千円 1,539 千円 (4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 (2年人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 (2年人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 0.2人(4事人員 (3) 16,526 千円 16,317 千円 33,254 千円	1,634 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (34,584千円) 0.2人
事業に要するコスト (国庫支出金) (7,395千円) (7,319千円) (0千円) (場債) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (10+2) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) (10+2) (0+1円) (0+1円) (0+1円) (0+1円) (0+1円) (10+2) (0+1円) (0+1円)	(0千円) (0千円) (0千円) (34,584千円) 0.2人 1,746 千円
業に要するコスト (国庫支出金) (7,395千円) (7,319千円) (0千円) (果債) (0千円) (0千円) (0千円) (中費) (20他[]) (7,395千円) (7,319千円) (0千円) (一般財源) (0千円) (0千円) (31,457千円) (大件費②) (a+b+c) (本事人員 0.2人(本事人員 0.2人(本事人員 0.2人(本事人員 (本事人員 1,736千円 1,679千円 1,797千円 職員給与費 a 1,563千円 1,454千円 1,539千円 (事身) 110千円 116千円 110千円 (日本) (本事人員 0.2人(本事人員 0.2人(本事人員 (本事人員 0.2人(本事人員 0.2人(本事人員 0.2人(本事人員 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	(0千円) (0千円) (34, 584千円) 0. 2人 1, 746 千円
要するコスト (場債) (〇十円) (〇十円) (〇十円) (〇十円) (〇十円) (〇十円) (〇千円) (〇十円)	(0千円) (34, 584千円) 0. 2人 1, 746 千円
(0+円) (0+円) (31,457+円) (31,457+円) (4事人員	(34, 584千円) 0. 2人 1, 746 千円
(0+円) (0+円) (31,457+円) (31,457+円) (4事人員	0.2人1,746 千円
大件費② (a+b+c) は事人員 0.2人 は事人員 0.2人 は事人員 0.2人 は事人員 1,736 千円 1,679 千円 1,797 千円 職員給与費 a 1,563 千円 1,454 千円 1,539 千円 賞与引当金繰入額 b 110 千円 116 千円 110 千円 退職手当引当金繰入額 c 63 千円 109 千円 148 千円 総コスト (①+②) 従事人員 0.2人 従事人員 0.2人 従事人員 0.2人 従事人員 16,526 千円 16,317 千円 33,254 千円 33	1,746 千円
1,736 千円	
賞与引当金繰入額 b 110 千円 116 千円 110 千円 退職手当引当金繰入額 c 63 千円 109 千円 148 千円 総コスト (①+②) 従事人員 0.2人 従事人員 0.2人 従事人員 0.2人 従事人員 16,526 千円 16,317 千円 33,254 千円 33	1,521 千円
退職手当引当金繰入額 c 63 千円 109 千円 148 千円 総コスト (①+②) 従事人員 0.2人 従事人員 0.2人 従事人員 0.2人 従事人員 16,526 千円 16,317 千円 33,254 千円 33	
総コスト (①+②) 従事人員 0.2人 従事人員 0.2人 従事人員 0.2人 従事人員 16,526 千円 16,317 千円 33,254 千円	116 千円
総コスト (①+②) 16,526 千円 16,317 千円 33,254 千円 3	109 千円
16, 526 千円 16, 317 千円 33, 254 千円 3	0. 2人
	36,330 千円
[うち事業拡大分] [0千円] [0千円] [14,921千円]	[2, 969千円]
指標名 区 分 30年度 元年度 2年度 3年度 実績 実績 見込 目標	最終目標 【年度】
ロボットリハビリテーション 目 標 3,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000	4, 000
実績(見込) 2,440 2,221 (3,000) (4,000)	【令和3年度】
(単位当たりコスト) (7 千円) (11 千円) (9 千円)	
事業目的の 達 成 度 を	
選 成 度 を	15
(H20~)	
(単位当たりコスト) (1,271 千円) (1,166 千円) (2,217 千円) (2,422 千円)	
[うち事業拡大分] - [995千円] [0千円]	
達成率(見込) 86.7% 93.3% (100.0%) (100.0%)	
・総合リハビリテーションセンター内に、病院・福祉施設・スポーツ施設が設置されている福祉の り研究所の強みを活かし、利用者や医療福祉関係職種のニーズに基づいた、真に利用者の自立、社 負担軽減につながる介護ロボット等の最先端機器導入による情報発信、企業連携・交流スペース等 た企業等への開発支援、筋電義手開発の水平展開による拡充など知的財産の適正な管理・事業化等 究開発が効果的・効率的に図られている。	冨祉現場の 等を活用し
3	
年	
目 の -	
直	

			: 計1回詞 言 進む健康長寿					<u> </u>	毕 = 1	祖 停宝 岩	hL =⊞ 17-± □	= 가급 사	基盤整備班
事			進む健康長寿 介護職員等によるたんの	カルコーケロ	1.校市光 / 7	7 世の左に	# • · · \	_		姓 <u>阿吉福</u> 先 078 — 36			. 基 监 全 佣 班
肀	未	石	が 護 頼貝寺によるにんじ	ク吸り寺の	11珍事来(1	广队∠ऽ平月	長~)	建	裕 2	/ E 0/8−36	02-318	14	
			区 分	30年度	を決算額	元年	变決 算	類	2年	度当初予算	章額 3	年度	当初予算額
	事第	業費 (D .	17	,002 千円	1	7, 317	千円		17, 317 -	千円	1	4,105 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料	1	7,002 千円		17, 31	7 千円		17, 317	千円		14,105 千円
			補助金・交付金		0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等		0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
事 業			(国庫支出金)		(0千円)		((0千円)		F0)	-円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		((0千円)		(0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[医療・介護推進基金])	(1	7, 002千円)	(17, 31	7千円)		(17, 317 1	-円)	([14, 105千円]
\neg		<u>a</u>)	(一般財源)		(0千円)		((0千円)		F0)	-円)		(0千円)
スト	人化	+ 書(2) (a+b+c)	従事人員	0.4人	従事人員		0.4人	従事人	員 0	. 4人 従	事人員	0.4人
				3	,470 千円		3, 359	千円		3, 593	千円		3,494 千円
		職員	員給与費 a		3,126 千円		2, 908	8 千円		3, 078	千円		3,043 千円
		賞与	引当金繰入額 b		219 千円		233	3 千円		219	千円		233 千円
		退職	號手当引当金繰入額 c	_	125 千円		218	8 千円		296	千円		218 千円
		妐	コスト (①+②)	従事人員	0.4人	従事人員		0.4人	従事人	員 0	. 4人 従	事人員	0.4人
		祕		20	,472 千円	2	0, 676	千円		20, 910	千円	1	7,599 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0	千円]		[0 ∓	円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3年目標		最終目標 【年度】
				目事績	標 (見込)		390 330		390 167	390 (106)		280 (280)	
			介護職員等養成人員		こりコスト)	(62 T		(124 T		(197 千円)	(63		
事業	業目的	約の			事業拡大分]	<u>-</u>		-		·	—		
達」	戎 庋	₹ を		達成率	5(見込)	84	. 6%	(42.	8%)	(27. 2%)	(100	0. 0%)	
小	な指	∃ 1示		目	標		260		260	260		260	260
					(見込)		149		135	(40)		(260)	
			指導者養成人員		とりコスト)	(137 千	円)	(153 ∓	円) ((523 千円)	(68	千円)	
					事業拡大分]	_					_		
				達成率	5(見込)	57	. 3%	51	1.9%	(15. 4%)	(100	0. 0%)	

[・]介護職員等養成研修については、平成29年度に看護協会から介護福祉士会に委託先を変更したが、順調に 事業を引き継ぐことができ、適宜研修の内容を改善するなど有効な研修になるよう努めている。 ・指導者養成研修については、引き続き看護協会に委託しているが、以前の研修受講者等にフォローアップ

3年目の見直し

[・]指導者養成研修については、引き続き看護協会に委託しているが、以前の研修受講者等にフォローアップ 研修を実施するなど指導者のスキル向上に努めている。

i │・なお、新型コロナウイルス感染症等による受講者数の状況を勘案し、令和3年度の目標設定を下方修正す │る。

	•		き 計価 調 音 進む健康長寿						所有	管課牙	班 障害福祉	上課身体	・知的	
事	業		発達障害者支援セン	ター	-運営事	業(平成17	年度~)		連		先 078-362			
			区 分		30年度	E決算額	元年	度決算	算額	2年		算額 3	4年度	当初予算額
	事美	業費($\overline{\mathbb{D}}$		87	7,251 千円	8	7, 618	3 千円		87, 969	千円	8	7,696 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		8	37, 251 千円		87, 618	8 千円		87, 969	千円		87,696 千円
			補助金・交付金			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
		内	貸付金			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
由		訳	その他需用費等			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)		(4	13, 625千円)	(43, 80	9千円)		(43, 984 1	-円)	((43,848千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		((0千円)		F 0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])			(0千円)		((0千円)		F0)	-円)		(0千円)
\neg		<u></u>	(一般財源)		(4	13, 626千円)	(43, 80	9千円)		(43, 985 1	一円)	((43, 848千円)
スト	1.42	生毒(2) (a+b+c)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	員 0	.1人 従	事人員	0.1人
'		丁貝(2) (a 1 b 1 c)			868 千円		840) 千円		899 -	千円		874 千円
		職員	員給 与費 :	a		782 千円		72	7 千円		770	千円		761 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		55 千円		58	8 千円		55	千円		58 千円
		退耶	^俄 手当引当金繰入額(С		31 千円		5	5 千円		74	千円		55 千円
			- 1 (0.10)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	員 0	. 1人 従	事人員	0.1人
		総	コスト (①+②)		88	3,119 千円	8	8, 458	3 千円		88, 868	千円	8	8,570 千円
			[うち事業拡大	:分]		[0千円]		[0)千円]		[0千	円]		[0千円]
			指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3年	F度 標	最終目標 【年度】
			発達障害児(者)及びそ	の	目	標		000		000			5, 700	
			家族への支援件数 (第6期兵庫県障害福祉	止推	実 績	(見込)	5,	324	5,	425	(5, 289)	(5	, 700)	【令和5年度】
			進計画)※現在策定中	Ī	(単位当力	こりコスト)	(17 ∓	円)	(16 ∓	-円)	(17 千円)	(16	千円)	
事業	業目 第	的の			[うち	事業拡大分]		-		-	_			
達	成 ほす 指	を 旨標			達成率	☑(見込)	88	3. 7%	90	0. 4%	(92. 8%)	(10	00.0%)	
,,,	, 1,	п 17.к	センター・ブランチの設置 数	置	目	標		6		6	6		6	_
				ļ		(見込)		6		6	(6)		(6)	
						こりコスト)	(14, 687 =	F円) (1	14, 743 =	千円) (1	4,811 千円)	(14, 762	! 千円)	
						事業拡大分]		_		_	_			
	1				達成率	☑(見込)	100	0. 0%	100	0. 0%	(100. 0%)	(10	00.0%)	

3 年 目 の 見 直

[・]旧国庫単価に人事委員会勧告実施状況を反映した単価であり、適正なコスト水準である。 ・事務の効率化を図るため、市町で解決できない専門的な相談について、センターへの相談を受けることとしたが、センターへの相談は比較的時間を要する困難ケースや高い専門性を求められるケースが増加してい る。

[・]発達障害により何らかの支援を受けている者は増加しており、引き続き、早期発見・早期支援に向けた取 組が必要であり、引き続き事業を継続する。

			:計1回詞 言 進む健康長寿						ᇎᄼ	<u>坏</u> ===	III (序字)	io 가니 SHE	陪宝块	: TilT
				R.L		L	/ 	- \					障害政策	びり
事	兼	名	障害者・高齢者の再犯	.防止	に向けたエ	I ち直り支援	(平成22年	- (皮~)	建	裕	先 078-3	362-91	105	
			区 分		30年月	度決算額	元年月	度決算	額	2年	度当初予	9算額	3 年度:	当初予算額
	事業	業費 (1		42	2,250 千円	4	2, 250	千円		42, 250	千円	4	2,250 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		(0 千円			0 千円		0 千円
		費	委託料		,	42,250 千円		42, 250	0 千円		42, 25	0 千円		42,250 千円
			補助金・交付金			0 千円		(0 千円			0 千円		0 千円
		内	貸付金			0 千円		(0 千円			0 千円		0 千円
車		訳	その他需用費等			0 千円		(0 千円			0 千円		0 千円
事業		(=	(国庫支出金)		(;	36,000千円)	(36, 000	0千円)		(36, 00	0千円)	(31,687千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		((0千円)		(0千円)		(0千円)
要するコ		内訳	(その他[])			(0千円)		((0千円)		(0千円)		(0千円)
			(一般財源)		ı	(6, 250千円)	1		0千円)			0千円)	(10,563千円)
スト	人化	牛費(2) (a+b+c)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事ノ	人員	0. 2人	. 従事人員	0.2人
						1,735 千円		1, 680	千円		1, 797	千円		1,747 千円
		職員	員給与費 	a		1,563 千円		1, 45	4 千円		1, 53	9 千円		1,521 千円
		賞与	引当金繰入額	b		110 千円		110	6 千円		11	0 千円		116 千円
		退聯	战手当引当金繰入額	С		63 千円		109	9 千円		14	8 千円		109 千円
		絵	コスト (①+②)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事ノ	人員	0. 2人	. 従事人員	0.2人
		1170	_,		43	3,985 千円	4	3, 930	千円		44, 047	千円	4	3,997 千円
			[うち事業拡え	大分]		[0千円]		[0	千円]		[0	千円]		[0千円]
	•		指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		3年度 目標	最終目標 【年度】
			支援人数		目	標		84		84	1	80	180	
					実 績	(見 込)		110		147	(18	0)	(180)	_
					(単位当	たりコスト)	(400 ∓	円)	(299 ∓	円)	(245 千F	円) (2	44 千円)	
事美	集目!	的の			[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
達	成りませれ	复を			達成率	区(見込)	131	. 0%	175	5. 0%	(100. 0	%)	(100.0%)	
,,,	, 11	п 178	相談支援件数		目	標	1,	520	1,	520	1, 6	00	1, 600	_
					実 績	(見込)	1,	337	1,	569	(1, 60	0)	(1, 600)	
					(単位当	たりコスト)	(33 ∓	円)	(28 ∓	円)	(28 ∓ F	9) (27 千円)	
					[うち	事業拡大分]			_		_		_	
		_			達成革	区(見込)	88	. 0%	103	3. 2%	(100.0	%)	(100.0%)	

[・]国調査において、矯正施設退所や起訴猶予処分等となった障害者や高齢者の再犯率の高さが問題視されて おり、再犯防止の観点から、障害者等で自立生活を営むことが困難な者を福祉支援とつなぐ体制が必要であ 評る。

年 目 の 見 直

[・]国庫単価によりセンターを設置・運営することとしており、コスト水準は適正である。

[・]矯正施設退所者については、平成22年度より保護観察所等より依頼のあったすべての調整対象者に対し、

価 地域生活定着支援センターによる支援を開始し、今後も継続して実施する。 ・執行猶予処分等となった事業の対象者についても、平成30年度より県弁護士会の依頼を受けて地域生活定 着支援センターによる支援を開始し、今後も継続して実施する。

_			進む健康長寿					所	管 課 :	班 障害福祉	业課	障害政策	班
事	業	名	相談支援・障害福祉サービスの	質の向上に向]けた人材養成事	業 (平成19	年度~)	連	絡:	先 078-362	2-910)5	
			区 分	30年月	度決算額	元年月	度決算	額	2年	度当初予算	類	3年度	当初予算額
	事美	業費(1)		7,545 千円	2	6, 236	千円		26, 101 <i>-</i>	千円	3	1,418 千円
		経	報酬・賃金		1,972 千円		1, 974	千円		2, 212	千円		2,368 千円
		費	委託料		3,421 千円		21, 812	千円		21, 441	千円		26,602 千円
			補助金・交付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		2,152 千円		2, 450	千円		2, 448	千円		2,448 千円
事業			(国庫支出金)		(3,748千円)	(13, 094 [.]	千円)		(13, 026∓	円)	(15,684千円)
に要す		財源	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		(0∓	円)		(0千円)
する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0千円)
□			(一般財源)		(3,797千円)	(13, 142 [.]	千円)		(13, 075∓	円)	(15, 734千円)
スト	人化	生費 (2) (a+b+c)	従事人員	0.5人	従事人員		0.5人	従事人	員 0	. 5人	従事人員	0.5人
				,	4,339 千円		4, 200	千円		4, 492 =	千円		4,368 千円
		職員	員給与費 a		3,908 千円		3, 636	千円		3, 848	千円		3,804 千円
		賞与	引当金繰入額 b		274 千円		291	千円		274	千円		291 千円
		退聯	鐵手当引当金繰入額 c		157 千円		273	千円		370	千円		273 千円
		4//>	コスト (①+②)	従事人員	0.5人	従事人員		0.5人	従事人	員 0	. 5人	従事人員	0.5人
		形心		1	1,884 千円	3	0, 436	千円		30, 593 -	千円	3	5,786 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]	[1	3, 639 <i>=</i>	千円]		[0 千	円]	[,	5,161千円]
	1		指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		3年度 目標	最終目標 【年度】
			相談支援従事者初任者研 修受講者数	目	標		250		250	250		250	250
		修受記	沙文研节数	実 績	(見 込)		231		270	(180)		(250)	
事業	業目的	的の		達成率	区(見込)	92	. 4%	108	8. 0%	(72.0%)	(100.0%)	
達示	灰 月す 打	をを	サービス管理責任者等基 礎研修受講者数	目	標 · 		560	1,	000	1, 000		1, 000	1, 000
					(見込)		737	/0E -	932	(531)		(1, 000)	
			単位当たりコストは、 総コストを両指標実		たりコスト) 事業拡大分]	(12 ↑ _	·	(25 T	-H)	(43 千円)	{	9 千円) 61千円]	
			績の合計値で除する		事業拡入が <u>」</u> 座(見込)	131	. 6%	9:	3. 2%	(53. 1%)		100. 0%)	
				<i>正 八</i> —		101	. 0/0		J. 4/0	(00. 1/0/	(1.00.0/0/	

[・]相談支援従事者、サービス管理責任者等ともに受講希望者は定員を上回っており、実施の必要性・有効性 評は高い。

3 年 自 の 見 直

[・]令和元年度から国研修カリキュラムが変更されたことを踏まえ、本県においても研修プログラム・実施方

法等を見直したうえで、研修規模を拡大して実施している。 価 ・令和2年度については、新型コロナウイルス感染防止対策のため、実施方法及び規模を縮小して実施した ため、目標を下回っている。

弛	策位	本系	進む健康長寿						所有	管課班	障害福祉	課障	宇福祉基 盤	<u> </u>
事	業	名	医療的ケア児等医	療提	供体制確	保事業(平	成30年度	~)	連	絡先	078-362	2-319)4	
			区 分		30年月	度決算額	元年	度決算	額	2 年度	当初予算	韗	3年度	当初予算
	事美	業費(1		16	6,425 千円	1	5, 403	千円	-	16, 206 =	千円	10	6, 206 千
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千
		費	委託料			16,425 千円		15, 403	千円		16, 206	千円		16, 206 千
			補助金・交付金			0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千
+		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千
事業		(;	(国庫支出金)			(0千円)		(0	千円)		(0 T	一円)		(0千F
こ要		財源	(県債)			(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0千月
要する		内訳	(その他[医療・介護推進	基金])	(16, 425千円)	(15, 403	千円)		(16, 206∓	円)	(16, 206 ∓ F
\neg			(一般財源)			(0千円)		(0	千円)		(0 T	円)		(0千月
スト	人化	生費 (② (a+b+c)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	0	. 2人	従事人員	0. 2
			<u> </u>		-	1,736 千円		1, 679	千円		1, 797 =	千円	•	1,746 千
		職員	員給与費 	а		1,563 千円		1, 454	千円		1, 539	千円		1,521 千
		賞与	5引当金繰入額	b		110 千円		116	千円		110	千円		116 千
		退聯	敞手当引当金繰入額	Ę C		63 千円		109	千円		148	千円		109 千
		\$	コスト (①+②)		従事人員	0. 2人	従事人員		0.2人	従事人員	0	. 2人	従事人員	0. 2
		形心			18	8,161 千円	1	7, 082	千円	-	18, 003 =	千円	1	7,952 千
			[うち事業拡	大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0 千	円]		[0千円
			指標名		区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
			輪番病院の受入日数	Ţ	目	標		365		366	365		365	365
						(見込)		365		366	(365)		(365)	
						たりコスト)	(50 ∓	円)	(47 ∓	円) (49 千円)	(4	9 千円)	
事業	業目 1 成 ほ	的の				事業拡大分] 座(見 込)	100	0. 0%	100	D. 0%	(100. 0%)	(100.0%)	
Ē	す指	旨標			1	<u> </u>	_	7. 0%		J. U%	— (100. 0%)	(
														_
					(単位当7	たりコスト)	_		_		_		_	
					[うち	事業拡大分]	_				_		_	
					達成革	区(見込)	_		_		_		_	

3年目の見直し

[・]今後、利用者の家族等に対する事業の周知に努め、受入実績を拡大できるよう取り組む。

			 進む健康長寿						所	管課	班障害福祉	止課身	体・知的	的障害福祉 现
事	業	名	電動車いす等補装具	具判定	この充実引	金化事業(平	F成30年	变~)			先 078-362			
			区 分		30年月	度決算額	元年	度決算	算額	2年	度当初予算	章額	3年度:	当初予算額
	事美	業費(<u> </u>		(6,775 千円		6, 750	千円		6, 000	千円		6,000 千F
		経	報酬・賃金			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千F
		費	委託料			6,775 千円		6, 750	0 千円		6, 000	千円		6,000 千日
			補助金・交付金			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千F
		内	貸付金			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千F
車		訳	その他需用費等			0 千円		(0 千円		0	千円		0 千月
事業			(国庫支出金)			(3, 387千円)		(3, 37	5千円)		(3, 000∃	f円)		(3,000千円
に 要		財源	(県債)			(0千円)		((0千円)		F0)	f円)		(0千円
に要する		内訳	(その他[]))		(0千円)		((0千円)		F0)	F円)		(0千円
コ		\sim	(一般財源)			(3,388千円)		(3, 37	5千円)		(3, 000 ∓	F円)		(3,000千円
スト	人化	牛費(② (a+b+c)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	(員)). 1人	従事人員	0.1.
						868 千円		840	千円		899 -	千円		874 千F
		職員	自給与費 	а		782 千円		72	7 千円		770	千円		761 千F
		賞与	引当金繰入額	b		55 千円		58	8 千円		55	千円		58 千F
		退職	战手当引当金繰入額	С		31 千円		5	5 千円		74	千円		55 千F
		絵	コスト (①+②)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	(員)). 1人	従事人員	0.1.
		IME				7,643 千円		7, 590) 千円		6, 899	千円		6,874 ∓ F
			[うち事業拡大	大分]		[0千円]		[0)千円]		[0 千	円]		[0千円
			指標名		区	分	30年度 実績	Ę	元年度 実績		2 年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
			兵庫医科大学病院にある判定件数	おけ	目	標		45		135	135		135	_
			מוזאבווא		実 績	(見込)		5		27	(22)		(135)	
					(単位当	たりコスト)	(1, 529 	円)	(281 ∓	円)	(314 千円)	(5	1 千円)	
	業目的(し成 度 : さす 指す					事業拡大分]	_						_	
示		を持標				× (見込)	11	. 1%	20	0. 0%	(16. 3%)	(100.0%)	
					目 宝 繕	 (見 込)	<u>-</u> -							_
						<u>、兄 ヱ /</u> たりコスト)	_						_	
						事業拡大分]					_			
					達成習	を(見込)	_		_		_		_	
												•		

[・]巡回相談での対応が困難なため、身体障害者更生相談所への来所でのみ実施している電動車いす及び座位 保持装置の補装具の医学的判定について、兵庫医科大学病院への委託により実施し、移動の困難な身体障害

3 年 自 の 見 直

者の負担を軽減する。 ・事業開始年の平成30年度は、兵庫医科大学病院の受入体制を11月に整備し、順次受入れを開始した。令和 元年度以降は、重度障害者のニーズに的確に対応できるよう、身体障害者更生相談所の助言・指導等により 受入体制を維持し、継続実施する。

[・]コスト単価は、県が定める医師嘱託の単価等をもとに算出しており、適正である。

[・]委託先の兵庫医科大学での判定可能日が限られるため、実績の伸びが低調となっているが、委託先も作業に慣れてきたことから、目標値は例年どおりとし、各市町における補装具判定依頼者への周知にも力を注ぎ、 来年度以降の処理件数の増加を目指す。

——————————————————————————————————————	務 -	事 亲	禁評価調書									
施:	策位	本系	進む健康長寿			所	管 課	班 障害福祉	止課身	▶体・ 知的	的障害福	祉班
事	業	名	強度行動障害地域生活	支援事業(令和元年原	复~)	連	絡	先 078-36	2-94	97		
			区 分	30年度決算額	元年度	決算額	2 5	F度当初予算 「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」	算額	3年度:	当初予算	算額
	事美	業費($\widehat{\mathbb{D}}$	_	14,	.118 ∓ F	9	33, 151	千円	3	3, 151	千円
		経	報酬・賃金	_		0 千F	9	0	千円		0	千円
		費	委託料	_	14	4, 118 千F	9	33, 151	千円		33, 151	千円
			補助金・交付金	_		0 ∓ F	9	0	千円		0	千円
		内	貸付金			0 ∓ F	9	0	千円		0	千円
事		訳	その他需用費等	<u> </u>		0 ∓ F	9	0	千円		0	千円
業			(国庫支出金)	_	(7,059千円)	(16, 575=	千円)	(16, 575	千円)
に要		財源	(県債)	_		(0千円)	(0=	f円)		(0-	千円)
要するコ		内訳	(その他[])	_	(;	3,529千円)	(8, 288=	F円)		(8, 288	千円)
Пè		$\overline{}$	(一般財源)		(;	3,530千円	_	(8, 288=	千円)		(8, 288	千円)
スト	人化	牛費 (② (a+b+c)	従事人員 一	従事人員	0.3,	人 従事	人員(). 3人	従事人員		0.3人
				_	2,	520 千F	9	2, 695	千円		2, 621	千円
		職員	員給与費 a a	_		2, 181 千F	9	2, 309	千円		2, 282	千円
		賞与	子引当金繰入額 b	_		175 千F	9	164	千円		175	千円
		退耶	敞手当引当金繰入額 c	<u> </u>		164 千F	9	222	千円		164	千円
		\$ 43	:コスト (①+②)	従事人員 一	従事人員	0.3.	人 従事	人員 (). 3人	従事人員		0.3人
		ብዓር <u>ን</u>		_	16,	638 ∓ F	9	35, 846	千円	3	5, 772	千円
			[うち事業拡大分]	_		[0千円]	F0]	円]			6円]
			指標名	区 分	30年度 実績	元年 実		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目 【年月	
			集中支援終了者数 (元年度の単位あたりコス	目標	_		6	6	i	6		
			トは、集中支援分委託料 13,472千円+人件費按分	実 績(見 込)	_		2	(1)		(6)		
			2,405千円で割り戻し)	(単位当たりコスト)		(7, 939	千円)	(31,657 千円)	(5, 2	265 千円)		
		的の		[うち事業拡大分]	_	_	22 20/	(1.6. 70/)		— (100. 0%)		
		旨標		達成率(見込) 目 標	_		33. 3% 12	(16. 7%)	-	12		\rightarrow
			数(元年度の単位あたりコス				2	(2)		(12)	_	
			トは、地域支援分委託料 646千円+人件費按分115	(単位当たりコスト)	_	(381		(2,095 千円)	(34	18 千円)		
			千円で割り戻し)	[うち事業拡大分]		-		_		_		
				達成率(見込)	_		16. 7%	(16. 7%)		(100.0%)		
評価	スク・セ	の利 令和	行動障害がある方に集中 用を可能とさせることに 3年度以降も引き続き、 実施を広く広報する。	より、それらの障害	害者の地域	生活を安	定さって	せることが	でき	る。		

3年目の見直し

_

_			《評価調書 ·										
施:	策体		進む健康長寿										上基盤整備班
事	業	名	医療支援型グループホー	-ム整備(足進事業(含	令和元年原	复~)	連	絡	先 078	-362-	-3194	
			区 分	30年月	度決算額	元年原	度決算	額	2 生	丰度当初	予算額	3年度	当初予算額
	事美	業費 (1		_		0	千円		22, 25	0 千円	3	23,600 千円
		経	報酬・賃金		_		0	千円			0 千円	3	0 千円
		費	委託料		_		0	千円			0 千円	3	0 千円
			補助金・交付金		_		0	千円		22, 2	50 千円	3	23,600 千円
		内	貸付金		_		0	千円			0 千円	3	0 千円
重		訳	その他需用費等		_		0	千円			0 千円	3	0 千円
事業に			(国庫支出金)		_		(0	千円)			(0千円))	(0千円)
要		財源	(県債)		_		(0	千円)			(0千円))	(0千円)
要する		内訳	(その他[])		_		(0	千円)			(0千円))	(0千円)
コ			(一般財源)		_		(0	千円)		(22, 2	50千円))	(23,600千円)
スト	 人 4	牛費 (② (a+b+c)	従事人員	_	従事人員		0.1人	従事	人員	0.1人	、従事人員	0.1人
					_		840	千円		89	9 千円]	874 千円
		職員	員給与費 a 		<u> </u>		727	千円		7	70 千円 	-	761 千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		58	千円			55 千円	3	58 千円
		退聯	敞手当引当金繰入額 c		_		55	千円			74 千円	3	55 千円
		4 42	:コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員		0.1人	従事	人員	0.1人	、従事人員	0.1人
		गिर्देश			_		840	千円		23, 14	9 千円	3	24,474 千円
			[うち事業拡大分]		_		[0-	千円]			0千円		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			医療支援型グループホー ム数	目	標	_			0		1	2	1
				実 績	(見込)	_			0		(1)	(2)	【令和6年度】
					たりコスト)					(23, 149 ∃	円) (12	, 237 千円)	
		的の			事業拡大分] 	_			2 00/	<u> </u>	00/)	(100,0%)	
		旨標	医療支援型グループホー	選⋏△ ■目	×(見込) 標	_		(0. 0% 0	(100.	20	(100.0%)	100
			ム入居者数		· ^{1宗} (見 込)				0		20)	(40)	【令和6年度】
					<u>、ルー/</u> たりコスト)	_		_		(1, 157 T		612 千円)	\
				[うち	事業拡大分]	_		 —				_	
				達成習	区(見込)	_		(0. 0%	(100.	0%)	(100.0%)	
	_	-		10	T-500 /-	÷ +0 =0 = 0 = 0	- 1		-n \-			5 Tu &	
評	ム」	に	の障害者の親亡き後を見 看護師を常駐した「医療	支援型ク	ブループホ-	-ム」を§	整備す	るこ	没され とで、	れた「日 、医療的	中文∄ lケアカ	₹型クル− 「必要な」	- ノホー [度の障害
	者な	が安ィ	心・安全に暮らせる住ま 2年度は第1号の医療支	い環境を	を確保するこ	ことが可能	能であ	る。					
価			2 年度は第一号の医療及 は西播磨地域で整備を予			ール・木 油に	口心以	・・ノロノ	 , О	、连音:	正岬竹	ון באוראים.	∿ ነ⊂∘ Iነ ሺዘ
Ĺ													
3 年													
目の						_							
見													
直し													
	<u> </u>												

施	策体	本系	進む健康長寿					所有	管課:	班 国保医療	表課 国	保健康で	づくり推	進班
事	業	名	特定健診フォローアップ	プ市町支	援事業(令	和2年度	~)	連	絡:	先 078-362	2-32	30		
			区 分	30年月	度決算額	元年》	度決算	算額	2年	度当初予算	算額	3年度	当初予	算額
	事美	業費(D		_		_			62, 500	千円	6	5, 723	千円
		経	報酬・賃金		_		_			0	千円		0	千円
		費	委託料		_		_			62, 500	千円		65, 306	千円
			補助金・交付金		_		_			0	千円		0	千円
		内	貸付金		_		_			0	千円		0	千円
+		訳	その他需用費等		_		_			0	千円		417	千円
事業に		<u> </u>	(国庫支出金)		_		_			(62, 500 T	-円)	(65, 723	千円)
に 悪		財源	(県債)		_		_			F0)	一円)		(0-	千円)
要する		内訳	(その他[])		_		_			F0)	一円)		(0-	千円)
るコ			(一般財源)		_		_			F 0)	一円)		(0-	千円)
スト			0 (- - -)	従事人員	_	従事人員	-	_	従事人	員 0	. 2人	従事人員		0.5人
Γ		十貨(② (a+b+c)	·	_		_			1, 797	千円		4, 368	千円
		職員	自給与費 a		_		_			1, 539	千円		3, 804	千円
		賞与			_		_			110	千円		291	千円
		退職	 戦手当引当金繰入額 c		_		_			148	千円		273	千円
				従事人員	_	従事人員	-	_	従事人	員 0	. 2人	従事人員		0. 5人
		総	コスト (①+②)		_		_			64, 297	千円	7	0, 091	千円
			[うち事業拡大分]							 [0千			5, 794∃	
						30年度		元年度	=	2 年度		3年度	最終目	
			指標名 ————————————————————————————————————	区	分	実績		実績		見込		目標	【年月	隻】
				目	標 ·					47. 2%		51.5%		
					(見込)	_				(32. 5%)	(5	51.5%)	【令和54	年度】
			特定健診受診率	(単位当力	たりコスト)	_								
	美目			[うち	事業拡大分]	_				_		_		
達 示	灰 ほす 指	を を 標		達成率	巫(見込)	_		_		(68.9%)	(100%)		
•		- 17.	4±	目	標	_				387千人		422千人		
			特定健診受診者数	実 績	(見込)	_		_		(297千人)	(42	22千人)		
			直近の受診対象者数に目標したる窓際の	(単位当力	たりコスト)					216円		166円	_	
			標とする受診率を乗じて算出	[うち	事業拡大分]	_				_		14円		
				達成率	≤(見込)	_		_		(76. 7%)	(100%)		

向上に向けた市町支援の取組が必要である。

・取組が低調な市町に、市町の課題に応じた助言を行うため、アドバイザーを派遣し、取組を支援(2年度支援実 績:6市町)

3 年 目 の 見 直

[・]新型コロナウイルス感染症対策により、健診を控えるなど外出自粛の動きがあるため、受診行動に繋げる取組が 評

必要である。
・県として、民間事業者のノウハウを活用した受診勧奨事業等を行い、市町を支援し、受診率向上を図る。
・対象者の年齢・性別・受診歴・健診結果等の特性に応じ、デザインや字句等を工夫した受診勧奨通知を作成(2) 価 年度支援実績:7市町)

_			き計1曲詞 音 進む健康長寿					所「	管課品	T 障害福祉	止課身	身体・知的	的障害福祉班
事	業		重度肢体不自由児者の訪り	問リハビリ	 I利用料助成	(令和2年	度~)	連		078-36			
Ė	-14								1	5 医当初予第			少加了管筋
			·	30年月	度決算額 ————	元年	き決算 額		2 4 5				当初予算額 ————
	事業	*費(1)		_		_			16, 100	千円		2,114 千円
		経	報酬・賃金		_		_			0	千円		0 千円
		費	委託料		_		_			0	千円		0 千円
			補助金・交付金		_		_			16, 100	千円		2,114 千円
		内	貸付金		_		_			0	千円		0 千円
毒		訳	その他需用費等		_		_			0	千円		0 千円
事業		()	(国庫支出金)		_		_			(0=	千円)		(0千円)
に		財源	(県債)		_		_			(0=	f円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		_		_			(0=	f円)		(0千円)
□		≦)	(一般財源)		_		_			(16, 100=	f円)		(2,114千円)
スト	1. <i>IH</i>	+ 弗/	2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	-		従事人	(). 1人	従事人員	0.1人
'	八口	「貝√	<u>2</u>) (a 1 b 1 c)		_		_			899 -	千円		874 千円
		職員	員給与費 a		_		_			770	千円		761 千円
		賞与	ş引当金繰入額 b		_		_			55	千円		58 千円
		退聯	戦手当引当金繰入額 c		_		_			74	千円		55 千円
				従事人員	_	従事人員	_		従事人	(). 1人	従事人員	0.1人
		総	コスト (①+②)		_		_			16, 999	千円		2,988 千円
			[うち事業拡大分]		_		_				一円]		[0千円]
					Λ	30年度	: :	元年月		2 年度		3 年度	最終目標
			指標名 訪問リハビリ助成制度創	区	分	実績		実績		見込		目標	【年度】
			設市町数	目 字 縷	 (見 込)					41 (24)		(41)	41市町
					とりコスト)	_		_	(708 千円)	1	(41) 73 千円)	
事業	£ 🖂 A	И М			事業拡大分]					—	`	,o 113/	
達力	戎 度	ξを		達成率	☑(見込)	_		_		(58. 5%)		(100.0%)	
示 -	9	i 標		目	標	_		_		_		_	
				実 績	(見込)	_				_]	_	
				(単位当7	たりコスト)	_				_		_	
				[うち]	事業拡大分]	_		_		_		_	
				達成率	巫(見込)	_		_		_		_	
			まひ等による肢体不自由										
評			踏まえ、訪問リハビリ利 ことができる。]用料の-	-部を助成す	けることに	こより、	肢(体不自	由児者の	リハ	ビリ施徒	う受診を促
/ 	• 수	3和3	3年度は7月から福祉医療										
100	中間する		を増やすため、引き続き	貝担をオ	なりの山町に	- 1 學(4)	沈明を1	丁フ (C C &	-、当該	争耒	の表他を	「仏く向知
2													
3 年													
目の						_							
見													
直し													

F 3		系	進む健康長寿					所	管課:	班	医務課:	企画	調整班		
	業	名	地域医療構想推進体制	強化事業	(令和元年	度~)		連	絡	先	078-362	2-31	35		
			区 分	30年)	度決算額	元年月	度決算額	額	2年	度	当初予算	額	3年度	当初予算額	
<u> </u>	事業	(費	D		_		2, 187	千円		14	4, 119 <i>-</i>	千円	1	4,531 千円	
		経	報酬・賃金		-		0	千円			0 -	千円		0 千円	
		費	委託料		_		2, 007	千円			13, 939	千円		14,351 千円	
			補助金・交付金		_		0	千円			0 -	千円		0 千円	
		内	貸付金		_		0	千円			0 -	千円		0 千円	
車		訳	その他需用費等		_		180	千円			180	千円		180 千円	
事業	F	(1	(国庫支出金)		-		(0=	f円)			(0 ∓	円)		(0千円)	
医要		財源	(県債)		-		(0=	千円)			(0∓	円)		(0千円)	
要 す る		内訳	(その他[医療介護推進基金])		-		(2, 187=	千円)		(14, 119 1	円)	(14,531千円	
コス)	(一般財源)		_		(0=	千円)				一円)		(0千円)	
	人件	-費(2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員							従事人員	0.1ノ	
	Г			_		840 千円				899 =				874 千円	
	-		自給与費 a a		_ 		727 千円			770 千円			-		
	退職手当		引当金繰入額 b		-			千円			55			58 千円	
			践手当引当金繰入額 c	1	_			千円			74			55 千円	
			コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員	(). 1人	従事	人員	0	. 1人	従事人員	0.1ノ	
					_	;	3, 027	千円		1!	5, 018 <i>-</i>	千円	1	5,405 千円	
			[うち事業拡大分]		-		[0 1	一円]		[1	1, 999千	円]		[0千円]	
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績			年度 見込	(3 年度 目標	最終目標 【年度】	
			地域医療構想調整会議における分析結果に基づく協	目	標	-		_			10		10	10	
			議の回数(全10圏域)		(見込)	-		-			(10)		(10)		
					たりコスト)							(1, 5	641 千円)		
事業 達 成					事業拡大分] ————— 率(見 込)	_					00千円]		(100. 0%)		
まず	指	標		目	『(兄 込) 標	_				('	-		
					 (見 込)	_		 -			_		_		
				(単位当	たりコスト)	_		-			_		_		
				[うち	事業拡大分]	_		-			_		_		
				達成基	率(見込)	_		-			-		-		

助産・助産師外来 分・賃金 料金・交付金 金 他需用費等 (支出金) (1) 他(医療介護推進基金)) と財源)		支援事業(き決算名 - - - - - - -			0 6, 500	章額 千円 千円	3年度	当初予算額 6,500 千円 0 千円 0 千円 6,500 千円
・賃金 料 金・交付金 金 他需用費等 ②支出金) ③) 他[医療介護推進基金])		き決算額 - - - - - -	元年	生決算 名	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2年度	6, 500 = 0 = 0 = 6, 500 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0	千円 千円 千円 千円		6,500 千円 0 千円 0 千円 6,500 千円
料金・交付金金 金 他需用費等 (変出金) (責) 他[医療介護推進基金]) と対源)	従事人員	- - - - -		- - - - -			0 0 6, 500	千円 千円 千円		0 千円 0 千円 6,500 千円
料金・交付金金 金 他需用費等 (変出金) (責) 他[医療介護推進基金]) と対源)	従事人員	- - - - -		- - - - -			0 6, 500	千円 千円 千円		0 千円 6,500 千円
金・交付金 金 他需用費等 i支出金) i) 他[医療介護推進基金]) 设財源)	従事人員	- - - - -		- - - -			6, 500 0	千円 千円		6,500 千円
金他需用費等	従事人員	- - - -		- - -			0	千円		
他需用費等 (支出金) (責) 他[医療介護推進基金]) 设財源)	従事人員	- - -		- - -						0 千円
■支出金) 漬) 他[医療介護推進基金]) 设財源)	従事人員	- - -		- -			0	エ田		
意) 他[医療介護推進基金]) 设財源)	従事人員	-		- -			•	1 1 1		
他[医療介護推進基金]) 设財源)	従事人員	_ 		_			F0)	-円)		(0千円)
 设財源)	従事人員	_ 		_ 			F0)	一円)		(0千円)
	従事人員	_	-	-			(6, 500∓			(6,500千円)
+b+c)	従事人員			-				-円)		(0千円)
		_	従事人員	_		従事人員			従事人員	0.1人
		_		-			899 -			874 千円
i-費 a 		-		-			770	千円		761 千円
賞与引当金繰入額 b 退職手当引当金繰入額 c		-	ļ	-				千円		58 千円
		一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		_						55 千円
F ((1)+(2))	従事人員 -		従事人員	_		従事人員	0	. 1人	従事人員	0.1人
. (0 : 0,	_			-			7, 399	千円		7,374 千円
[うち事業拡大分]	-			-			[0千	円]		[0千円]
指標名	区	分	30年度 実績				2 年度 見込			最終目標 【年度】
	目	標	-		-		2		2	12
			-		-		(2)			【令和7年度】
					-	(3,	700 千円)	(3, 6	87 千円)	
					_			(100 0%)	
			_		_		_		-	
							_		_	
	(単位当	たりコスト)	-		-		-		_	
	[うち	事業拡大分]	-		-		_		_	
	達成図	率(見込)	_		_		-		-	
	4引当金繰入額 c ト (①+②) [うち事業拡大分] 指標 在 助産が動産が動産がある 安支表る。 よとをである。	3月当金繰入額 c (本事人員 1	1 3 3 3 3 3 4 3 3 4 3 4 4	1 3 3 3 4 4 4 4 4 4 4	1 3 3 3 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5	1 1 1 2 3 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5	4引当金繰入額 c	1 日	1 1 1 2 3 3 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5	4引当金繰入額 c

			《評価調書 					T	<i></i>					
			進む健康長寿	+ 1::: ± *	· / Δ 17 0 7			_	管課班	医務課:				
事	業	名	病床ダウンサイジング	文援爭業	(令和2年	(茂~)		連	絡先	078-362	2-31	35		
			区 分	30年)	度決算額	元年	度決算?	額	2 年度	当初予算	額	3年度	当初予算額	
	事第	業費 ($\widehat{\mathbb{D}}$		_		-		3	60, 000 =	千円	30	0,000 千円	
		経	報酬・賃金		-		-			0 -	千円		0 千円	
		費	委託料		-		-			0 -	千円		0 千円	
		内	補助金・交付金		-		-			360, 000	千円	3	800,000 千円	
			貸付金		-		-			0 -	千円		0 千円	
事		訳	その他需用費等		_		_			0 -	千円		0 千円	
事業に		。 財	(国庫支出金)		_		-		(360, 000 ⊺	円)		(0千円)	
き要す		源	(県債)		_		-			(0∓			(0千円)	
する		内訳	(その他[医療介護推進基金])		-		-			∓0)		(3	800,000千円)	
コス			(一般財源)		-		_			T 0)		従事人員	(0千円)	
<u>۸</u>	人作	牛費 (② (a+b+c)	従事人員	-	従事人員				従事人員 0.1人				
					-		_			899 =				
			員給与費 a a		_ 	_ 			ļ 	770 -				
		賞与引当金繰入額 b			-		-			55			58 千円	
	退職手当引当金繰入額 c			_		-			74	千円		55 千円		
		総	:コスト (①+②)	従事人員	-	従事人員	_		従事人員	0	. 1人	従事人員	0.1人	
		1176		_			-		3	60, 899 =	f円	30	0,874 千円	
			[うち事業拡大分]		-		-			[0 千	円]		[0千円]	
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原実績		2 年度 見込	(3 年度 目標	最終目標 【年度】	
			2025年の必要病床数に対 し、過剰となっている病床	目	標	-		_		1, 340		1, 330		
			機能(急性期、慢性期)の削減	実 績	(見込)	_		-		(1, 340)		(1, 330)	【令和7年度】	
			Hi nex		たりコスト)	-		-	(2	169 千円)	(22	26 千円)		
		的の w を			事業拡大分] 	-		_		(100,0%)		- /100_0%		
示	ず指	1 標		■ 達成 <u>*</u>	率(見込) 標	_		<u>-</u>		(100. 0%)		(100. 0%)		
					 (見 込)	_				_		_		
					たりコスト)	_		_		-		_		
				[うち	事業拡大分]	_		-		-		-		
				達成基	率(見込)	-		-		-		_		
評価	合に数と	こ対で と比り	補助制度(R3年度〜医療 する財政支援を実施する して過剰となる病床機能 、補助額は国庫補助単価	ことで、 €の病床数	地域医療権 数を、令和 1	構想の更 [;] 7 年度ま [:]	よる推 でに段	進を 階的	図ること に削減す	こができん	の病 る。	 床削減ま (2025年	 3よび統廃 5必要病床	
3年目の見直し						_								

			き計1曲詞 音 進む健康長寿					所	管課班	医務課	医療 2	人材確保	研
事	業		特定専門医研修資金貸品	 与事業([,]	 令和 2 年度	~)		連		078-362			
Ė			区分		生 決算額		生 決算額			当初予算			———— 当初予算額
	中北	生弗/		00 1 12	×/// 97 IR	70 17	×//\ 3 F 1						
	争习	美費 (12, 000 =		- 1	2,000 千円
		経	報酬・賃金		-		-				千円		0 千円
		費	委託料		-		-			0 -	千円		0 千円
		内	補助金・交付金		-		-			12, 000	千円		12,000 千円
			貸付金		-		-			0 -	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		_		_			0 -	千円		0 千円
事業に		財	(国庫支出金)		_		-			(0∓	円)		(0千円)
に要		源	(県債)		-		-			(0∓	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])		-		-			(12, 000∓	円)	(12,000千円)
□		1)	(一般財源)		_		-			(0∓	一円)		(0千円)
スト	人化	生費(② (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	-		従事人員	. 0	. 1人	従事人員	0.1人
		1 54 (g/ (u 1 b 1 0)		-		-			899 =	千円		874 千円
		職員	員給与費 a a		-		_			770 -	千円		761 千円
		賞与	引当金繰入額 b		-		-			55 -	千円		58 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		_		_			74	千円		55 千円
		総コスト (①+②)		従事人員	-	従事人員	-		従事人員	0.1人		従事人員	0.1人
		小心			-		-			12, 899 =	千円	1	2,874 千円
			[うち事業拡大分]		_		_			[0千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績	;	元年原 実績		2 年度 見込	3	年度 目標	最終目標 【年度】
			産科·産婦人科、小児科医師数	目	標	_				1, 265		1, 268	1, 274
				実 績	(見 込)	-		_		*		*	【令和5年度】
			(※)国の隔年調査(R2実 績はR3.12月公表予定)	(単位当力	たりコスト)	_				-		_	
事業	目	的の			事業拡大分]	_		_		-		-	
達 元	成 度 す 指	を言標	本田ガルペードニノ を母		≚(見込)	-		_		-		-	
			専門研修プログラム登録 者数	目 :	標標	_				5		5	-
					(見込)	_		_		(4)	/	(5)	-
					たりコスト)			 	(2,	580 千円)	(2, 5	75 千円)	
					事業拡大分] ————— 壓(見 込)	_				(80. 0%)	(100. 0%)	
				连从中	- (元五)					(00. 0/0)	(100.0/0/	
評	. .	는 : 1:1 [医・小児科医・総合診療	医た日也	€ 才 甫 攷 医 2	た計会に)	11. 依 咨 4	ひた1	はしょ 2	くーレブ	不 !	アオス点	5 秋 医 。 小
計	児科	医	不足の解消及び地域医療	の担い手	の確保を図	図ることが	ができる	5。					
価	・ す る。		医取得後は医師確保が困	難な医療	を機関へ派送	置するこ	とにより	り、「	医療提供	共体制の を	確保を	を図るこ	ことができ
Щ	് ം												
2													
3 年													
目の						_							
見													
直し													

	5 策 体 系 進む健康長寿 所管課班 医務課医療人材確 5 策 体 系 進む健康長寿 連 絡 先 078-362-3606							所	管課:	班	医務課	医療	人材確保	张班
事	業	名	勤務医の働き方改革推	進事業((令和2年度	~)		連	絡	先 (078-36	2–36	06	
			区 分	30年	度決算額	元年	度決算額	湏	2年	度	当初予算	算額	3年度	当初予算額
	事第	美費 (1		-		_			600	0, 000	千円	30	0,000 千円
		経	報酬・賃金		_		-				0	千円		0 千円
		費	委託料		_		-				0	千円		0 千F
			補助金・交付金		-		-			60	00, 000	千円	3	00,000 千円
		内	貸付金		-		-				0	千円		0 千F
車		訳	その他需用費等		-		-				0	千円		0 千F
事 業		(1	(国庫支出金)		-		-				(0=	千円)		(0千円
に要		財源	(県債)		-	<u> </u>	-				(0-	千円)		(0千円
要 す る		内訳	(その他[医療介護推進基金])		_		-			(60	00, 000	千円)	(3	00,000千円
つコス			(一般財源)		_		-				(0-	千円)		(0千円
スト	人化	‡費(② (a+b+c)	従事人員	-	従事人員	-		従事。	人員	(0.1人	従事人員	0.1ノ
					_		_				899	千円		874 千円
		職員	員給与費 a 		_ 		-				770	千円		761 千円
		賞与	₹引当金繰入額 b		_		-				55	千円		58 千円
		退職手当引当金繰入額 с			-		-			1	74	千円		55 千円
	終コスト(:コスト (①+②)	従事人員	-	従事人員	-		従事人員 0.		0.1人	従事人員	0.1ノ	
		1140			-		-			600), 899	千円	30	0,874 千円
			[うち事業拡大分]		_		_				F0]	-円]		[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績			年度 見込	;	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			本事業の対象医療機関の うち、医師の勤務環境が改	目	標	-		-			5	5	7	21
			善された医療機関数	実 績	(見 込)	-		_			(5)		(7)	【令和5年度】
					iたりコスト)	-				(120,	180 千円)	(42,	982 千円)	
		的の w を			事業拡大分]	-		_			-		-	
示 ?	t 指	をは			率 (見込) 標	_		_		(100. 0%)		(100.0%)	
				里 績	<u>惊</u> (見込)			 -			_ 		_ 	
					(ル <u>た</u>)	_		_			_		_	
				[うち	事業拡大分]	-		 -			-		_	
				達成	率(見込)	_		-			_		-	

施:			進む健康長寿					所	管課班	医務課』	企画	調整班	
事	業	名	情報ネットワークの整体	備事業([:]	令和2年度	~)		連	絡 先	078-362	2-435	51	
			区 分	30年度	き 決算額	元年	度決算額	頭	2 年度	当初予算	額	3 年度	当初予算額
	事業	美費 (1		_		_		4	10, 990 =	千円		_
		経	報酬・賃金		_		_			0 -	千円		_
		費	委託料		_		_			0 -	千円		_
		貸	 補助金・交付金		_		_			40, 990	千円		_
		内			_		_			0 -	千円		_
車		訳	その他需用費等		_		_			0 -	千円		_
事業に		(;	(国庫支出金)		_		_			(0∓	-円)		_
に要		財源	(県債)		_		_			(0∓	円)		_
要する		内訳	(その他[医療介護推進基金])		_		_		((40, 990 1	円)		_
るコ		<u>a</u> ()	(一般財源)		_		_			(0∓	一円)		_
スト	人化	‡ 書 (2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	_		従事人員	0.1人		従事人員	_
		1 54 \	g/ (u 1 b 1 0)		_		_			899 =	千円		_
		職員	員給与費 a		_		_			770 -	千円		_
		賞与	引当金繰入額 b		_		_			55 -	千円		_
		退職	戦手当引当金繰入額 c		_		_			74 -	千円		_
		4//>	:コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員	_		従事人員	0	. 1人	従事人員	_
		祕			_		_		4	11, 889 <i>=</i>	千円		_
			[うち事業拡大分]		_		_			[0 千	円]		_
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込		3 年度 目標	最終目標 【年度】
			情報ネットワークに参加する地域の中核医療機関数	目	標	-		-		3		-	
					(見込)	-		_		(3)		_	
				· · · · · · · · ·	とりコスト)	-		_ 		-		_	
	美目的 成 度				事業拡大分] 	-				_		_	
示	ず指	1標			≚(見込) 標	_							
					(見 込)							_	
					こりコスト)	_		_		_		_	
				[うち]	事業拡大分]	-				-		_	
				達成率	区(見込)	-		-		_		_	
	. IE	∃ ⊹	こども病院と地域の中核	定院なっ	ゝ <i>+</i> ゝ グル主起 -	ナットロ.	_h >	7 –	した活用	11 -	=	Z > .I= }	- 2わあっ
評	の診	诊療 [体制を整備することによ	り、投薬	管理等のオ	こめに経	過観察る	を受し	ナている	遠方(菌	西播剧	磨・但馬	
涯			の患者が地域に居ながら 診療に係る整備機器等の										。 、事業を
価		Lす.				•					-		
3													
年目													
目の													
見													
直し													

車 数 車 类 訶 / 画 卸 聿

			: 計 					1		-				
施負	策 体	孫 7	進む健康長寿					所	管 課	班	高齢政策	策課	介護基盤	^{路整備班}
事	業	名	訪問介護人材等確保対策	策事業(R3年度~)	1		連	絡	先 (078-362	2–91	17	
			区 分	30年)	度決算額	元年月	度決 算額	湏	2 年	₣度当	当初予算	額	3 年度	当初予算額
	事業	美費($\overline{\mathbb{D}}$		_		_				_		1	2,327 千円
		経	報酬・賃金		_		_				_			0 千円
		小工	 委託料				_				_			1,827 千円
		費	 補助金・交付金								_			10,500 千円
		内	/////////////////// 貸付金											0 千円
+		訳					_				_			0 千円
事業		$\overline{}$	(国庫支出金)		_		_				_			(0千円)
に		財源	(県債)		_		_				_			(0千円)
要する		内	(その他[医療介護推進基金])		_		_				_		((12, 327千円)
るコ		訳	(一般財源)		_		_				_			(0千円)
スト	J 14	上書(2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	_		従事。	人員	_		従事人員	0.1人
'	八口	▼貝√	<u>2</u>) (a 1 b 1 c)		_		_				_			874 千円
		職員	自給与費 a		_		_				_			761 千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		_				_			58 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		_		_				_			55 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員	_		従事,	人員	_		従事人員	0.1人
		1,10			_		_				_		1	3,201 千円
			[うち事業拡大分]		_		_				_			[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年原 実績			年度 見込	;	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			初任者訪問介護員に対す るOJT研修受講者数	目 実績	標 (見 込)			 			_ 		50 (50)	50 【令和7年度】
				(単位当	たりコスト)	_						(26	64 千円)	
	目自			[うち	事業拡大分]	_					_		_	
達月示	或 度 す 指	を言標		達成	率(見込)	_		_			_		(100.0%)	
•			訪問介護員数(累計目標: 5年4,000人)	目	標 	_					_		800	4, 000
					(見込)	_		_			_		(800)	【令和7年度】
					たりコスト)						_	(1	17 千円)	
					事業拡大分] ———— 率(見 込)	_		_					(100. 0%)	
				连风2	平(兄 込)	_		_					(100.0%)	
雪亚			系介護事業所の人材不足 人材の約6割が50歳り											
пТ	化カ	が必!	要とされている											
価	魅力	力発化	巡回サービスを含め、訪問: 言や、訪問介護員の資格 寄与することが期待でき	取得促进										
3														
年														
目の						_								
見直														
坦し														

			進む健康長寿					所有	管 課 班	高齢政策	課地均	(包括な	ア推進班
事	業	名	就労的活動支援コーデ	ィネータ	ーモデル事	業		連	絡 先	078-361	-3195		
			区 分	30年月	度決算額	元年月	度決算額	湏	2年度	当初予算	[額 3	3年度	当初予算額
	事業	業費 (D		_		_			_			5,932 千円
		経	報酬・賃金		_		_			_			0 千円
		費	委託料		_		_			_			5,932 千円
			補助金・交付金		_		_			_			0 千円
		内	貸付金		_		_			_			0 千円
車		訳	その他需用費等		_		_			_			0 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)		_		_			_			(5,932千円)
に要		///示	(県債)		_		_			_			(0千円)
要する		内訳	(その他[])		_		_			_			(0千円)
⊐			(一般財源)		_		_			_			(0千円)
スト	 人 <i>性</i>	牛 費(2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	_		従事人員	_	従	事人員	0.1人
					_		_			_			874 千円
		職員	員給与費 a ·a		<u> </u>		_			_			761 千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		_			_			58 千円
		退職	践手当引当金繰入額 c		_		_			_			55 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員	_		従事人員	_	従	事人員	0.1人
					_		_			_			6,806 千円
			[うち事業拡大分]		_		_			_			[0千円]
			指標名	区	分	30年度 実績		元年度 実績		2 年度 見込	3年		最終目標 【年度】
			就労的活動支援コーディ ネーター設置市町数	目	標 	_ 						5	_
					(見込) たりコスト)	_		_		_	######	(5)	
車場	美目的	<u>ነ</u> ታ ጥ			事業拡大分]							-	
達	成度	きを		達成率	≤(見込)	_		_		_	(10	0.0%)	
亦	す指	1	就労的活動マッチング件 数	目	標	_		_		_		25	_
			30	実 績	(見 込)	_				_		(25)	
					とりコスト)						(0	千円)	
					事業拡大分] 	_		_		_	(10	00/\	
				连队华	巫(見込)	_		_			(10	00.0%)	
評	• 京 L.	大労的 高	的活動の場を提供できる 齢者個人の特性や希望に	民間企業	き・団体等と ミ動をコーラ	と就労的シ ディ ネー	舌動の耳 トする:	り組で フレル	を実施しこより	たい事業役割がお	業者等 ある形	とをマ での高	アッチング 転齢者の社
"	会参	多加拿	等を促進しようとする市										
価	• 県	!が	ある。 モデル的に実施し横展開	すること	:で、より多	多くの市場	打での耳	ひ組 ′	へ繋げ、	全県的な	い取組	への広	がりが期
	待て	できん	ර _ං 										
3 年													
年目													
の見						_							
直し													

F	R 144	系	進む健康長寿					所	管課班	健康増進	生課保健・ 第	关養指導班
	業	名	保健師キャリア支援セ	ンター運	営事業(令	和3年度	~)	連	絡先	078-362	-3250	
			区 分	30年	度決算額	元年度	E 決算額	湏	2年度	当初予算	額 3年度	当初予算額
	事業	(費	$\overline{\mathbb{D}}$		_		_			-	1	0,581 千円
		経	報酬・賃金		_		-			-		0 T F
		費	委託料		_		-			_		10, 581 ∓ F
			補助金・交付金		_		-			_		0 ∓ F
		内	貸付金		_		-			_		0 千F
事		訳	その他需用費等		-		_			_		0 千F
業		。 財	(国庫支出金)		_		-			-		(0千円
に 要 す		源	(県債)		_		-			-		(0千円
する		内訳	(その他[医療介護推進基金])		-		-			-		(10, 581千円
⊐ L			(一般財源)		_		_			_		(0千円
スト	人件	- 費 (② (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	_		従事人員	-	従事人員	
	Г				_		_			_		874 千円
	-		員給与費 a ······		-		-			-		761 千F
		賞与	子引当金繰入額 b		-		-			-		58 千F
	ì	退職	戦手当引当金繰入額 c		_		_			_		55 千F
		総	コスト (①+②)	従事人員	-	従事人員	_		従事人員	-	従事人員	0.5,
		,,,,,			-		-			-	1	1,455 千円
			[うち事業拡大分]		_		_			_		[0千円
			指標名	区	分	30年度 実績	-	元年原 実績		2 年度 見込	3 年度 目標	最終目標 【年度】
			保健師数 (兵庫県看護職員需給推	目	標	-		_		-	1, 908	
			計)		(見込)	-		-		-	(1, 908)	【令和7年度
			(※)看護職員業務従事者届による隔年調査(実績把		たりコスト)	-		_		-	(6 千円)	
	目 的		握は翌年度6月頃)		事業拡大分]	_		-		_	- (100, 00/)	
_{ま パ}	た た 指	信標	新任期研修受講数	選 展 注	率 (見込) 標	_		_		_	(100.0%)	
						<u>-</u>		 -		_	(100.0%)	
					<u>、ルミァ</u> たりコスト)	_		_		_	-	
				[うち	事業拡大分]	-		 -		-	-	
				達成	率(見込)	_		_		-	-	